brother

本書の使いかた・目次

MFC-L8610CDW MFC-L9570CDW

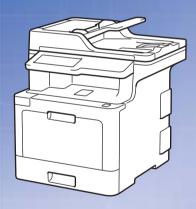
ユーザーズガイド

基本編

本書はなくさないように注意し、 いつでも手に取って見ることができるようにしてください。

本書「ユーザーズガイド 基本編」は、製品に関する全ての情報を 含んでいません。

本書にない情報の詳細は、「ユーザーズガイドの構成」をご確認の 上、それぞれのマニュアルをご覧ください。



使う前に 知ってほしいこと

まずは 使ってみましょう

日常のお手入れ

困ったときには

付録(索引)

困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな? と思ったときなどは、以下の手順で原因を お調べください。

第4章 「困ったときには」で調べる 150ページ

サポート ブラザー

検索の

ブラザーのサポートサイト にアクセスして、最新の情報を調べる support.brother.co.jp

ユーザーズガイドの構成

維	
盂	
焩	
U	
ま	
b	
Ŀ	
3	

電源の注意事項を知りたい

停電のときの注意事項を知りたい

安全にかかわるいろいろな注意事 項を知りたい

設置場所の注意事項を知りたい

トナーの注意事項を知りたい

設置して使用できる状態にしたい

<u>パソコンに接続して、</u>プリンター やスキャナーとして使えるように したい 必要な設定をしたい

簡単にネットワークに接続して、 複数のパソコンでファクス、ブリ ント、スキャンをしたい

みま かましょう6ずは使っ って

使用できる用紙が知りたい ファクスしたい (基本)

パソコンからプリントしたい(基 本)

消耗品を交換したい

お手入れのしかたを知りたい

電話帳を作成したい

電話帳を使って簡単に宛先を指定 したい

トラブルを解決したい

コピーしたい(基本)

スキャンしたい (基本)

USBメモリーからプリントしたい

リサイクルについて知りたい

っと便利に使ってみまし

よう

ナンバー・ディスプレイ機能を 使いたい

使える機能や設定変更できる機能 を制限して管理したい (セキュリティ)

いろいろなファクス送受信をしたい

ファクスを転送したい

パソコンからプリントしたい(応用) パソコンでファクスを送受信したい

ネットワークに接続して複数のパ ソコンでファクス、プリント、ス キャンをしたい

パソコン上にアドレス帳を作成したい

いろいろな方法でスキャンしたい

ネットワークにかかわるトラブル を解決したい

さまざまな設定をパソコンから行 いたい (リモートセットアップ)

分からない用語を調べたい

ネットワーク設定を手動で行いたい

携帯端末から直接プリントしたい

スキャンしたデータを携帯端末に 直接取り込みたい

お手入れ

安全にお使いいただくために

安全にお使いいただくために守っていただきたい注意事項を説明しています。必ずはじめにお読みください。 また、なくさないように注意し、いつでも確認できるように保管してください。



かんたん設置ガイド

本製品を使用するための準備(設置、基本的な設定、パソコンへの接続の方法、ネットワーク環境設定 など)を説明しています。



ユーザーズガイド 基本編 <本書>

基本的なコピー、ファクス、プリント、スキャンのしかたについて説明しています。 また、本製品の電話帳の登録・編集方法やトラブル対処方法についても説明しています。 いつでも手に取って見られる場所に保管してください。



ユーザーズガイド 応用編

全体にかかわる各種設定、ファクス応用機能、転送機能、リモコン機能、レポート機能、仕様などを 説明しています。

ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

パソコンからの操作で本製品をプリンター、スキャナー、ファクスとして使用する方法や 便利な使いかた(ControlCenter)について説明しています。 また、ネットワーク環境で使用するための設定を説明しています。 その他、ネットワーク環境についての概要、クラウド接続、モバイル機能やモバイルプリント&スキャンなどを説明しています。

モバイルプリント&スキャンガイド

Brother iPrint&Scan用

Android™やApple端末からデータを印刷する方法や、本製品でスキャンしたデータを 携帯端末に転送する方法を説明しています。



● 冊子は本製品に同梱されています。

● 各種説明書は、サポートサイト(プラザーソリューションセンター)で案内しています。(<u>support.brother.co.jp</u>) ●パソコンからユーザーズガイドを見るときは

Windows® の場合:

Brother Utilities から[サポート]ー[ユーザーズガイド]をクリックしてください。サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)で案内しています。 Brother Utilities については⇒4ページ「Brother Utilitiesを起動する」 Macintoshの場合:

サポートサイト (プラザーソリューションセンター (support.brother.co.jp)) で案内しています。

Brother Utilitiesを起動する

Brother Utilities は、パソコンにインストールされているブラザーアプリケーションに簡単にアクセスすることができる、アプリケーションランチャーです。

◀ Windows[®] 7の場合

🚳[スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] - 👬[Brother Utilities]の順にクリックします。

Windows® 8の場合

[Brother Utilities]をタップまたはクリックします。

Windows® 8.1の場合

スタート画面の左下にある
●をクリックします。

タブレット端末をご使用の場合は、スタート画面の下から上方向にフリックすると、アプリ画面が表示されます。アプリ画面が表示されたら、 [5] [Brother Utilities]をタップまたはクリックします。

Windows® 10の場合

スタートメニューから [Brother] - 訳[Brother Utilities]の順にクリックします。

🤈 モデル名を選択する



3 使用したい機能を選択する

ドライバーをアンインストールする (Windows® のみ)

ドライバーをアンインストールする場合は、以下の方法で行ってください。

◀ Windows[®] 7の場合

🚱[スタート] - [すべてのプログラム] - [Brother] - ╦ [Brother Utilities]の順にクリックします。

Windows® 8の場合

[Brother Utilities]をタップまたはクリックします。

Windows® 8.1の場合

スタート画面の左下にある◯●をクリックします。

タブレット端末をご使用の場合は、スタート画面の下から上方向にフリックすると、アプリ画面が表示されます。アプリ画面が表示されたら、 [Forther Utilities]をタップまたはクリックします。

Windows® 10の場合

スタートメニューから [Brother] - 🧱 [Brother Utilities]の順にクリックします。

ラ モデル名を選択する



🤦 ナビゲーションバーから [ツール] - [アンインストール] の順にクリックする

4 画面の指示に従って操作する

ドライバーとソフトウェアがアンインストールされます。

インターネット上のサポートの案内を見るときは

本製品に関する問題やご質問があるときは、弊社サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)をご確認ください。

support.brother.co.jp

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター) では:

- ●目的別やアクセスの多い質問別など、色々な方法で検索できます。
- ●質問に関連する情報を表示します。
- ●お客様の声をもとに定期的に更新しています。



※:サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)は継続的に更新を行っております。 この画面は予告なく変更されることがあります。

目 次

	ユーザーズガイドの構成	2
	Brother Utilitiesを起動する	Δ
	ドライバーをアンインストールする (Windows® のみ)	
	インターネット上のサポートの案内を見るときは	
	目 次	
	本書の表記	13
	マークについて	13
	編集ならびに出版における通告	13
	おすすめ機能	14
笙 1 音	使う前に知ってほしいこと	18
<i>7</i> 7 ' +		
	各部の名称とはたらき	
	操作パネルの名称とはたらき 各部の名称	
	タッチパネル操作の基本	
	ホーム画面(MFC-L8610CDW)	
	ホーム画面(MFC-L9570CDW) 管理者メニューについて(MFC-L9570CDWのみ)	24
	管理者メニューについて (MPC-L9570CDWのみ) 画面の操作方法	20
	電源について	
	日付と時刻をセットする (時計セット)	28
	タイムゾーンを設定する	29
	名前とファクス番号を登録する(発信元登録)	30
	入力できる文字 (MFC-L8610CDW)	
	文字の入力方法 (MFC-L8610CDW)	
	入力できる文字 (MFC-L9570CDW)	
	文字の入力方法(MFC-L9570CDW) ショートカットを登録する	
	ジョートカットを豆蘇する 登録したショートカットを呼び出す	
	豆鋏ひたフョートカットを呼び出すショートカットをNFCカードに登録する (MFC-L9570CDWのみ)	
	ショートカットを編集するショートカットを編集する	
	電話回線のこと	
	自動で回線種別を設定する	4C
	回線状態を確認する	
	次世代ネットワーク (NGN) に接続する場合	43
	リサイクル・廃棄のこと	
	消耗品の回収リサイクルについて	
	/h/に回り回収 リブイブルに りが C本製品の 廃棄 について	
第2章	まずは使ってみましょう	46
•	用紙の基本	
	用紙セットの流れ	
	セットできる用紙	
	使用できない用紙	
	用紙トレイに用紙をセットする	
	多目的トレイに用紙をセットする	
	用紙が排出される場所	
	セットした用紙に合わせて本体の設定を変更する	60

原稿の基本	62
原稿セットで注意すること	62
原稿をセットする	
原稿の読み取り設定をする	65
ファクス送信の基本	66
ファクス送信の流れ	
電話帳を使用する	
ファクスを手動で送信する	
ファクス送信を中止する	70
ファクス受信の基本	71
ファクス受信の金行	
受信モードの種類	
受信モードを設定する	
呼び出しベル回数を設定する	
再呼び出しベル回数を設定する	77
ファクス無鳴動受信を設定する	78
ファクスの見かた	79
受信したファクスを画面で見る(みるだけ受信)/印刷する	79
ファクスを自動的に印刷する(みるだけ受信を解除する)	82
電話帳の基本	
電話帳について	
電話帳に登録する	
世品版に登録するグループダイヤルを登録する	85
770 77 1 1 70 CH28 9 C	
電話帳を編集する	86
電話帳を編集する	
コピーの基本	87
コピーの基本 コピーの流れ	87 87
コピーの基本 コピーの流れ 簡単コピーメニューについて	87 87
コピーの基本 コピーの流れ	87 87 90
コピーの基本 ョピーの流れ 簡単コピーメニューについて ョピー設定について	87 90 91
コピーの基本	87 90 91 92
コピーの基本	87 90 91 92
コピーの基本	87 90 91 92
コピーの基本	87 90 91 92 92 92
コピーの基本	87 90 91 92 92 93
コピーの基本	879091929293
コピーの基本	87879092929394
コピーの基本	8790919292939496
コピーの基本	87879091929293949596
コピーの基本 コピーの基本 コピーメニューについて コピー設定について 拡大・縮小コピーをする 用紙トレイを設定する 1 部ごとにコピーする (ソートコピー) 両面コピーをする 複数の原稿を1枚にまとめてコピーする (レイアウト コピー (N in 1 コピー)) 画質を設定するコントラストの基本コントの基本ココントの基本コントの基本コントの基本コントの基本コントの基本コントの基本コントの基本ココントの基本コントの	8790919293949596
コピーの基本 コピーの基本 コピーがれ 簡単コピーメニューについて 拡大・縮小コピーをする 用紙トレイを設定する 1部でとにコピーする(ソートコピー) 両面コピーをする 複数の原稿を1枚にまとめてコピーする(レイアウトコピー(Nin1コピー)) 画質を設定する コピー濃度を設定する コントラストを設定する 2 in 1 IDコピーをする USBダイレクトプリントの基本 USBダイレクトプリントの流れ	879092939496969798
コピーの基本 コピーの基本 コピーがれ 簡単コピーメニューについて 拡大・縮小コピーをする 用紙トレイを設定する 1部でとにコピーする(ソートコピー) 両面コピーをする 複数の原稿を1枚にまとめてコピーする(レイアウトコピー(Nin1コピー)) 画質を設定する コピー濃度を設定する コントラストを設定する 2 in 1 IDコピーをする USBダイレクトプリントの基本 USBダイレクトプリントの流れ	879092939496969798
コピーの基本 コピーの基本 コピーメニューについて コピー設定について 拡大・縮小コピーをする 用紙トレイを設定する 1 部ごとにコピーする (ソートコピー) 両面コピーをする 複数の原稿を1枚にまとめてコピーする (レイアウト コピー (N in 1 コピー)) 画質を設定するコントラストの基本コントの基本ココントの基本コントの基本コントの基本コントの基本コントの基本コントの基本コントの基本ココントの基本コントの	8790919292939596969798
コピーの基本	8790919292939596969698101
コピーの基本	8791929293949596969798101102
コピーの基本	8787919293949696969798101102
コピーの基本	8787909192939496969798101102102

第3草	日常のお手入れ	106
	定期メンテナンス	106
	本製品外部を清掃する	108
	原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する	
	本製品内部を清掃する	
	コロナワイヤーの清掃 ドラムユニットの清掃	
		
	消耗品の交換	119
	消耗品	119
	トナーカートリッジとドラムユニットについて	120
	トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意 トナーカートリッジの交換	
	トナーガートリッシの交換ドラムユニットの交換	
	ベルトユニットの交換	
	廃トナーボックスの交換	140
	定期交換部品の交換	147
	本製品を再梱包するときは	147
第4章	困ったときには	150
	解決のステップ〜修理依頼される前に〜	150
		150
	画面にエラーメッセージが表示された!	150
	画面にエラーメッセージが表示された!	
		151
	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージー覧) ェラーが発生したときのファクスの転送方法	151
	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージー覧)	151 159
	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)エラーが発生したときのファクスの転送方法紙がつまった! 紙づまりのときのメッセージ	151 159 161 161
	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧) エラーが発生したときのファクスの転送方法 紙がつまった!	151 159 161 161 162
	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)	151 159 161 162 164 173
	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)	151 159 161 162 164 173
	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)	151 161 161 162 164 173 173
	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)	
第5章	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージ一覧)	
第5章	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージー覧)	151161161162173173190190
第5章	画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージー覧)	151161161162173173190190200

サポートサイト(ブラザーソリューションセンター) で案内しています。 support.brother.co.jp

「ユーザーズガイド 応用編」の目次

第1章 全体にかかわる設定

用紙設定

電話回線設定

音量設定

省エネ設定

画面設定

日付・時刻設定

セキュリティ設定

ナンバー・ディスプレイ設定

第2章 ファクス送信

便利な送信方法 便利な送信設定 便利な宛先指定機能

ファクス誤送信防止機能

(ダイヤル制限)を設定する

IPファクスの設定をする

特別設定について

第3章 ファクス受信

さまざまな受信方法 受信時の設定 第4章 転送・リモコン

ファクス転送機能

外出先から本製品を操作する:リモコン機能

第5章 レポート・リスト

レポート・リストの種類 レポートの出力を設定する

第6章 USB ダイレクトプリント

フォルダー構成やデータの一覧を印刷する 操作パネルから印刷の設定をする

第 7 章 必要なときに確認してほしいこと

色合いや色ずれを補正する

文字を入力する

用紙のこと

原稿のこと

製品情報

設定機能の初期化

オプション

機能一覧 (MFC-L8610CDW)

機能一覧 (MFC-L9570CDW)

本製品の仕様

動作環境

索引

本書の表記

本製品の外観のイラストは、MFC-L9570CDWを代表で使用しています。 本製品のタッチパネルのイラストは、MFC-L8610CDWを代表で使用しています。

マークについて

本文中では、マークについて以下のように表記しています。

▲ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が ある内容を示しています。
▲ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性がある内容を 示しています。
! 重要	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の可能性がある内容を示し ています。
趙島	本製品をお使いになるにあたって、守っていただきたいことを説明しています。
福-星	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。
\bigcirc	「してはいけないこと」を示しています。
4	「感電の危険があること」を示しています。
	「火災の危険があること」を示しています。
	「やけどの危険があること」を示しています。
⇒XXXページ 「XXX」	参照先を記載しています。(XXXはページ、参照先)
[XXX]	本製品の画面内の表示を表しています。
[XXX]	パソコン上の表示を表しています。

編集ならびに出版における通告

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

プラザー工業株式会社は、本書に掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害(間接的損害を含む)に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

© 2017 Brother Industries, Ltd. All rights reserved.

おすすめ機能

効率アップ におすすめ

コピー / プリントで効率アップ

什分け作業は機械に まかせましょう



- ●ページ順に1部ごとコピー/プリ ・プリント ⇒ユーザーズガ ント〔ソートコピー〕
- イド パソコン活用&ネッ トワーク
 - · コピー ⇒92ページ「1部 ごとにコピーする 〔ソー トコピール

簡単に印刷設定をしてみましょう

⇒7ーザーズガイド パソ コン活用&ネットワーク

かざすだけで簡単にデータを送信 できます (MFC-L9570CDWのみ)

■NFC機能

⇒104ページ [NFC の基 本丨

ファクスで効率アップ

宛先指定はボタン1つで簡単に

■再ダイヤルを使用する

⇒ユーザーズガイド 応用 編「ファクス送信」

送付書を自動的に付けられます

1度にまとめて送りましょう

●送付書を付けて送信する ●送付書のオリジナルコメントを編「ファクス送信」

⇒ユーザーズガイド 応用

登録する

●同じ原稿を数か所に送信する [同報送信]

⇒ユーザーズガイド 応用 編「ファクス送信」

●メモリー内の文書を同じ相手に

-括送信する(とりまとめ送信)

1度の操作で両面原稿を読み取って ── ●両面原稿の読み取りを設定する 読み込む手間を省きます (MFC-L9570CDWのみ)

⇒ユーザーズガイド 応用 編「ファクス送信」

先でファクスを見られます

留守中にファクスが届いても、外出 → ●他の場所のファクシミリに転送 ⇒ユーザーズガイド 応用 する

編「転送・リモコン」

エコ におすすめ

リサイクルでエコに協力

リサイクルして有効に使いましょう **■** ●消耗品の回収リサイクルについて

⇒44ページ「リサイクル・ 廃棄のこと」

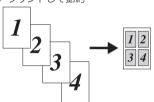
節約、コスト削減 におすすめ

用紙代を節約

両面を有効に使って筋約

- ●両面コピー/両面プリント/ 両面ファクス
- ・コピー ⇒93ページ「両面 コピーをするし
- ・プリント ⇒ユーザーズガ イド パソコン活用&ネッ トワーク
 - ・ファクス ⇒ユーザーズガ イド 応用編「ファクス受 信」

/ プリントして節約



- 複数の原稿を1枚にまとめてコピー ●レイアウトコピー/レイアウ トプリント
- ・コピー ⇒94ページ「複数 の原稿を1枚にまとめて コピーする 〔レイアウト コピー (N in 1コピー)) [
- ・プリント ⇒ユーザーズガ イド パソコン活用&ネッ トワーク

パソコンでファクスを送受信して ■ ●ファクスをパソコンで受信す ペーパーレス。必要なものだけプリ ントして節約

る〔PCファクス受信〕

⇒ユーザーズガイド 応用 編「転送・リモコン」

A4サイズを超える原稿を受信すると **●**自動的に縮小して印刷する き、自動的に縮小して1枚にまとめて 節約

⇒ユーザーズガイド 応用 編「ファクス受信」

受信したファクスの内容を画面で確 ● ●みるだけ受信 飘。

ファクス⇒79ページ「受信 したファクスを画面で見る (みるだけ受信)/印刷する|

必要なものだけプリントして節約

通信費を節約

深夜割引*を上手に使いましょう。大 ▶ ●指定時刻に送信する〔タイ 量のファクスをタイマーで深夜に送 れば通信代節約

マー送信〕

⇒ユーザーズガイド 応用 編「ファクス送信」

※ 深夜割引についてはご利用の回線接続会社にお問い合わせください。

次世代ネットワーク(NGN)でIPファ

●IPファクスの設定をする クス(T.38準拠)※を使うことによ り、今までよりスピーディかつ安価 にファクスを送信できます。

⇒ユーザーズガイド 応用 編「ファクス送信」

※ IP ファクスとは、IP ネットワークを使って送信するファクスです。

省エネで節約

印字の質を少し下げてトナーを節約 ▶ ●トナーを節約する〔トナー節約

- 干一ド)
- ⇒ユーザーズガイド 応用 編「全体にかかわる設定し

電力消費をおさえて節約

- ▶ ●スリープモードに入る時間を 設定する〔スリープモード〕
- ⇒ユーザーズガイド 応用 編「全体にかかわる設定し

使っていないときは自動的に電源 オフにして電力を節約

- ●自動電源オフを設定する
- ⇒ユーザーズガイド 応用 編「全体にかかわる設定し

安心 におすすめ

ファクスで安心

知りたい

- きちんと送信できたのか送信結果を **○** ●送信結果レポートを表示する ●レポート・リストを印刷する
- ⇒ユーザーズガイド 応用 編「レポート・リスト」

宛先の間違いを防ぎたい

- ●ファクス誤送信防止機能(ダイ ヤル制限)を設定する
- ⇒ユーザーズガイド 応用 編「ファクス送信!

かかってきた相手を確認したい

- ●ナンバー・ディスプレイ設定
- ⇒フーザーズガイド 応用 編「全体にかかわる設定」

でも送信エラーを防ぎたい

- 海外への送信で、回線状況が悪いとき → ●海外へ送信する (海外送信モード) ⇒ユーザーズガイド 応用
 - 編「ファクス送信」

制限で安心

を制限したい

- 勝手に設定変更されないように変更 ●設定変更できる機能を制限する ⇒ユーザーズガイド 応用 〔セキュリティ設定ロック〕
 - 編「全体にかかわる設定」

ぎたい。

- 無駄な操作を防げばコスト削減にも 役立ちます。
- 〔セキュリティ機能ロック3.0〕
- ⇒ユーザーズガイド 応用 編「全体にかかわる設定し

印刷された内容を本製品の近くの人 **●**印刷をパスワードで制限する に見られたくない

- 〔セキュリティ印刷〕
- ⇒ユーザーズガイド パソ コン活用&ネットワーク

編「ファクス送信」

困ったときには

キレイ におすすめ

最適なコピー/ファクス設定でキレイ

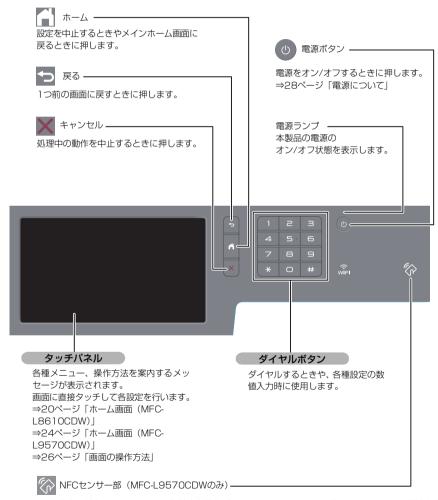
拡大/縮小を思いどおりに	●拡大·縮小コピーをする	⇒92ページ 「拡大·縮小コ ピーをする」
原稿の種類によって画質を調整する	●コピー/ファクス送信の画質を 設定する	・コピー ⇒95ページ「画質 を設定する」 ・ファクス ⇒ユーザーズガ イド 応用編「ファクス送 信」
コピーの濃度(明るさ)を調整する	■ ●コピー濃度を設定する	⇒96ページ「コピー濃度を 設定する」
コピーのコントラストを調整する	■ ●コントラストを設定する	⇒96ページ「コントラスト を設定する」
ファクス送信時の濃度を調整する	●ファクス送信時の原稿濃度を設	⇒ユーザーズガイド 応用

定する

1 使う前に知ってほしいこと

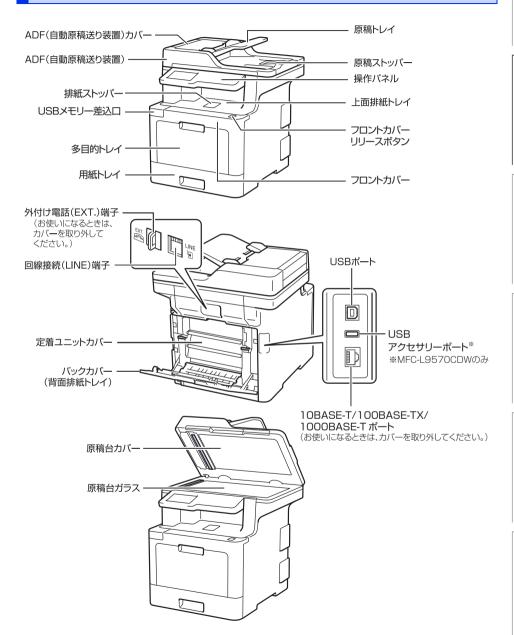
各部の名称とはたらき

操作パネルの名称とはたらき



NFC 機能に対応しているAndroid™端末を操作パネルにあるNFC マークに当てると、Android™端末上のデータ(写真、PDF ファイル、テキストファイル、ウェブページおよび電子メールメッセージ)を印刷したり、本製品でスキャンした写真や書類をAndroid™端末に送ることができます。
⇒104ページ「NFC 機能を使って印刷/スキャンする(MFC-L9570CDWのみ)」

各部の名称



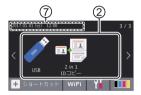
タッチパネル操作の基本

ホーム画面 (MFC-L8610CDW)

MFC-L8610CDWには「画面 1~3」の3つのホーム画面が用意されています。画面上の【【】、【】】を押すか、画面を左右にフリックすると「画面 1~3」のホーム画面を自由に移動できます。また、「ショートカット 1~8」をホーム画面に設定することもできます。⇒23ページ「メインホーム画面を選ぶ (MFC-L8610CDWのみ)」を参照してください。







【画面 2】

【画面 3】

① 日時表示

現在の日時が表示されます。

② モードボタン

ここに表示されたボタンを押してモードを選択し ます。

MFC-L8610CDWには8つのモードボタンが用意されており、画面には3つずつ表示されます。表示するボタンを切り替えるときは、【【】、【】】、【】】を押すか、画面を左右にフリックします。



【ファクス】

ファクス機能を使用するときに押します。



【コピー】

コピー機能を使用するときに押します。



【スキャン】

スキャン機能を使用するときに押します。



【セキュリティ印刷】

セキュリティ印刷機能を使用すると きに押します。



【クラウド】

インターネットに接続するときに押 します。⇒ユーザーズガイド パソ コン活用&ネットワークを参照して ください。





クラウドを活用したブラザー専用ア プリケーションを使用するときに押 します。⇒ユーザーズガイド パソ コン活用&ネットワークを参照して ください。

(USB)



スキャン to USB機能またはUSB ダイレクトプリント機能を使用する ときに押します。USBメモリーを セットしてください。

【2 in 1 IDコピー】

2in1(ID)コピー機能を使用すると きに押します。 ③ 🛨 ショートカットボタン

よく使う機能やこだわりの設定内容を登録してワンタッチで呼び出せるようにします。 「ショートカット 1~8」には、よく使う機能やこ

「ショートカット 1~8」には、よく使う機能やこだわりの設定内容を、1画面につき6件まで登録することができます。



■ を押すとメインホーム画面に戻ります。 ⇒36ページ「ショートカットを登録する」 ⇒40ページ「登録したショートカットを呼び出す」

④ 無線LAN電波状態表示/Wi-Fi[®]設定ボタン 無線LAN接続時に電波強度を4段階で表示します。





無線LAN無効

wifi または を押すと簡単に無線LAN接続の 設定をすることができます。 →ユーザースガイド パソコン活用&ネットワークを参照してください。

⑤ 🌃 メニューボタン

メニューを表示させるときに押します。メニュー画面の詳細は ⇒22ページ「メニュー(MFC-L8610CDWのみ)」を参照してください。セキュリティ設定ロックがオンのときは「か表示されます。セキュリティ設定ロックを解除してください。⇒ユーザーズガイド 応用編を参照してください。

⑥ ■ トナー残量表示/トナーメニューボタンプラック、シアン、マゼンタ、イエローの各トナーについてそれぞれ残量の目安が表示されます。トナーメニューを表示するときに押します。

||個-国||

表示はあくまで目安であり、印刷する文書やデータ、お 客様の使用状況により減り方は異なります。

⑦ 新着ファクス件数/メッセージ表示

ホーム画面のタイプに関わらず、ファクスを受信したり、エラーが発生するとこの位置にアイコンとともにメッセージが表示されます。



みるだけ受信やメモリー保持など、 ファクスをメモリーに保存する設定 にしている場合に、ファクスを受信 すると新着ファクスの件数が表示さ れます。



エラーが発生した場合は、メッセージを表示してお知らせします。メッセージを押すと現在の状態や、保守手順を表示します。⇒151ページ「画面にエラーメッセージが表示された!(エラーメッセージー覧)」の手順に従って操作、保守を行ってください。 を押すとホーム画面に戻ります。

メニュー (MFC-L8610CDWのみ)

ホーム画面の を押すと表示されるメニューです。



① 受信モード

現在の受信モードを表示します。

- Fax Only (FAX=ファクス専用)
- F/T=自動切換え
- 留守=外付け留守電
- TEL=電話

② トナー残量表示/トナーメニューボタン

ブラック、シアン、マゼンタ、イエローの各ト ナーについてそれぞれ残量の目安が表示されま す。

押すと以下のトナーメニューが表示されます。

- トナー残量
- ・テストプリント
- 色補正
- 色ずれ補正

11億一月11

表示はあくまで目安であり、印刷する文書やデータ、お 客様の使用状況により減り方は異なります。

③ ネットワークボタン

ネットワーク設定をするときに押します。

・無線LAN接続しているときは、電波状態を4段 階で表示します。有線 LAN 接続しているとき は、LANケーブルのアイコンを表示します。

④ 日時表示

現在の日時が表示されます。 押すと時計セットメニューが表示されます。

⇒28ページ[日付と時刻をセットする(時計セット)]

⑤ 画面設定ボタン

押すと画面設定メニューが表示されます。

⑥ 全てのメニューボタン

本製品を使用する上で必要な、さまざまな設定メ ニューの入り口です。以下の9つに分類された項 日のボタンから各種の設定を行います。

- 基本設定
- ショートカット設定 ファクス
- ・プリンター
- ネットワーク レポート印刷
- 製品情報
- 初期設定
- サービス

⇒ユーザーズガイド 応用編を参照してください。

⑦ トレイ設定ボタン

押すと以下の用紙トレイ設定メニューを変更でき ます。

- 用紙タイプ
- 用紙サイズ
- トレイ開閉時確認
- トレイ選択:コピー
- ・トレイ選択:ファクス
- ・トレイ選択:プリント

® Wi-Fi Direct®ボタン

現在のWi-Fi Directの設定が表示されます。 (チェックマーク:有効、※:無効) 押すとWi-Fi Directの設定画面が表示されます。

11億一月11

本製品には、ARPHIC TECHNOLOGY CO.,LTD.製の フォントを採用しております。

困ったときには

メインホーム画面を選ぶ (MFC-L8610CDWのみ)

【ホーム画面 1~3】、【ショートカット 1~8】の中から最も使う画面を選んで設定し、これをメインホーム画面とします。設定後は【】を押したり、無操作で時間が経過すると、ここで選んだメインホーム画面に戻ります。

1 → 【全てのメニュー】→【基本 設定】→【画面設定】→【メインホー ム画面】を押す

う 設定するメインホーム画面を選ぶ

【ホーム画面 1/ホーム画面 2/ホーム画面 3/ショートカット 1/ショートカット 2/ショートカット 5/ショートカット 6/ショートカット 7/ショートカット 6/ショートカット 7/ショートカット 8】から選択します。ショートカットへの登録方法は⇒36ページ「ショートカットを登録する」を参照してください。

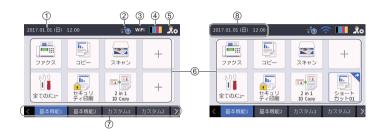
設定したメインホーム画面が表示されます。

ホーム画面 (MFC-L9570CDW)

MFC-L9570CDWには「タブ 1~8 | の8つのホーム画面が用意されています。

各ホーム画面には、基本機能とよく使う機能やこだわりの設定内容を登録したショートカットを8ボタンまで配置できます。必要に応じて、8つのホーム画面で合計64個のボタンが配置可能です。

また、よく使うホーム画面をメインホーム画面に設定したり、「タブ 1~8」の名称を変更することもできます。 ⇒25ページ「メインホーム画面を選ぶ (MFC-L9570CDWのみ)」を参照してください。 ⇒26ページ「管理者メニューについて (MFC-L9570CDWのみ)」を参照してください。



① 日時表示

現在の日時が表示されます。

② 有線LAN状態表示/有線LAN設定ボタン 有線LANの接続状況を表示します。



有線LAN無効(グレー)



有線LAN有効(白)



ケーブルに接続されていません

アイコンを押すと簡単に有線LAN接続の設定をすることができます。⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参照してください。

③ 無線LAN電波状態表示/Wi-Fi[®]設定ボタン 無線LAN接続時に電波強度を4段階で表示します。





無線LAN無効

will または を押すと簡単に無線LAN接続の 設定をすることができます。⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参照してください。 ④ ■ トナー残量表示/トナーメニューボタン ブラック、シアン、マゼンタ、イエローの各トナー についてそれぞれ残量の目安が表示されます。 トナーメニューを表示するときに押します。

||個-月||

表示はあくまで目安であり、印刷する文書やデータ、お客様の使用状況により減り方は異なります。

⑤ ス 管理者メニューボタン

ホーム画面のカスタマイズやセキュリティ設定を するときに押します。

⇒26ページ「管理者メニューについて (MFC-L9570CDWのみ)」を参照してください。

⑥基本機能およびショートカットボタン ここに表示されたボタンを押すことで各機能や設 定を選択します。



【全てのメニュー】

全てのメニューを表示させるときに押します。

全てのメニュー画面の詳細は ⇒ユーザーズガイド 応用編を参照 してください。



【ファクス】

ファクス機能を使用するときに押します。



[] | " -]

コピー機能を使用するときに押します。



【スキャン】

スキャン機能を使用するときに押し ます。



【セキュリティ印刷】

セキュリティ印刷機能を使用すると きに押します。



(USB)

スキャン to USB機能またはUSB ダイレクトプリント機能を使用する ときに押します。USBメモリーを セットしてください。



【クラウド】

インターネットに接続するときに押します。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用 &ネットワークを参照してくださ い。



【お役立ちツール】

クラウドを活用したブラザー専用ア プリケーションを使用するときに押 します。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用 &ネットワークを参照してくださ い。



[2 in 1 ID Copy]

2in1 (ID)コピー機能を使用すると きに押します。



【ショートカット】

よく使う機能やこだわりの設定内容 を登録してワンタッチで呼び出せる ようにします。

⇒36ページ「ショートカットを登録する」

⑦ タブ選択ボタン

ここに表示されたボタンを押してホーム画面の【タブ1】~【タブ8】を切り替えます。

画面にはタブが4つずつ表示されています。表示するタブを切り替えるときは、【<】、【>】を押します。

⑧ 新着ファクス件数/メッセージ表示

ホーム画面のタイプに関わらず、ファクスを受信したり、エラーが発生するとこの位置にアイコンとともにメッセージが表示されます。



みるだけ受信やメモリー保持など、 ファクスをメモリーに保存する設定 にしている場合に、ファクスを受信 すると新着ファクスの件数が表示されます。



エラーが発生した場合は、メッセージを表示してお知らせします。メッセージを押すと現在の状態や、保守手順を表示します。⇒151ページ「画面にエラーメッセージが表示された!(エラーメッセージー覧)」の手順に従って操作、保守を行ってください。 を押すとホーム画面に戻ります。

||個-国||-

本製品には、ARPHIC TECHNOLOGY CO.,LTD.製のフォントを採用しております。

メインホーム画面を選ぶ (MFC-L9570CDWのみ)

【タブ 1~8】の中から最も使う画面を選んで設定し、これをメインホーム画面とします。設定後は ← を押したり、無操作で時間が経過すると、ここで選んだメインホーム画面に戻ります。

【管理者メニュー】→【ホーム画面設定】→【タブ】→【メインホーム画面】を押す

設定するメインホーム画面を選ぶ

【タブ 1/タブ 2/タブ 3/タブ 4/タブ 5/タブ 6/タブ 7/タブ 8】から選択します。 ショートカットへの登録方法は⇒36ページ 「ショートカットを登録する」を参照してくだ

設定したメインホーム画面が表示されます。

管理者メニューについて (MFC-L9570CDWのみ)

タッチパネルのカスタマイズや機能の使用制限を管理できます。管理者メニューを使用するにはログインパスワードを設定してください。

11億一月11-

ログインパスワードはウェブブラウザー設定で登録した ものと同じです。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを参 照してください。

管理者メニューでは以下の項目を設定できます。 【ホーム画面設定】および【その他画面設定】で設定 できる項目

- タブ名の変更
- タブ内のボタン登録、削除、移動
- メインホーム画面の設定
- タッチパネル背景色の変更
- コピーまたはスキャンを押したときの初期画面の設定

【制限管理】で設定できる項目

- セキュリティ機能の管理
- AD認証、LDAP認証の管理
- セキュリティ設定の管理

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを 参照してください。

画面の操作方法

画面に表示された項目やアイコンを押して操作します。画面上に【ヘ】、【∨】、【■】、【▶】が表示されているときは、これらを押した方向に画面がスクロールします。またこのとき、指を画面上ですべらせるように動かしてスクロールさせることもできます。この画面上で指をすべらせる動作のことを「フリック」といいます。



タッチパネルは先のとがったもので押さないでく ださい。タッチパネルが損傷する恐れがあります。



フリック して スクロール する。



項目の続きがあります。





入力値を確定します。

||個-月||

フリック操作を行うときは、指が画面に触れた状態で、 ゆっくりスライドさせてください。

操作例

【基本設定】の【画面の明るさ】の設定方法を例に説明します。



操作パネル上の **っ**を押すと、1つ前の画面に戻すことができます。

(全てのメニュー)を押す



メニュー画面が表示されます。

3 【基本設定】を押す



次の階層が表示されます。

4 【画面の明るさ】を押す



次の階層が表示されます。

5 【画面の明るさ】を押す



6 希望の明るさを押す



ボタンを押すと、その明るさに画面が変わり ます。

電源について

◎を押すと、本製品の電源をオン/オフできます。 電源をオフすることで、本製品を使用しないときの 消費電力を抑えることができます。

本製品の電源がオフの場合でも、電話機コードが接続されていれば、外付け電話機での通話は可能です。

電源をオンにする

1 ① を押す

電源をオフにする

1 0 を2秒以上押す

画面に【電源をオフにします すべての機能が 無効になります】と表示され、電源がオフに なります。

日付と時刻をセットする (時計セット)

発信元登録を行うと、ファクス送信したときに、ここでセットした日付と時刻が相手側の用紙に印刷されます。日付と時刻は画面に表示されます。

日付を合わせる

> <MFC-L9570CDWの場合> 【全てのメニュー】→【初期設定】→ 【時計セット】→【日付】を押す

- 2 以下の手順で日付を設定する
 - 1 年号(西暦の下 2 桁)を入力→ 【OK】

例:2017年の場合は【1】、【7】 を入力

- **2 月 (2桁) を入力→【OK】** 例:8月の場合は【0】、【8】を入力
- **3 日付(2桁)を入力→【OK】** 例:21日の場合は【2】、【1】を入力
- 3 🚮 を押す

時刻を合わせる

<MFC-L8610CDWの場合>

<MFC-L9570CDWの場合> 【全てのメニュー】→【初期設定】→ 【時計セット】→【時刻】を押す

時刻(24 時間制)を入力して【OK】を押す

例:午後3時5分の場合は【1】、【5】、 【0】、【5】を入力

3 🚹 を押す

- 時刻はあくまで目安ですので、気になるときは1ヶ月おきに合わせてください。
- 60 時間以上停電した場合は、日付と時刻の 再設定をしてください。

タイムゾーンを設定する

お住まいの国のタイムゾーンを設定します。ここで設定される値は、世界標準時間との時差になります。(例:日本は、UTC+09:00)

ここで設定したタイムゾーンは、インター ネット経由で送信したドキュメントに使用 されます。

> <MFC-L9570CDWの場合> 【全てのメニュー】→【初期設定】→ 【時計セット】→【タイム ゾーン】を 押す

- 2 タイムゾーンを入力して 【OK】を押す
- **3 ふ** を押す

11億一日11-

● UTC (協定世界時)

GMT (グリニッジ標準時) とほぼ同じ時刻ですが、全世界で時刻を記録する際に使われる公式な世界標準時刻のことで、1972年1月1日より使用されています。

ウェブブラウザーを使って設定することもできます。 詳しくは⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネット ワークを参照してください。

名前とファクス番号を登録する (発信元登録)

ファクス送信したときに、ここでセットした名前と ファクス番号が相手側の用紙に印刷されます。

※: MFC-L9570CDW は【全てのメニュー】からの操作 になります。

2 以下の手順で発信元を登録する

- 1【ファクス】→ファクス番号を入 カ→【OK】
- 2【電話】→電話番号を入力→【OK】 3【名前】→名前を入力→【OK】

11億一屆11 -

- ファクス番号と電話番号は、20 桁まで登録できます。カッコ【()】()】、ハイフン【-】は登録できません。
- 名前は漢字20文字(ひらがな/カタカナ20 文字)まで登録できます。
- 電話とファクスを同一回線(1 番号)で使用している場合は、ファクス番号と電話番号が同じ番号になりますのでファクス番号を入力してください。

3 🚹 を押す

10億一屆11

- リモートセットアップ機能を利用すると、 パソコンから発信元を登録することもでき ます。詳しくは⇒ユーザーズガイド パソ コン活用&ネットワークを参照してください。
- ◆ 文字入力のしかたについては⇒ 32 ページ 「文字の入力方法(MFC-L8610CDW)」を 参照してください。
- 発信元データ(ファクス番号、電話番号、 名前)を登録しないと、送付書を送信する ことはできません。送付書については⇒ ユーザーズガイド パソコン活用&ネット ワークを参照してください。

入力できる文字 (MFC-L8610CDW)

ボタンを押す回数に応じて入力できる文字が変わります。入力できる文字の種類は設定項目によって異なります。

ひらがな/漢字入力



ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【あ】	あいうえお	【ま】	まみむめも
	あいうえお		
【か】	かきくけこ	【や】	やゆよゃゅょ
【さ】	さしすせそ	(5)	らりるれろ
【た】	たちつてとっ	【わ】	わをん
【な】	なにぬねの	[-]	_
【は】	はひふへほ	[" "]	(濁点、半濁点)

カタカナ入力



ボタン	入力できる文字	ボタン	入力できる文字
【ア】	アイウエオ	[マ]	マミムメモ
	アイウエオ		
【力】	カキクケコ	【ヤ】	ヤユヨャュョ
【サ】	サシスセソ	【ラ】	ラリルレロ
【夕】	タチツテトッ	【ワ】	ワヲン
【ナ】	ナニヌネノ	[-]	_
[/\]	ハヒフへホ	[" "]	(濁点、半濁点)

アルファベット入力



ボタン	入力できる文字
(A) \sim (Z)	A~Z
[.]	. (ピリオド)
[@]	@
【スペース】	スペース(空白)

数字入力



ボタン	入力できる文字
$[0] \sim [9]$	0~9

記号入力



ボタン	入力できる文字
[!] ~ [€]	!~€(ユーロ)
【スペース】	スペース(空白)

文字の入力方法 (MFC-L8610CDW)

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
文字を入れる	あ ~、ア ~、A ~、1 ~、 ! ~を押す
文字の種類を 切り替える	▶ 7A1@ を押す(ひらがな→カタカナ→アルファベット→数字→記号→ひらがな)
アルファベッ トの大文字と 小文字を切り 替える	①aA を押す
カーソルを 左右に移動す る	く 〉 を押す
文字を削除する	▼ を押す カーソルが文字列の最後の後方 にあるときは、カーソルの左の 1文字を削除する カーソルが文字列上にあるとき は、カーソル位置の1文字を削 除する
文字を挿入する	〉 を押してカーソルを移動し、文字を入力する
ひらがなを 漢字に変換す る	変換 を押して、漢字を選択 します。 (漢字項目が多い場合は、【^】 /【~】を押して漢字を選択し ます。)
スペース (空白)を入れる	【スペース】を押す
同じボタンで 続けて文字を 入力する	
入力した文字 を確定させる	確定を押す

||個-星||

- ●変換範囲を変更することはできません。
- ●文字の入力の詳細については、⇒ユーザーズ ガイド 応用編を参照してください。

無線設定時の文字入力について

無線LANの設定では、画面に表示されたテンキー、 またはキーボード(ボタン)から文字入力が必要な場合があります。

№ 100 を押すごとに、英字(アルファベット)ボタン→数字ボタン→記号ボタン→英字(アルファベット)ボタン→・・・の順にボタンの表示が切り替わります。 中aA を押すと大文字と小文字が切り替わります。



スペースを入力する

スペースを入力する場合は、【スペース】を押してください。

入力した文字を変更する

間違って入力した文字を変更したい場合は、くまたは を押してカーソルを変更したい文字に移動させます。 X を押して文字を削除し、正しい文字を入力してください。

文字を挿入する場合は、カーソルを移動させ、文字を入力してください。

▼図を押して文字を左側へ1つずつ削除することもできます。削除した後、正しい文字を入力してください。

入力できる文字 (MFC-L9570CDW)

入力できる文字の種類は設定項目によって異なります。

ひらがな/漢字入力





カタカナ入力





アルファベット/数字入力



記号入力



ったときには

文字の入力方法 (MFC-L9570CDW)

電話番号や文字は以下の操作で入力します。

したいこと	操作のしかた
文字を入れる	あ ~、ア ~、A ~、1 ~、 ! ~を押す
文字の種類を 切り替える	かな カナ ABC #+= を押す
アルファベッ トの大文字と 小文字を切り 替える	①aA を押す
カーソルを 左右に移動す る	
文字を削除する	【×】を押す カーソルが文字列の最後の後方 にあるときは、カーソルの左の 1文字を削除する カーソルが文字列上にあるとき は、カーソル位置の1文字を削 除する
文字を挿入する	【く 】 を押してカーソルを移動し、文字を入力する
ひらがなを 漢字に変換す る	変換 を押して、漢字を選択 します。 (漢字項目が多い場合は、【へ】 /【~】を押して漢字を選択し ます。)
スペース (空白) を入れる	【スペース】を押す
入力した文字 を確定させる	確定を押す

||個-星||

- ●変換範囲を変更することはできません。
- ●文字の入力の詳細については、⇒ユーザーズ ガイド 応用編を参照してください。

無線設定時の文字入力について

無線LANの設定では、画面に表示されたキーボード (ボタン)から文字入力が必要な場合があります。 英字(アルファベット)、数字、記号など、ボタンの 種類の切り替えを行う場合は、 でのでいます。 そださい。

☆aA を押すと大文字と小文字が切り替わります。



スペースを入力する

スペースを入力する場合は、【スペース】を押してください。

入力した文字を変更する

間違って入力した文字を変更したい場合は、くまたは > を押してカーソルを変更したい文字に移動させます。 X を押して文字を削除し、正しい文字を入力してください。

文字を挿入する場合は、カーソルを移動させ、文字を入力してください。

▼3000 へんとい。
【図を押して文字を左側へ1つずつ削除することもできます。削除した後、正しい文字を入力してください。

ショートカットを登録する

ファクスやコピー、スキャン、クラウド機能、お役立ちツール機能など、よく使用する機能をショートカットとして設定することができます。簡単にすばやく設定を呼び出して適用できます。ショートカットは MFC-L8610CDW の場合は 48 項目、MFC-L9570CDWの場合は64項目まで登録可能です。

コピー機能をショートカットに登録する

コピー機能の設定条件をショートカットに登録できます。

- 拡大/縮小
- コピー濃度
- トレイ選択
- 両面コピー
- 両面レイアウトコピー
- コピー画質
- ・コントラスト
- スタック/ソート
- レイアウト コピー
- カラー調整
- 地色除去コピー

4 ショートカット を押す

MFC-L9570CDWはこの操作の必要はありません。 ⇒手順2へ

1~8のタブを押す

各タブにショートカットを追加できます。

- 3 未登録の + を押す
- ▲ 【コピー】を押す
- 🗲 【設定変更】を押す
- ☆ 設定したい項目を押す

7 設定したいオプションを押す

ショートカットに登録したいメニューを全て設定変更するまで、手順6と手順7を繰り返します。

<mark>?</mark> 【OK】[※]を押す

※: MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次の手順に進んでください。

・設定変更が完了したら【ショートカット登録】を押す

10 表示される設定を確認し、【OK】を 押す

11 ショートカット名を入力し、【OK】を 押す

【図を押してすでに付いている名前(ショートカット01など) は消すことができます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」 を参照してください。

ファクス機能をショートカットに登録する

ファクス機能の設定条件をショートカットに登録でき ます。

- 送信先
- ファクス画質
- 原稿濃度
- 両面ファクス[※]
- 原稿台スキャンサイズ
- 同報送信
- リアルタイム送信
- 送付書設定
- 海外送信モード

※: MFC-L9570CDWのみ

1 + ショートカット を押す

MFC-L9570CDWはこの操作の必要はありません。⇒手順2へ

2 1~8のタブを押す

各タブにショートカットを追加できます。

- 3 未登録の + を押す
- 4 【ファクス】を押す
- 5 ダイヤルボタンまたは【電話帳】、【履歴】 で相手先のファクス番号を入力する 設定条件を変更しない場合は、⇒手順9へ

政止余什で及実しない場合は、→ナ順3¹1

||**433-**||39||

- ファクス番号は20桁まで入力可能です。
- ショートカットで複数の宛先を入力するときは、手順5でファクス番号を入力する前に、手順6で【設定変更】を押して手順7で【同報送信】を押してください。
- ショートカットの同報送信機能では最大20件の宛先を 設定できます。電話帳に登録されている宛先、グルー ブ宛先や直接入力宛先を組み合わせることができます。
- ショートカットに登録したファクス番号は、自動的 に電話帳に登録されます。ショートカット画面の名 前に連番を加えた名前が電話帳に登録されます。
- 🙎 【設定変更】を押す
- **7** 設定したい項目を押す
- 設定したいオプションを押す

ショートカットに登録したいメニューを全て 設定変更するまで、手順7と手順8を繰り返し、 【OK】**を押します。

- ※: MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次の手順に進んでください。
- ・設定変更が完了したら【ショートカット登録】を押す
- **10** 表示される設定を確認し、【OK】を 押す
- **11** ショートカット名を入力し、【OK】を 押す

【図を押してすでに付いている名前(ショートカット01など) は消すことができます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」 を参照してください。

12 ヨミガナを入力し、【OK】を押す

【図を押してすでに付いているヨミガナ(ショートカット01など) は消すことができます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」 を参照してください。

13【OK】を押し、登録を終了する

スキャン機能をショートカットに登録する

スキャン機能の設定条件をショートカットに登録でき ます。

【USBメモリ】

- 解像度
- ファイル形式
- カラー設定
- ・ 両面スキャン[※]・ 原稿サイズ
- ・原何リ
- 明るさ
- コントラスト
- ファイル名
- ファイル名項目順序
- ファイルサイズ
- ADF傾き補正
- 白紙除去
- 白紙除去レベル調整
- 地色除去
- ※: MFC-L9570CDWのみ

【Eメール送信】

(MFC-L8610CDWは、インターネットファクスの ダウンロードが必要です。)

- 送信先
- 解像度
- ファイル形式
- カラー設定
- 両面スキャン[※]
- 原稿サイズ
- 明るさ
- ・コントラスト
- ファイル名
- ファイル名項目順序
- ファイルサイズ
- ADF傾き補正
- 白紙除去
- 白紙除去レベル調整
- 地色除去
- ※: MFC-L9570CDWのみ

【OCR/ファイル/イメージ/Eメール添付】

- PC名
- 解像度
- ファイル形式
- カラー設定
- 両面スキャン[※]
- 原稿サイズ
- スキャン設定
- 明るさ
- コントラスト
- ADF傾き補正
- 白紙除去
- 地色除去

※:MFC-L9570CDWのみ

【FTP/SFTPサーバー /ネットワーク/SharePoint】

プロファイル名

1 + ショートカット を押す

MFC-L9570CDWはこの操作の必要はありません。⇒手順2へ

7 1~8のタブを押す

各タブにショートカットを追加できます。

- 3 未登録の + を押す
- 🔼 【スキャン】を押す
- 5 設定したいスキャンメニューを押す

選んだスキャンメニューに応じた項目を設定する

- •【USBメモリ】のとき: ⇒手順9へ
- •【Eメール送信】のとき: ⇒手順7へ
- 【OCR/ファイル/イメージ/Eメール添付】のとき: ⇒手順8へ
- 【FTP/SFTPサーバー/ネットワーク/SharePoint】 のとき:

プロファイル名を選び、【OK】を押します。 ⇒手順14へ

(S)FTPサーバー/ネットワーク/SharePoint®をショートカットに登録するときは、事前にプロファイルの登録が必要です。

7 【電話帳】または【手動入力】で相手 先のEメールアドレスを入力し、【OK】 を押す

文字の入力については、⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」を参照してください。 表示される送信先を確認し、【次へ】を押しま す。⇒手順9へ

||**|||||||-|||**|||-

【送信先一覧】を押すと、入力したEメールアドレスを確認することができます。

♀ 以下のいずれかの操作をする

- USB接続でパソコンと接続しているとき: 接続しているPC名が選ばれていることを確 認します。⇒手順9へ
- ネットワークに接続しているとき: 接続しているPC名を押します。表示される PC名を確認します。⇒手順9へ
- 9 【設定変更】を押す
- 1 設定したい項目を押す

11 設定したいオプションを押す

ショートカットに登録したいメニューを全て 設定変更するまで手順10と手順11を繰り返し、 【OK】**を押します。

※: MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次 の手順に進んでください。

12 設定変更が完了したら【ショートカット登録】を押す

選択した設定を変更するときは手順9に戻ります。

13 表示される設定を確認し、【OK】を 押す

14 ショートカット名を入力し、【OK】を 押す

【図を押してすでに付いている名前(ショートカット01など) は消すことができます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」 を参照してください。

【Eメール送信】のとき: ヨミガナを設定し、【OK】を押します。

15【OK】を押し、登録を終了する

クラウド機能をショートカットに登録する

クラウド機能の以下のサービスをショートカットに 登録できます。

- OneDrive[®]
- Dropbox
- Google Drive[™]
- Evernote®
- Box
- Facebook
- OneNote[®]
- Flickr®

||個-月||

- ●クラウド機能のサービス名は、本書の作成後に変更 されることがあります。
- クラウド機能をショートカット登録するには、あらかじめご利用になるサービスのアカウントを登録しておく必要があります。詳しくは、「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」をご覧ください。(「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(support.brother.co.ip)で案内しています。)

+ ショートカット を押す

MFC-L9570CDWはこの操作の必要はありません。⇒手順2へ

2 1~8のタブを押す

各タブにショートカットを追加できます。

- 3 未登録の + を押す
- ▲ 【クラウド】を押す
- 5 インターネット接続についてのメッセージを確認し、【OK】を押す
- 6 クラウドサービスを選ぶ

メニューが表示されていないときは左右にフ リック、または【◀】/【▶】を押して、画面 をスクロールさせます。

7 アカウントを選択する

アカウントがPINコードを必要とする場合は、 PINコードも入力してください。また、選んだ サービスによっては、更にアップロードやダ ウンロードを選択する必要があります。画面 の指示に従って設定してください。

- 8 選択した機能の一覧を確認し、【OK】 を押す
- 9 ショートカット名を入力し、【OK】を 押す

【図を押してすでに付いている名前(ショートカット01など) は消すことができます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」 を参照してください。

お役立ちツール機能をショートカットに登録する

お役立ちツール機能の下記のアプリをショートカットに登録できます。

- 手書きトリミングスキャン
- 手書きトリミングコピー
- 折りメモ

お役立ちツールのアプリ名は、本書の作成後に変更されることがあります。

1 + ショートカット を押す

MFC-L9570CDWはこの操作の必要はありません。⇒手順2へ

2 1~8のタブを押す

各タブにショートカットを追加できます。

- 3 未登録の + を押す
- ▲ 【お役立ちツール】を押す
- 5 インターネット接続についてのメッセージを確認し、【OK】を押す

6 アプリを選ぶ

メニューが表示されていないときは左右にフ リック、または【【】/【】】を押して、画面 をスクロールさせます。

7 アカウントを選択する

アカウントがPINコードを必要とする場合は、 PINコードも入力してください。また、選んだ サービスによっては、更にアップロードやダ ウンロードを選択する必要があります。画面 の指示に従って設定してください。

- 選択した機能の一覧を確認し、【OK】
 を押す
- 9 ショートカット名を入力し、【OK】を 押す

▼ を押してすでに付いている名前(ショートカット01など) は消すことができます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」 を参照してください。

登録したショートカットを呼び出す

1 + ショートカット を押す

MFC-L9570CDWはこの操作の必要はありません。⇒手順2へ

2 呼び出したいショートカットを押す

画面に設定条件が表示されます。

- コピーの場合は、【モノクロ スタート】または【カラー スタート】を押すと機能を実行できます。
- ファクス、スキャンの場合は、【スタート】 を押すと機能を実行できます。
- クラウド、お役立ちツールの場合は、 【OK】を押すと機能を実行できます。

ショートカットを NFC カードに登録する (MFC-L9570CDWのみ)

ショートカットをNFCカードに登録できます。NFC カードを操作パネルにあるNFCマークに当てると、 登録したショートカットがタッチパネルに表示され ます。

11(11)-2011 -

同じ NFC カードに異なるショートカットは登録できません。別のショートカットを NFC カードに追加するには、NFC カードの登録を解除してから新しいショートカットを登録してください。

- 1 フリック、または【<】/【>】を押 して登録したいショートカットを表 示する
- 2 登録したいショートカットを長押し する
- 🤱 【NFCカードの登録】を押す
- ▲ NFCカードをNFCマークに当てる
- **5** 【登録】を押す

ショートカットがNFCカードに登録されます。

ショートカットを編集する

ショートカットの設定内容を変更する

登録したショートカットの設定内容を変更できます。

||億一足|||-

クラウド、お役立ちツールのショートカットは変更できません。変更するときは、いったんショートカットから削除して、新しいショートカットとして登録してください。(詳しくは⇒36ページ「ショートカットを登録する」を参照してください。)

+ ショートカット を押す

MFC-L9570CDWはこの操作の必要はありません。⇒手順2へ

- 変更したいショートカットを押す
- 3 設定条件を変更する

機能により変更画面が異なります。 ⇒36ページ「ショートカットを登録する」を 参照してください。

- 4 設定の変更が完了したら【ショート カット登録】を押す
- COK】を押す
- 🔓 【はい(上書き)】を押す

【いいえ(新規作成)】を押すと、条件を変更した設定で新たにショートカットを登録します。登録名も変更する場合は、【図を長押しして現在の名前を消去し、新しい名前を入力して【OK】を押します。

ファクスのとき、またはスキャンでEメール送信をするときは、ヨミガナを設定し【OK】を押します。

7 【OK】を押し、変更を終了する

ショートカットの登録名を変更する

1 + ショートカット を押す

MFC-L9570CDWはこの操作の必要はありません。 ⇒手順2へ

2 名前を編集するショートカットを長 押しする

11億一月11-

※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になり

3 【名前の変更】を押す

4 **を押して、古い名前を消去する** 長押しすると登録名は一度に消去されます。

5 ショートカット名を再入力して、 【OK】を押す

> ヨミガナ入力画面が表示されたときは、ヨミガナを再入力して、【OK】を押してください。 文字の入力については、⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する |を参照してください。

登録したショートカットを消去する

+ ショートカット を押す

MFC-L9570CDWはこの操作の必要はありません。⇒手順2へ

消去するショートカットを長押しする

||**||||||-|||**|||-

*** → 【全てのメニュー】 → 【ショートカット設定】の順に押して表示されるショートカット一覧から、消去するショートカットを選ぶこともできます。

※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。

3 【消去】を選ぶ

▲ 【はい】を押す

電話回線のこと

自動で回線種別を設定する

回線種別の自動設定を行います。 → 【全てのメニュー】 → 【初期設定】 → 【回線種別設定】 → 【自動設定】 を押して回線種別の自動設定が行われた後、画面には以下のいずれかが表示されます。

※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。

プッシュ回線です: プッシュ回線に設定されたとき

ダイヤル20PPSです:ダイヤル回線(20PPS)に設定されたとき

||御-昼||

- ●【設定できませんでした】と表示されたときは、電話機コードが正しく接続されていません。電話機コードを正しく接続してください。
 - 電話機コードを接続しない場合は、■を押してください。【中止します よろしいですか?】と表示されますので、【はい】を押してください。
- ●電話機コードを接続せずにコピーやスキャンなどの機能だけを利用される場合、手動で回線種別を設定してください。 どの回線種別を選択しても構いません。お買い上げ時の設定はブッシュ回線です。
 - 手動で回線種別を設定する場合は⇒ユーザーズガイト 応用編「全体にかかわる設定」を参照してください。

回線状態を確認する

本製品が現在の回線状態を診断し、結果をレポートに印刷します。

1 用紙を用紙トレイにセットする

⇒51ページ「用紙トレイに用紙をセットする」 を参照してください。

【ファクス】→【電話回線診断】を押す

【電話回線の接続状況を診断し 結果を印刷します 診断を開始しますか?】と表示されます。

※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。

3 【はい】を押す

回線診断が始まります。診断は、回線接続→ 外付電話接続→ダイヤルトーン→回線種別の 順に行われます。診断が終わると、電話回線 診断レポートが印刷されます。

次世代ネットワーク(NGN)に接 続する場合

次世代ネットワーク(NGN)とは、電話やインターネット、放送など、目的ごとに異なるさまざまなネットワークを、IP技術を用いて統合した新しい情報通信ネットワークです。この次世代ネットワーク(NGN)を通じてのみ、IPファクスが利用できます。

||個-足||

- → 次世代ネットワーク (NGN) に接続するには、NTTのフレッツ光ネクストに契約のうえ、専用のホームゲートウェイを設置する必要があります。
- ●次世代ネットワーク (NGN) についてのご質問は、 NTTにお問い合わせください。
- ●ホームゲートウェイに設定するデータは、NTTから送付される資料をご覧ください。
- ●ホームゲートウェイの接続方法や不具合は、NTTにお問い合わせください。
- お住まいの環境により、配線方法や接続する機器が 異なる場合があります。

リサイクル・廃棄のこと

消耗品の回収リサイクルについて

弊社では環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました 消耗品の回収にご協力をお願いいたします。

詳しくは以下のホームページを参照してください。

brother.jp/product/support info/printer/recycle/index.htm

回収対象となる消耗品

・トナーカートリッジ ・ドラムユニット ・ベルトユニット ・廃トナーボックス

ブラザー 回収



本製品の廃棄について

本製品を廃棄する場合は、使用される環境により処理方法が異なります。

事業所 : 産業廃棄物処理業者に委託してください。またはブラザーホームページを参照してください。

一般家庭: 小型家電リサイクル法に基づいて収集を実施している市町村にお住まいの方は、「小型家電回収市町村マーク」を表示している市町村の窓口や、「小型家電認定事業者マーク」を表示している事業者に引き渡してください。また、市町村の小型家電リサイクルの対象となっていない家電製品については、従来どおり、お住まいの市町村の廃棄方法に従って廃棄してください。

対象品目や回収方法に関する詳しい情報は、お住まいの市町村におたずねください。

2 まずは使ってみましょう

用紙の基本

用紙セットの流れ

基本的な用紙のセットの流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 セットできる用紙を確認する

トレイの場所やセットできる用紙の種類などを確認して、用紙を準備します。

⇒47ページ「セットできる用紙」

⇒49ページ「使用できない用紙」



STEP 2 用紙をセットする

用紙トレイまたは多目的トレイに用紙をセットします。正しくセットされていない場合、紙づまりや故障の原因になりますので、十分にご注意ください。

⇒51ページ「用紙トレイに用紙をセットする」

⇒55ページ「多目的トレイに用紙をセットする」



STEP 3 セットした用紙に合わせて本体の設定を変更する(必要に応じて)

本体で設定されている用紙の種類やサイズ(お買い上げ時は【普通紙】【A4】)と実際にセットした用紙の種類やサイズを合わせるため、必要に応じて本体の設定を変更します。

設定した内容は次に変更するまで保存されるので、セットした用紙と本体の設定内容が合っているかを必要に応じて確認してください。

⇒60ページ「セットした用紙に合わせて本体の設定を変更する」

セットできる用紙

本製品では、以下の表に記載されている種類、サイズ、枚数の用紙をセットできます。また、用紙トレイと多目的トレイの他に、オプションの増設用紙トレイ^{*}を増設することにより、MFC-L8610CDWの場合は最大750枚($80g/m^2$ の普通紙の場合)、MFC-L9570CDWの場合は最大1,000枚($80g/m^2$ の普通紙の場合)セットできます。

※:LT-330CL(250 枚)(MFC-L8610CDW の場合)、LT-330CL(250 枚)/LT-340CL(500 枚)(MFC-L9570CDW の場合)

トレイ名称	用紙の種類	用紙のサイズ	枚数
トレイ名称 用紙トレイ (トレイ1) 多目的トレイ *2*3	用紙の種類 普通紙、普通紙(厚め)(60g/m²~105g/m²) 再生紙 レターヘッド カラー用紙 ハガキ*1 普通紙、普通紙(厚め)、厚紙、超厚紙 (60g/m²~163g/m²) 再生紙 ラベル紙 封筒、封筒(薄め)、封筒(厚め) (厚さ10mmまで) ハガキ*1 レターヘッド カラー用紙 コート紙/光沢紙*4	用紙のサイズ A4 USレター B5 (JIS) A5 A5 (横置き) B6 (JIS) A6 ハガキ (同等品) ユーザー定義サイズ (幅76.2~215.9mm、長さ127.0~355.6mm) A4 USレター B5(JIS) A5 A5 (横置き) B6(JIS) A6 Com-10 モナーク C5 DL ハガキ (同等品)	枚数 250枚 (80g/m²) 30枚 (ハガキ) 50枚 (80g/m²) 10枚 (ハガキ) 10枚 (封筒)
増設用紙トレイ (トレイ2 ^{*5} 、 トレイ3 ^{*6} 、 トレイ4 ^{*7})	普通紙、普通紙(厚め) (60g/m ² ~105g/m ²) 再生紙 レターヘッド カラー用紙	洋形4号封筒 長形3号封筒 長形4号封筒 A4 USレター B5 (JIS) A5 B6 (JIS)	(MFC-L8610CDW) 最大750枚 (80g/m²) (MFC-L9570CDW) 最大1,000枚 (80g/m²)

第2章 まずは使ってみましょう

- ※1:⇒53ページ「ハガキに印刷する場合」を参照してください。
- ※2:⇒55ページ「普通紙、普通紙(厚め)、厚紙、超厚紙、再生紙、コート紙 / 光沢紙、カラー用紙、レターヘッドに印刷する場合」を参照してください。
- ※3:⇒57ページ「封筒、ラベル紙に印刷する場合」を参照してください。
- ※4:コート紙/光沢紙は紙づまり防止のために一枚ずつセットしてください。
- ※5:オプションの増設用紙トレイ (MFC-L8610CDW の場合は LT-330CL、MFC-L9570CDW の場合は LT-330CL/ LT-340CL) を1台増設したときにメニューが表示されます。
- ※6:オプションの増設用紙トレイ (MFC-L8610CDW の場合は LT-330CL、MFC-L9570CDW の場合は LT-330CL/LT-340CL)を2台増設したときにメニューが表示されます。
- ※7:オプションの増設用紙トレイLT-330CLを3台増設したときにメニューが表示されます。

11億一月11 -

- 宛名ラベルは、レーザープリンター用の物をお使いください。
- ●印刷品質を得るために、たて目用紙を使用することをおすすめします。
- 受信したファクスはA4サイズで印刷してください。
- 特殊なサイズや種類の用紙を使用する場合は、最初に印字テストを行ってください。
- ●上面排紙トレイに一度に排紙できる枚数は普通紙(80g/m²紙)で約150枚です。

使用できない用紙

! 重要

以下のような用紙は絶対に使用しないでください。印刷品質が低下したり、本製品にダメージを与えたりする恐れがあります。これらの紙を使用した結果、生じた製品の故障・破損については保証またはサービス契約対象外となりますので、ご注意ください。

使用できない用紙

- インクジェット紙
- ノーカーボン紙
- 化学紙 (ラミネート紙など)
- ミシン目の入った用紙
- ・ 極端に滑らかな用紙
- 極端にざらつきのある用紙
- 極端に薄い用紙
- カールしている用紙 カールしている場合は、まっすぐにしてからご使用ください。カールしたままの用紙をご使用になりますと、 紙づまりなどの原因になります。
- 折り目やしわのある用紙
- ホッチキスや付箋の付いている用紙
- 指定された坪量を超える用紙
- 穴のあいた用紙 (ルーズリーフなど)
- 酸性、アルカリ性の用紙 中性紙をお使いください。
- よこ目用紙
 - 紙づまりや複数枚の用紙が一度に送られる原因になります。
- 湿っている用紙や印刷済みの用紙 紙づまりや故障の原因になります。
- OHPフィルム
- アイロン転写用紙

使用できない封筒

以下のような封筒は使用しないでください。

- 破れ、反り、しわのある封筒
- 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
- 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
- 粘着加工を施した封筒
- ・ 袋状加工の封筒
- 折り目がしっかりついていない封筒
- エンボス加工の封筒
- レーザープリンターで一度印刷された封筒
- 内部が印刷された封筒
- 一定に積み重ねられない封筒
- 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
- 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
- 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
- 長形3号、長形4号を除くタテ形(和形)の封筒



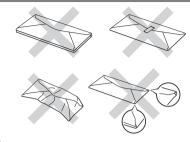
- ■いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。
- ■正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

ほとんどの封筒に印刷できますが、封筒の仕上がりによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。 レーザープリンター用の高品質の封筒を購入してください。

たくさんの封筒を購入する前に、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

11億一月11

特に推奨する封筒のメーカーはありません。⇒50ページ「使用できない封筒」以外の印刷に適した封筒をお選びください。



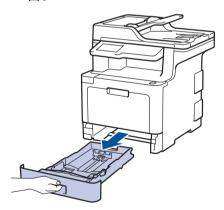
用紙トレイに用紙をセットする

! 重要

用紙ガイドが用紙のサイズに正しくセットされていることを確認してください。正しくセットされていないと、印刷時にトレイ内で用紙がずれ、故障の原因になります。

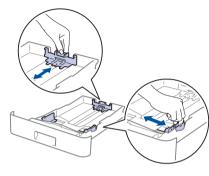
趙富

- ■用紙は数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
- ■種類の異なる用紙を一緒にセットしないでくだ さい。
- 1 用紙トレイを本製品から完全に引き 出す



2 緑色のロック解除ボタンを押しながら用紙ガイドをスライドさせて、使用する用紙の表示位置に合わせる

用紙ガイドが固定され動かないことを確認してください。

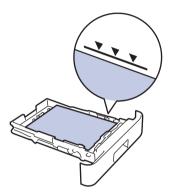


3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用 紙をよくさばく



4 印字面を下にして用紙トレイに用紙 を入れる

- 用紙がトレイの中で平らになっていること、
 ▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。

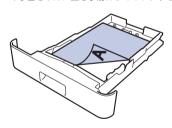


11億一月11

● レターヘッドや印刷済み用紙に印刷する場合は、用 紙の向きを以下のようにセットしてください。

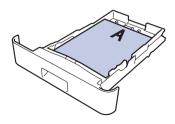
片面印刷の場合:

印字面を下に、上を手前にしてセットする。



両面印刷の場合:

印字面を上に、上を奥にしてセットする。



- レターヘッドや印刷済み用紙に両面印刷する場合は、
 ※→【全てのメニュー】→【ブリンター】→【両面印刷】→【片面データ搬送方式】で【両面搬送経路】に設定してください。
- ※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。

5 用紙トレイをゆっくりと本製品に戻 す

6 排紙ストッパーを開く



趙圁

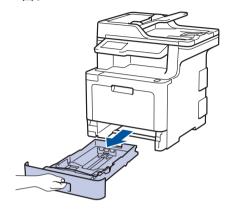
印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパーを開いてください。

7 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

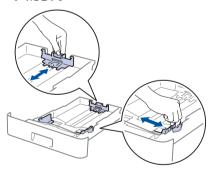
ハガキに印刷する場合

1 用紙トレイを本製品から完全に引き 出す



2 緑色のロック解除ボタンを押しながら用紙ガイドをスライドさせて、ハガキの表示位置に合わせる

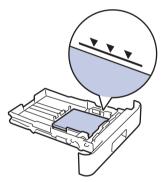
用紙ガイドが固定され動かないことを確認し てください。



3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、ハガキをよくさばく



- 4 印字面を下にして用紙トレイにハガ キを入れる
 - ・用紙がトレイの中で平らになっていること、▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
 - 用紙ガイドとセットしたハガキがしっかり と合っていることを確認してください。



||個-星||

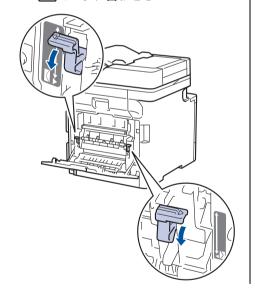
宛名を印刷する場合は、表面を下にして、郵便番号が手前に来るようにセットしてください。

5 用紙トレイをゆっくりと本製品に戻す

6 バックカバーを開ける



7 灰色レバーを手前に引いて 4/▶を✓マークに合わせる



- **8** バックカバーを閉じて、印刷をする プリントデータを本製品に送信します。
- 9 印刷が終わったら、バックカバーを開けて、灰色のレバーを元の位置まで戻す
- 10 バックカバーを閉じる

多目的トレイに用紙をセットする

多目的トレイは、普通紙、普通紙(厚め)、厚紙、超厚紙、封筒、封筒(厚め)、封筒(薄め)、再生紙、ラベル紙、コート紙/光沢紙、カラー用紙、レターヘッドの印刷ができます。ハガキは多目的トレイでも印刷可能ですが用紙トレイ(トレイ1)からの出力を推奨します。

ハガキに印刷する場合は、⇒53ページ「ハガキに印刷する場合」を参照してください。

題意

厚紙、超厚紙、封筒、封筒(厚め)、封筒(薄め)、 ラベル紙、コート紙/光沢紙は必ず多目的トレイに セットしてください。

普通紙、普通紙(厚め)、厚紙、超厚紙、 再生紙、コート紙/光沢紙、カラー用紙、 レターヘッドに印刷する場合

4 排紙ストッパーを開く



2 多目的トレイを開ける



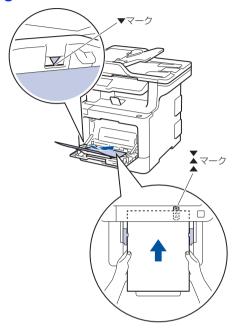
3 用紙ストッパーを引き出し、開く



4 用紙ガイドをスライドさせて、使用 する用紙の表示位置に合わせる



5 印字面を上にして用紙を入れる



||**(1)**||-||-||-||-

- ●用紙がトレイの上で平らになっていること、用紙が 用紙ガイドの両側にある▼マークより下の位置にあ ることを確認してください。用紙を▼マークより上 になるように収めると、紙づまりを起こすおそれが あります。
- ●用紙の先端を▼と★マークの間の位置に合わせてください。
- コート紙 / 光沢紙の場合は、紙づまり防止のために一枚ずつ入れてください。
- ●用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。
- レターヘッドや印刷済み用紙に印刷する場合は、用 紙の向きを以下のようにセットしてください。

片面印刷の場合:

印字面を上に、上を奥にしてセットする。



両面印刷の場合:

印字面を下に、上を手前にしてセットする。



- レターヘッドや印刷済み用紙に両面印刷する場合は、
 ※→【全てのメニュー】→【ブリンター】→【両面印刷】→【片面データ搬送方式】で【両面搬送経路】に設定してください。
- ※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。



用紙は正しい位置にまっすぐ挿入してください。 正しく挿入されないと、印刷のゆがみや紙づまり の原因となります。

6 印刷する

プリントデータを本製品に送信します。

7 印刷が終わったら、多目的トレイを 閉じる

封筒、ラベル紙に印刷する場合

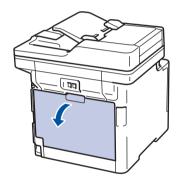
封筒、封筒(厚め)、封筒(薄め)、ラベル紙に印刷する場合は、印刷前に排紙場所を設定する必要があります。

封筒に印刷する場合は、以下の手順に従って封筒を セットしてください。

ご使用の前に封筒の角やへりをよくならして、できるだけ平らにしてください。

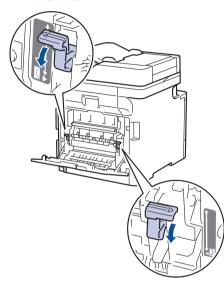


1 バックカバーを開ける



2 封筒に印刷する場合、灰色レバーを 手前に引いて ◀/▶を ☑マークに合 わせる

ラベル紙に印刷する場合は、この手順は必要 ありません。



3 多目的トレイを開ける



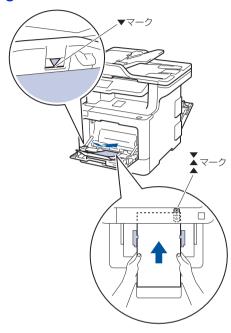
△ 用紙ストッパーを引き出し、開く



5 用紙ガイドをスライドさせて、使用 する用紙の表示位置に合わせる

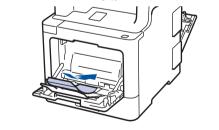


6 用紙を入れる



趙富

長形3号封筒、長形4号封筒の場合: 封筒のセット方向に注意してください。印字面を 上にして、フラップが手前になるように入れます。



11億円-屋11

- ●封筒は最大 10 枚まで入れることができます。封筒が トレイの上で平らになっていること、封筒が用紙ガ イドの両側にある▼マークより下の位置にあること を確認してください。封筒を▼マークより上になる ように収めると、紙づまりを起こすおそれがあります。
- ●用紙の先端を▼と彙マークの間の位置に合わせてください。
- 用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。
- 用紙は正しい位置にまっすぐ挿入してください。正 しく挿入されないと、印刷のゆがみや紙づまりの原 因となります。
- 紙づまりしないように、印刷後は用紙をすぐに取り 出してください。

プリンタードライバーで以下を設定 して、印刷する

ラベル紙に印刷する場合は、この手順は必要 ありません。

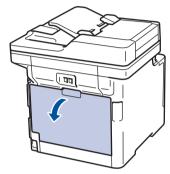
- [用紙サイズ] で印刷する封筒のサイズを設 定する
- ・ [用紙種類] で印刷する封筒の種類を設定す
- 印刷が終わったら、多目的トレイを 閉じる
- 封筒に印刷した場合、灰色のレバーを元の位置まで戻す
- 4 ↑ バックカバーを閉じる

用紙が排出される場所

通常、用紙は本製品前部の上面排紙トレイから排紙 されます。

バックカバー

バックカバーを開くと、多目的トレイに挿入した用 紙を曲げずに背面から取り出すことができます。



紙づまりしないように、印刷後は用紙をすぐに取り出してください。

セットした用紙に合わせて本体の設 定を変更する

用紙トレイにセットした用紙の種類やサイズに合わせて、本体の設定を変更します。(お買い上げ時は 【普通紙】【A4】に設定されています。)

コピー機能の場合、A4/US レター /B5 (JIS)/A5/A5 L (A5 横置き)/B6(JIS)/A6/COM-10/モナーク/C5/DL/ハガキ/洋形4号封筒/長形3号封筒/長形4号封筒サイズの用紙を使用できます。ファクスの印字の場合、A4サイズで印刷してください。

用紙のサイズを変更する

用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。

※: MFC-L9570CDW は【全てのメニュー】からの操作 になります。

||**(猫-**屋||)|-

MFC-L8610CDWをご使用の場合、 → 【トレイ設定】 → 【用紙サイズ】を順に押しても設定できます。

2 用紙トレイを選択する

【用紙トレイ#2】【用紙トレイ#3】【用紙トレイ#4】は、オブションの増設用紙トレイ*を増設したときに表示されます。

※: MFC-L8610CDWをお使いの場合はLT-330CL、MFC-L9570CDWをお使いの場合はLT-330CLまたはLT-340CL

3 用紙サイズを選択する

【A4】/【USレター】/【B5 (JIS)】/【A5】/ 【A5 L (A5 横置き)】*1*2/【B6 (JIS)】/【A6】 *1*2/【Com-10】*1/【モナーク】*1/【C5】 *1/【DL】*1/【ハガキ】*1*2/【洋形4号封 筒】*1/【長形3号封筒】*1/【長形4号封筒】*1から選択します。

※1:用紙トレイ選択時、多目的トレイを選択した場合。 ※2:用紙トレイ選択時、用紙トレイ#1を選択した場合。

||(編-足)|| -

- 適切なサイズの用紙がトレイにセットされていないとき、受信したファクスは本機のメモリーに保存され、【用紙サイズが合いません】のメッセージが画面に表示されます。対処方法については⇒151ページ「画面にエラーメッセージが表示された!(エラーメッセージー覧)」を参照してください。
- ●トレイに用紙が入っていないとき、【用紙がありません】のメッセージが画面に表示されます。用紙をトレイにセットしてください。

用紙のタイプを変更する

用紙トレイにセットした用紙のタイプを選択します。

※: MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作 になります。

2 用紙トレイを選択する

||個-星|||-

【用紙トレイ#2】【用紙トレイ#3】【用紙トレイ#4】は、 オプションの増設用紙トレイ*を増設したときに表示されます。

※: MFC-L8610CDW をお使いの場合はLT-330CL、MFC-L9570CDWをお使いの場合はLT-330CLまたはLT-340CL

? 用紙の種類を選択する

【普通紙】/【普通紙(厚め)】/【厚紙】*1/ 【超厚紙】*1/【再生紙】/【ラベル紙】*1/ 【封筒】*1/【封筒(薄め)】*1/【封筒(厚め)】*1/【小ガキ】*1*2/【レターヘッド】/ 【カラー用紙】/【光沢紙】*1から選択します。

※1:用紙トレイ選択時、多目的トレイを選択した場合。
※2:用紙トレイ選択時、用紙トレイ#1を選択した場合。

4 ふ を押す

用紙残量通知を設定する (MFC-L9570CDWのみ)

用紙トレイにセットした用紙の残量が少なくなると、 メッセージを表示します。お買い上げ時は、【オフ】 に設定されています。

- 【全てのメニュー】→【基本設定】→【用紙トレイ設定】→【用紙残量通知】→【用紙残量通知】を押す
- 2 設定を変更する 【オン】と【オフ】を切り替えます。
- 3 🚹 を押す

用紙残量通知の通知レベルを設定する (MFC-L9570CDWのみ)

用紙残量通知を「オン」に設定したときに、メッセージを表示する用紙の残量レベルを選択します。 お買い上げ時は、【残量 極少】に設定されています。

- 1 【全てのメニュー】→【基本設定】→【用紙トレイ設定】→【用紙残量通知】→【通知レベル】を押す
- **通知レベルを選択する**【残量 少】と【残量 極少】を切り替えます。
- 3 🚮 を押す

トレイ開閉時確認を設定する

トレイ開閉時確認は、本体の設定と用紙トレイにセットした用紙サイズが一致するように、トレイの用紙設定を促すメッセージを表示します。 お買い上げ時は、【オン】に設定されています。

※: MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作 になります。

||個-足||-

MFC-L8610CDWをご使用の場合、 → 【トレイ設定】 → 【トレイ開閉時確認】 を順に押しても設定できます。

2 設定を変更する 【オン】と【オフ】を切り替えます。

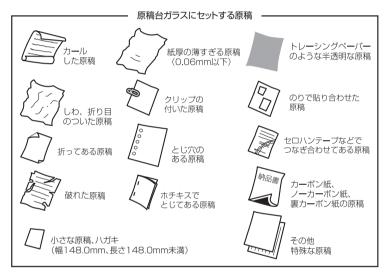
3 を押す

原稿の基本

原稿セットで注意すること

インクや修正液、のりなどが付いている原稿は、完全に乾いてからセットしてください。 ADFに原稿をセットするときに注意することは、以下のとおりです。

- 原稿のクリップやホッチキスの針は、故障の原因となりますので取り外してください。
- 異なるサイズ・厚さ・紙質の原稿を混ぜてセットしないでください。
- 原稿を強く押しこまないでください。原稿づまりを起こしたり、複数枚の原稿が一度に送られることがあります。
- 以下のような原稿は、原稿台ガラスを使用してください。ADFでは、キャリアシート(市販品)はお使いになれません。



趙富

コピーについて

法律によりコピーが禁じられている物があります。以下のような物のコピーには注意してください。

- 法律で禁止されている物(絶対にコピーしないでください)
 - •紙幣、貨幣、政府発行有価証券、国債、地方債
 - 外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
 - 未使用の郵便切手やハガキ (日本郵便株式会計製 通常郵便葉書)
 - •政府発行の印紙および酒税法や物品税法で規定されている証券類
- 著作権のある物
 - •著作権の対象となっている著作物を、個人的に限られた範囲内での使用目的以外でコピーすることは禁止されています。
- その他の注意を要する物
 - •民間発行の有価証券(株券、手形、小切手)、定期券、回数券
 - •政府発行のパスポート、公共事業や民間団体の免許証、身分証明書、通行券、食券などの切符類

原稿をセットする

原稿をセットするには、ADFまたは、原稿台ガラスの2つの方法があります。原稿の種類や形状に応じてどちらかを選択してください。

セットできる原稿については、⇒62ページ「原稿セットで注意すること」、⇒ユーザーズガイド 応用編「必要なときに確認してほしいこと」を参照してください。

||個-星||

原稿台ガラスやスキャナー読み取り部が汚れていると、印刷品質に影響することがあります。原稿台ガラスやスキャナー読み取り部の清掃については、⇒108ページ「原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する」を参照してください。

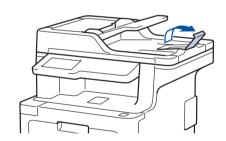
ADFにセットする

原稿は、MFC-L8610CDW は一度に 50 枚まで、MFC-L9570CDWは一度に80枚までセットできます。

ADFで読み取ることができる原稿サイズは以下のとおりです。

長さ:147.3~355.6mm幅:105~215.9mm用紙坪量:64~90g/㎡

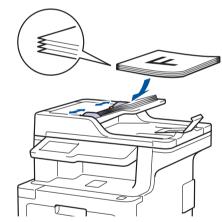
1 原稿ストッパーを開ける



2 紙づまりを防ぐため、原稿をよくさばいて、原稿を揃える

3 原稿の読み取る面を上にして、原稿の先端が軽く当たり、画面に【原稿セットOK】と表示されるまで差し込む

原稿ガイドは原稿の幅に合わせます。



原稿台ガラスにセットする

原稿は1枚ずつセットします。本または厚い原稿など も原稿台にセットします。

原稿台で読み取ることができる原稿サイズは以下の とおりです。

 長さ:最大300mm (MFC-L8610CDW) 最大355.6mm (MFC-L9570CDW)

幅:最大215.9mm重さ:2kg

! 重要

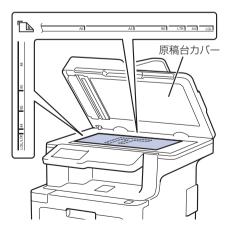
本や厚みのある原稿のときには、原稿台カバーを ていねいに閉じてください。また、上からあまり 強く押さないでください。



原稿台カバーは必ず閉じてからファクス送信、コピー、またはスキャンをしてください。開いたままですと画像が黒くなることがあります。

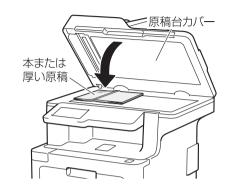
4 原稿台カバーを持ち上げる

2 原稿ガイド左奥に合わせて、原稿の 読み取る面を下にセットする



3 原稿台カバーを閉じる

本や厚みのある原稿のときは、原稿台カバーを無理に閉じずに軽く押さえてください。



原稿の読み取り設定をする

使用状況に応じて原稿の読み取り設定をしてください。

原稿台スキャンサイズを設定する

原稿台ガラスからファクスをする場合の原稿読み取りサイズを選択します。(お買い上げ時は【A4】に設定されています。)

- 【ファクス】[※]→【設定変更】→【原 稿台スキャンサイズ】を押す
- ※:みるだけ受信を設定している場合は【ファクス送信】 を押します。
- う 読み取りサイズを選択する

【US レター】/【A4】/【リーガル/フォリオ】*から選択します。

※: MFC-L9570CDW のみ

- **3** 【設定を保持する】を押す
- **⚠** 【はい】を押す

ファクス送信の基本

基本的なファクス送信の流れと機能を説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。 また、本製品はIPファクス*に対応しています。IPファクスを使ってファクス送信することができます。IPファクスを使ってのファクス送信の操作は、通常のファクス送信の操作と同じです。

※: IPファクスをご利用いただくには、NTTのフレッツ光ネクストに契約する必要があります。フレッツ光ネクストについてのご質問は、NTTにお問い合わせください。

ファクス送信の流れ

ファクス送信には、自動送信と手動送信があります。ここでは自動送信を例に操作の流れを説明します。 手動送信については、⇒70ページ「ファクスを手動で送信する」を参照してください。



原稿台ガラスを使って複数枚の原稿を送信するときは、リアルタイム送信は【オフ】にしてください。リアルタイム送信については⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」を参照してください。

||**||----------------------||**

- ●【メモリがいっぱいです】と表示されたときは、本製品のメモリーがいっぱいです。メモリーに蓄積したファクスを出力してメモリーを消去してください。⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス受信」を参照してください。
- メモリーに読み込み可能な原稿の枚数は、ファクス画質と原稿の内容により影響を受けます。

STEP 1 原稿をセットする

原稿をセットするには以下の2つの方法があります。

● ADF にセットする

複数枚数の原稿をセットして、自動的に連続してファクスできます。

● 原稿台ガラスにセットする

1枚ずつ原稿を読み取ります。本や厚みのある原稿などもファクスできます。

ADFに原稿がないことを確認してください。

⇒62ページ「原稿セットで注意すること」

⇒ユーザーズガイド 応用編「必要なときに確認してほしいこと」

STEP 2 ファクスモードに切り替える

画面の【ファクス】を押してファクスモードに切り替えます。みるだけ受信を設定している場合は【ファクス送信】を押します。

ファクス操作を行う場合には、必ずファクスモードになっていることを確認してください。

ファクスモードで【オンフック】を押すと、以下の画面に切り替わります。



1	ショートカット登録	ファクス送信時、ファクス番号を入力後に【ショートカット登録】ボタンを押すと、相手先のファクス番号と設定内容をショートカットに登録することができます。
2	電話帳	すでに登録済みの電話帳の宛先を表示させたり、検索するときに押します。新たに電話帳登録することもできます。 ⇒70ページ「電話帳を使用する」 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
3	履歴	発信履歴や着信履歴からダイヤルするときに押します。
4	スタート	現在の設定でファクス送信を開始するときに押します。
(5)	再ダイヤル	最後にダイヤルした相手に送信するときに押します。
6	オンフック	手動で電話回線を接続/切断するときに押します。
7	設定変更	画質や濃度などの設定を変更するときに押します。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
8	ファクス設定	現在設定されているファクス画質などの情報確認、または一時的に変更できます。

STEP 3 ファクス送信の機能を設定する

必要に応じてファクスの送りかたを設定します。【設定変更】を押して上下にフリック、または【ヘ】/【✓】を押して、設定変更する機能を選択します。設定の変更が完了したら【OK】※を押します。

※: MFC-L9570CDWは【OK】が表示されません。

● 送信条件

- ■同じ原稿を複数の相手に送信する〔同報送信〕 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
- ■原稿を読み取りながら送信する〔リアルタイム送信〕 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
- ■海外へ送信する〔海外送信モード〕 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
- ■指定時刻に送信する〔タイマー送信〕 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
- ■送付書を付けて送信する ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
- ■IP ファクスを使ってファクス送信する ⇒ユーザーズガイド 応用編「IP ファクスの設定をする」 ただし、以下の2 つの条件を満たす必要があります。
 - ・送信先の機器が次世代ネットワーク (NGN) に接続している ⇒ 43 ページ「次世代ネットワーク (NGN) に接続する場合|
 - ・ TCP/IP 設定の IP 取得方法が、【Auto】または【DHCP】に設定されている ⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

● 原稿読み取り

- 画管
 - ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
- ■原稿濃度
 - ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
- ■原稿台ガラスの読み取りサイズ 原稿台ガラスでA4サイズの原稿を読み取るときは、必ず【原稿台スキャンサイズ】を【A4】に設定してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
- ■両面読み取り (MFC-L9570CDWのみ) 両面原稿を送信するときは【両面ファクス】を押して、読み取り方法を設定します。また、原稿の読み取り方 向を設定する必要があります。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」

ポイント

複数の設定を組み合わせたいとき

設定後、他の機能を設定します。他の機能を設定しないときは、「STEP 4 宛先を指定する」に進みます。

6

9

#

4

¥

STEP 4 宛先を指定する

- 直接入力
 - ■ダイヤルボタンを使用する ダイヤルボタンで相手のファクス番号を直接ダイヤルします。
- 電話帳を利用
 - ■本製品の電話帳に宛先を登録する ⇒83ページ「電話帳の基本」
 - ■電話帳から検索する
 - ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信|
 - ■LDAP サーバー電話帳を使用する 本製品がLDAP サーバーと接続されている場合にのみ使用できます。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」
- その他
 - ■同じ相手にもう一度送信する〔再ダイヤル〕 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信|



STEP 5 スタートする

● ADF から送信するとき

【スタート】を押して、ファクスを開始します。 正しく原稿がセットされていない場合は、原稿台ガラスの読み取りがスタートします。

- 原稿台ガラスから送信するとき
 - 【スタート】を押して、ファクスを開始します。
 - ●原稿が1枚のとき
 - 【いいえ】を押して、ファクスを開始します。
 - •原稿が複数枚のとき

【はい】を押して、次の原稿をセットした後【OK】を押します。

この操作を繰り返し、最後の原稿を読み取ったら、【いいえ】を押して、ファクスを開始します。

ポイント

ファクス送信を途中で中止したいとき

★ 【はい】を押します。

電話帳を使用する

ファクスモードに切り替えて【電話帳】を押した後、一覧から簡単に宛先を選ぶことができます。電話帳には最大300件登録できます。

||福-星|||-

電話帳への登録のしかたは⇒84ページ「電話帳に登録する」を参照してください。

ファクスを手動で送信する

ファクスを手動で送信する場合は、【オンフック】を押して相手先の受信音を確認してから送信します。

- 1 原稿をセットして、ファクスモード に切り替える
- **2** 【オンフック】を押して、相手先のファクス番号を入力する
- 3 相手先の受信音(ピー)を確認して 【スタート】を押す

11億一日11 -

- ファクス送信が終了すると自動的に回線は切れます。
- IPファクスの設定にかかわらず、通常のファクス送信 になります。

ファクス送信を中止する

原稿の読み込みや送信を途中で中止します。

1 X → 【はい】を押す

ファクス受信の基本

ファクス受信の流れ

受信モードの設定の流れを説明します。受信モードを設定すると、電話モード以外では自動的にファクスを受信します。ここでは、受信したファクスを自動的に本製品の用紙で印刷する自動受信を例に操作の流れを説明します。他に本製品のメモリーで受信するメモリー受信、受信操作を自分で行う手動受信、本製品に接続されている電話機を使用して受信操作を行うリモート受信などさまざまな受信方法があります。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス受信」を参照してください。

|| **(11)**

ファクス受信に使用できる用紙のサイズは、A4です。

STEP 1 受信モードを選ぶ

本製品の受信モードには以下の4つの種類があります。

使用目的に応じて、受信モードを選択します。

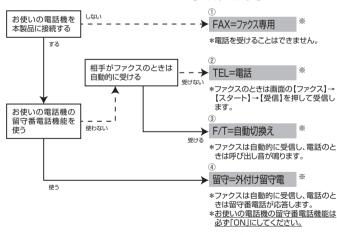
⇒73ページ「受信モードの種類」

● お使いの電話機を本製品と接続しない場合

①ファクス専用モード

- ② 電話モード
- ③ 自動切換えモード
- ④ 外付け留守電モード

● お使いの電話機を本製品と接続する場合



※ 受信モード設定時、画面に表示される選択項目です。

STEP 2 受信モードを設定する

STEP 1で選択したモードに合わせて、本体を設定します。 ⇒77ページ「受信モードを設定する」



STEP 3 受信するファクスの印刷方法を設定する(必要に応じて)

必要に応じて、ファクスの印刷方法を設定します。

- ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス受信」
- ■自動的に縮小して印刷する
- ■受信スタンプを設定する
- ■受信したファクスを両面印刷する

受信したファクスが印刷できないときは(メモリー代行受信)

以下の場合は、送られてきたファクスを自動的にメモリーに記憶します。

- 用紙がなくなったとき
- トナーがなくなったとき
- 用紙がつまったとき
- 間違ったサイズの用紙をセットしたとき

画面の指示に従って操作すると、メモリーに記憶された内容を印刷できます。

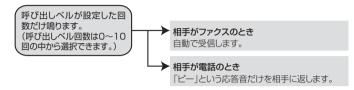
11億一月11 -

- ●メモリーがいっぱいになると、それ以降はメモリー代行受信はできません。
- メモリー代行受信できるのは約500枚です。

受信モードの種類

ファクス専用モード

本製品をファクス専用として使用するモードです。お買い上げ時はこのモードに設定されています。

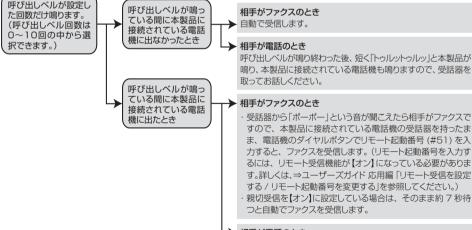


11(23-53)11

- ●ファクス専用モードは、電話を受けても「ピー」という応答音を相手に返すだけです。電話機を本製品に接続してお使いになるときは、ファクス専用モードに設定しないでください。
- 呼び出しベル回数は、0~10回の中から選択できます。0回に設定すると呼び出しベルを鳴らさずに自動受信することができます。ファクスを早く受信したいときは呼び出しベル回数を0回か1回に設定してください。呼び出しベル回数の設定のしかたは⇒77ページ「呼び出しベル回数を設定する」を参照してください。

自動切換えモード

ファクスが送られてきたときは自動受信し、電話のときは本製品に接続されている電話機を呼び出す便利なモードです。



▶ 相手が電話のとき そのまま通話します。

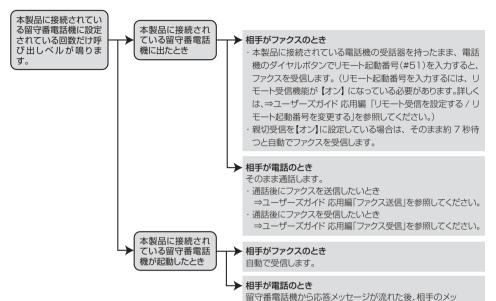
- ・通話後にファクスを送信したいとき
- ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」を参照してください。 ・通話後にファクスを受信したいとき
 - ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス受信」を参照してください。

||御-屋||-

- ◆ ADFに原稿がセットされていると、【ファクス】→【オンフック】→【スタート】→【受信】を押してのファクス受信は できません。原稿を取り除いてから【ファクス】→【オンフック】→【スタート】→【受信】を押してください。 ただし、以下の場合はADFに原稿がセットされていてもファクス受信します。
 - ・親切受信 ⇒ユーザーズガイド 応用編「親切受信で受信する」
 - ・リモート受信 ⇒ユーザーズガイド 応用編「リモート受信の操作のしかた」
 - ・自動受信 ⇒ユーザーズガイド 応用編「さまざまな受信方法」
- 呼び出しベル回数の設定のしかたは⇒77ページ「呼び出しベル回数を設定する」を参照してください。
- 電話がかかってきたときだけ着信音を鳴らし、ファクスを受信したときは着信音を鳴らさないようにすることができます。 ⇒78ページ「ファクス無鳴動受信を設定する」を参照してください。
- 自動切換えモードでは、本製品に接続されている電話機に出なかったときでも相手に通話料金がかかります。
- 回線状態により「ポーポー」という音が聞こえてもファクスに切り替わらない場合があります。そのときは【ファクス】 → 【オンフック】 → 【スタート】 → 【受信】を押してから受話器を戻してください。
- 通話中に突然ファクス受信に切り替わってしまうときは、親切受信の設定を【オフ】にしてください。
- 相手が手動送信ファクスの場合は、受話器を取っても無音のときがあります。相手が電話でないことを口頭で確認して【ファクス】→【オンフック】→【スタート】→【受信】を押してください。
- 呼び出しベル回数を 7 回以上に設定すると、特定の相手からのファクスが受信できない場合があります。呼び出しベル回数を6回以下に設定することをおすすめします。
- ◆本製品と接続している電話によっては、電話機から呼び出しベルが鳴らない場合があります。このときは、呼び出しベル回数の設定を長めにしてください。
- ◆本製品に複数台の電話機を接続したときは、お使いの電話機のベルが鳴らない場合があります。

外付け留守電モード

ファクスを自動で受けたい場合、また、本製品に接続されている留守番電話機で電話やメッセージを受けたい場 合に適したモードです。





本製品に接続されている留守番電話機の設定に関する留意点を以下に示します。

- ・留守番電話機の設定は「留守」にしておいてください。
- 応答するまでのベル回数は短め(1~2回)に設定してください。
- ・応答メッセージは、最初に4、5秒くらい無音状態を入れ、できるだけ短め(20秒以内)に録音してください。

ヤージを録音します。

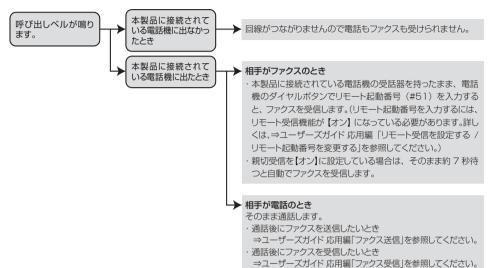
応答メッセージには、BGMを録音しないでください。

||個-月||

- ◆ ADFに原稿がセットされていると、【ファクス】→【オンフック】→【スタート】→【受信】を押してのファクス受信はできません。原稿を取り除いてから【ファクス】→【オンフック】→【スタート】→【受信】を押してください。ただし、以下の場合はADFに原稿がセットされていてもファクス受信します。
 - 親切受信 ⇒ユーザーズガイド 応用編「親切受信で受信する」
 - リモート受信 ⇒ユーザーズガイド 応用編「さまざまな受信方法」
 - ・自動受信 ⇒ユーザーズガイド 応用編「さまざまな受信方法」
- メッセージがいっぱいで留守番電話機が応答しない場合は、ファクスも自動的には応答しません。
- 留守番電話機が持っている機能のうち、使えない機能(転送機能など)が生じる場合があります。

電話モード

本製品に接続されている電話機に出た後、手動でファクスが受けられます。主に、本製品に接続した電話機を使い、ファクスはあまり受けない場合に適したモードです。



ファクス受信について

- ◆本製品に接続されている電話機で電話に出たときもファクス受信できます。⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス受信」を参照してください。
- ◆ ADFに原稿がセットされていると、【ファクス】→【オンフック】→【スタート】→【受信】を押してのファクス受信はできません。原稿を取り除いてから【ファクス】→【オンフック】→【スタート】→【受信】を押してください。ただし、以下の場合はADFに原稿がセットされていてもファクス受信します。
 - ・親切受信 ⇒ユーザーズガイド 応用編「親切受信で受信する」
 - ・リモート受信 ⇒ユーザーズガイド 応用編「さまざまな受信方法」
 - 自動受信 ⇒ユーザーズガイド 応用編「さまざまな受信方法」
- 相手が手動送信ファクスの場合は、受話器を取っても無音のときがあります。相手が電話でないことを口頭で確認して【ファクス】→【オンフック】→【スタート】→【受信】を押してください。

キャッチホン契約をされているとき

- NTT とキャッチホンの契約をされている方は、キャッチホンサービスを利用することができます(局番なしの 116 番に お問い合わせください)。
- ●キャッチホンの具体的な操作方法については、お使いの電話機の操作方法に従ってください。
- ファクスの送信や受信中にキャッチホンの電話がかかると、画像が乱れたり、通信が中断することがあります。
- ●キャッチホンでファクス受信するときに、ファクスを何枚も受信し、時間がかかる場合がありますので、最初の相手と の通話が終わってからファクス受信することをおすすめします。

受信モードを設定する

- ※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。
- 🤈 受信モードを選択する

【FAX=ファクス専用】/【F/T=自動切換え】/ 【留守=外付け留守電】/【TEL=電話】から選択します。

||**@-**----||-

【FAX=ファクス専用】以外を設定した場合は、必ず電話機を本製品に接続してください。

呼び出しベル回数を設定する

受信モードが【FAX=ファクス専用】と【F/T=自動切換え】のときに、自動受信するまでの呼び出しベル回数を設定します。

- ※:MFC-L9570CDW は【全てのメニュー】からの操作 になります。
- 9 呼出ベル回数を選ぶ

[0] / [1] / [2] / [3] / [4] / [5] / [6] / [7] / [8] / [9] / [10] から選択します。

- ●呼び出しベル回数は、0回に設定すると呼び出しベル を鳴らさずに自動受信することができます。ファクス を早く受信したいときは呼び出しベル回数を0回か1回に設定してください。
- 本製品に電話機を接続している場合、本製品の呼び 出しベル回数を0回に設定しても本製品に接続されて いる電話機のベルが1~2回鳴ることがあります。

- 呼び出しベル回数を7~10回に設定すると、特定の相 手からのファクスが自動で受信できない場合があり ます。呼び出しベル回数を6回以下に設定されること をおすすめします。
- ●受信モードが【FAX=ファクス専用】や【F/T=自動切換え】のとき、本製品に接続されている電話機の呼び出しベルも、ここで設定された回数だけ呼び出しベルが鳴ります。
- ◆ベルの音量を設定するには⇒ユーザーズガイド 応用 編「着信音量を設定する」を参照してください。

再呼び出しベル回数を設定する

受信モードが【F/T=自動切換え】のときに電話がかかってくると、呼び出しベルの後に、「トゥルットゥルッ」と再呼び出しベルが鳴ります。このベルの鳴る回数を設定します。

- ※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。
- **2** 再呼び出しベル回数を選ぶ【8】/【15】/【20】から選択します。

本製品に接続されている電話機に出なかった場合は、設定した回数だけ再呼び出しベルが鳴った後、自動的に電話が切れます。

ファクス無鳴動受信を設定する

受信モードが【F/T=自動切換え】のときに、電話がかかってきたときだけ着信音を鳴らして、ファクスを受信したときは着信音を鳴らさないようにします。

※: MFC-L9570CDW は【全てのメニュー】からの操作 になります。

2 【オン】を押す

呼出ベル回数は【0】に設定されます。

ファクスの見かた

受信したファクスを画面で見る(みるだけ受信)/印刷する

「みるだけ受信」は受信したファクスの内容を画面で確認できる機能です。受信したファクスは、メモリーに保存されます。受信したファクスを画面で見るには、みるだけ受信を【オン(画面で確認)】に設定してください。受信したファクスを印刷するようにしたい場合は、【オフ(受信したら印刷)】に設定してください。お買い上げ時は、【オフ(受信したら印刷)】に設定されています。



みるだけ受信と、【PCファクス受信】または【ファクス転送】を同時に設定している場合は、ファクスの受信データはPCまたは転送先ファクス機に送信され、本製品には残りません。【PCファクス受信】または【ファクス転送】で【本体でも印刷する】を設定していても印刷されません。受信したファクスを本製品で確認することができなくなるためご注意ください。

みるだけ受信を設定する

※: MFC-L9570CDW は【全てのメニュー】からの操作 になります。

🤈 【オン(画面で確認)】を押す

【受信したファクスはメモリに保存され画面で 確認できます

印刷はされませんがよろしいですか?】と表示されます。

- 3 【はい】を押す
- **4 い** を押す

新着ファクスを見る

みるだけ受信設定時には、ファクスを受信すると、新 着を知らせるメッセージがメインホーム画面に表示 されます。

- 新着を知らせるメッセージを押す
- 2 確認したいファクスを選んで押す 目的のファクスが表示されていないときは、上

目的のファクスが表示されていないときは、上下にフリック、または【へ】/【~】を押して 画面をスクロールさせます。新着ファクスに は左側に新着マーク(青色)が表示されます。

3 下表を参考にして操作を行う

ボタン	操作内容
^/~	縦方向にスクロールします
>	横方向にスクロールします。
4目/目▶	前のページ/次のページを表示します。
₽	90度ずつ右回転します。
⊕ / ♀	拡大/縮小表示します。
面	ファクスをメモリーから消去します。 ⇒81ページ「ファクスをメモリーか ら消去する」
→	ファクス一覧に戻ります。
【スタート】	ファクスを印刷します。 ⇒80ページ「ファクスを印刷する」

116A-F-11

- 受信したファクスの画像が大きい場合は、表示に時間がかかることがあります。
- 画面に表示できるファクス一覧は、99件分です。不要なファクスのデータは削除してください。

既存のファクスを再度見たいときは

- 【ファクス】を押す
- 2 【受信ファクス】を押す

受信ファクスの一覧が表示されます。

? 確認したいファクスを選ぶ

目的のファクスが表示されていないときは、上下にフリック、または【へ】/【~】を押して画面をスクロールさせます。 既読ファクスには、左側に既読マーク(灰色)が表示されます。

4 新着ファクスを見るときと同様に、画面を操作して内容を確認する

ファクスを印刷する

- 1 【ファクス】を押す
- 2 【受信ファクス】を押す

受信ファクスの一覧が表示されます。

3 印刷したいファクスを選ぶ

目的のファクスが表示されていないときは、上下にフリック、または【へ】/【∨】を押して画面をスクロールさせます。 既読ファクスには、左側に既読マーク(灰色)が表示されます。

4 印刷したいファクスが画面に表示された状態で【スタート】を押す

ファクスが複数ページの場合⇒手順5へ ファクスが1ページのみの場合⇒手順6へ

5 印刷したいファクスのページを選ぶ

【全てのページをプリント / 表示ページのみプ リント/表示ページ以降プリント】から選択し ます。

> 【表示ページのみプリント】または【表示ページ以降プリント】を選択した場合は、印刷終 了後は自動的に印刷したいページを選択する 画面に戻ります。

6 印刷が終わると【全てのページを消去しますか?】と表示されるので、 【はい】または【いいえ】を押す

【はい】を押すと、表示されているファクスの全てのページが消去されます。

【いいえ】を押すと、表示されているファクスはメモリーに残ります。

7 る を押す

ファクスをメモリーから消去する

- 【ファクス】を押す
- フ
 「受信ファクス」を押す

受信ファクスの一覧が表示されます。

3 消去したいファクスを選ぶ

目的のファクスが表示されていないときは、上下にフリック、または【へ】/【~】を押して画面をスクロールさせます。 既読ファクスには、左側に既読マーク(灰色)が表示されます。

- 4 消去したいファクスが画面に表示された状態で nm を押す
- 5 【はい】を押す ファクスのデータが消去されます。
- 🚰 を押す

すべてのファクスを印刷する

みるだけ受信設定時、メモリーに保存されているファクスデータを、新着ファクスおよび既読ファクスごとにまとめて印刷できます。

- 1 【ファクス】を押す
- **2** 【**受信ファクス**】を押す 受信ファクスの一覧が表示されます。
 - 文品ファクハック 見かな小しれる 9
- 3 【印刷/消去】を押す
- 4 【全て印刷(新着ファクス)】または【全て印刷(既読ファクス)】を押す 【全て印刷(新着ファクス)】が表示されるのは、

未読のファクスがある場合のみです。

5 🚹 を押す

すべてのファクスを消去する

みるだけ受信設定時、メモリーに保存されているファクスデータを新着ファクス、既読ファクスごとにまとめて消去できます。

- 【ファクス】を押す
- 2 【受信ファクス】を押す

受信ファクスの一覧が表示されます。

- 3 【印刷/消去】を押す
- 4 【全て消去(新着ファクス)】または【全 て消去(既読ファクス)】を押す

【全て消去(新着ファクス)】が表示されるのは、 未読のファクスがある場合のみです。 【消去しますか?】と表示されます。

5 【はい】を押す

表示されているファクス一覧のデータが全て消去されます。

6 🚹 を押す

ファクスを自動的に印刷する(みるだけ受信を解除する)

【みるだけ受信】を【オフ(受信したら印刷)】に設定すると、みるだけ受信が解除され、以降受信するファクスは自動的に印刷されます。

||福-星|||-

みるだけ受信を解除すると、メモリーに保存されているすべてのファクスデータが消去されます。印刷しておきたいデータがある場合は、みるだけ受信の解除設定時に、画面の指示に従って印刷してください。あらかじめ個別に印刷したり、すべてのファクスデータを印刷して3にンともできます。→80ページ「ファクスを印刷する」、→81ページ「すべてのファクスを印刷する」

※: MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作 になります。

2 【オフ(受信したら印刷)】を押す

【みるだけ受信をオフにすると今後受信ファクスは全て印刷されますがよろしいですか?】と表示されます。【いいえ】を押すと、みるだけ受信の解除をキャンセルします。

3 【はい】を押す

【PCファクス受信】または【ファクス転送】を 設定している場合、またはメモリー内にファ クスデータがない場合、操作は終了です。

4 【全て消去】または【全て印刷してから消去】を押す

【全て消去】を押すと、【ファクスを消去しますか?】と表示されます。⇒手順5へ 【全て印刷してから消去】を押すと、メモリーに保存されている受信ファクスが印刷され、メモリーから消去されます。ここで操作は終了です。

5 【はい】を押す

メモリーに保存されている受信ファクスが消去されます。

6 こ を押す

みるだけ受信は解除され、今後はファクスを 受信すると本製品で自動的に印刷します。 【PCファクス受信】または【ファクス転送】を 設定している場合は、【本体でも印刷する】を 設定している場合のみ、自動的に印刷します。

受信したファクスが印刷できないときは (メモリー代行受信)

【みるだけ受信】を【オフ(受信したら印刷)】にして、 受信ファクスを印刷するように設定していても、以 下の場合は、送られてきたファクスを自動的にメモ リーに記憶します。

- カバーが開いているとき
- 用紙がなくなったとき
- トナーがなくなったとき
- 用紙がつまったとき
- 用紙のサイズを間違ってセットしたとき 画面の指示に従って操作すると、メモリーに記憶された内容を印刷できます。

⇒ユーザーズガイド 応用編「メモリー代行受信について」を参照してください。

||億一日|||-

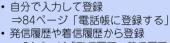
- ●メモリーがいっぱいになると、それ以降はメモリー 代行受信はできません。
- メモリー代行受信できるのは約500ページです。(ただしメモリーの残量や原稿の内容によって変化します。)

電話帳の基本

電話帳について

本製品の電話帳に相手先情報を登録する方法や、電話帳を編集する方法について説明します。 電話帳に相手先の情報を登録するには、新しく自分で入力したり、履歴から登録することもできます。 グループダイヤルは、電話帳に登録した複数の相手先をまとめて1つのグループとして登録します。 電話帳を使用してファクス送信をする方法は、→ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」を参照してください。 電話帳をはインターネットファクス機能* に対応しております。インターネットファクス機能を使用することにより、IDAPサーバーを使用したり、インターネット経由でファクス送信することができます。

※:MFC-L8610CDW は、インターネットファクスのダウンロードが必要です。インターネットファクス機能の詳細については、⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワークを参照してください。



・ 無信履យや自信履យから豆稣 ⇒84ページ「発信履歴・着信履歴から電話帳 に登録する」

本体電話帳

- 最大300件(001~300)
- 電話番号(20桁まで)
- 相手先名称(16文字まで)
- Fメールアドレス(255文字まで)※
- ※:インターネットファクス機能使用時 のみ登録可能です。

・電話帳から指定して登録⇒85ページ「グループダイヤルを登録する」

グループ

- 最大20グループ
- 1グループ内の件数は299件まで

また本製品は、ネットワーク上のLDAPサーバーに直接アクセスし、電話帳データを流用することができます。 本体電話帳の登録件数を気にせずに相手先を指定できます。

電話帳に登録する

20桁までのファクス番号または255文字までのEメールアドレスと、16文字までの相手先の名称を最大300件登録することができます。

趙圁

- ■ファクス番号は必ず市外局番から登録してください。ナンバー・ディスプレイの名前/着信履歴が正しく表示されない場合があります。
- ■間違ったファクス番号を誤って登録しないよう 注意してください。ファクス番号を登録した後、 電話帳リストを印刷して確認してください。
- ■登録した内容は送付書に記述されますので、他人に知らせたくない場合は送付書を付けずに送信してください。送付書については⇒ユーザーズガイド応用編「送付書を付けて送信する」を参照してください。

11000-5011

- ■電話帳にファクス情報サービスの情報番号を登録する場合で、ダイヤル回線をお使いのときは、情報番号の前に【*】を押してください。
- ◆ 文字入力のしかたについては⇒ユーザーズガイド 応 用編「文字を入力する」を参照してください。
- 電話帳は、リモートセットアップやウェブブラウザーから登録することもできます。詳しくは、⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワークを参照してください。
- ●登録内容を忘れてしまったときは、電話帳リストを 印刷して確認してください。⇒ユーザーズガイド 応 用編「レポート・リストの種類 | を参照してください。
- 【ファクス】→【電話帳】→【登録/編集】→【電話帳登録】を押す
- 【名前】を押して、画面に表示されているキーボードで電話帳に表示する名前を入力し、【OK】を押す

名前は漢字/ひらがな/カタカナ16文字まで登録できます。読みがなは、自動的に16文字まで入力されます。⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」

3 【ヨミガナ】を押して、画面に表示されているキーボードで読みがなを編集し、【OK】を押す

編集する必要がない場合は、そのまま手順4へ 進みます。読みがなは、電話帳検索時、五十 音順に並べ替えるときに使われます。

4 【宛先】を押して、画面に表示されているテンキー、またはダイヤルボタンで番号を入力し、【OK】を押す

ファクス番号は20桁まで入力できます。入力できる文字は、以下のとおりです。

- 数字:0~9
- 記号: *、#
- スペース: >を押す
- ポーズ:約3秒の待ち時間(画面には「P」と表示)

※カッコは入力できません。 Eメールアドレスは255文字まで入力できます。

インターネットファクス利用時は、 を押すと、Eメールアドレスを入力することができます。

- 5 登録内容を確認し【OK】を押す

発信履歴・着信履歴から電話帳に登録 する

画面に表示される発信履歴や着信履歴を見ながらそのまま電話帳に登録できます。着信履歴リストを印刷して、あらかじめ登録先や内容を確認しておくこともできます。

⇒ユーザーズガイド 応用編「レポート・リストを印刷する」



- ■ナンバー・ディスプレイサービスの契約をして いないときは、「着信履歴」は使えません。
- ■【ナンバーディスプレイ】の設定が【外付け電話 優先】の場合は、着信履歴が本製品に接続され ている電話機に残りますので、本製品で着信履 歴を利用することはできません。

■電話帳に同じ番号や同じ相手先名がすでに登録 されていても、重複して登録されます。

1 ├──【ファクス】→【履歴】を押す

🤈 【発信履歴】または【着信履歴】を押す

||福-屋|||

最新の発信履歴30件と着信履歴30件が記録されています。

- 3 電話帳に登録したい番号を選ぶ
- △ 【設定】を押す
- 5 【電話帳に登録】を押す
- (名前)を押して、画面に表示されているキーボードで登録したい相手先の名前を入力し、【OK】を押す

名前は漢字/ひらがな/カタカナ16文字まで登録できます。読みがなは、自動的に16文字まで入力されます。⇒ユーザーズガイド 応用編「文字を入力する」

【ヨミガナ】を押して、画面に表示されているキーボードで読みがなを編集し、【OK】を押す

編集する必要がない場合は、そのまま手順8へ 進みます。読みがなは、電話帳検索時、五十 音順に並べ替えるときに使われます。

【宛先】に番号が入力されていること を確認する

変更したい場合は、【宛先】を押し、番号を変更して【OK】を押します。

- OK】を押す
- 10 を押す

グループダイヤルを登録する

電話帳に登録した複数の相手先を、まとめて1つのグループとして登録します。これをグループダイヤルといいます。

送信のたびに複数の相手先を指定する必要がなく、グループを指定するだけで送信できます。同報送信などをするときに使うと便利です。グループダイヤルは、最大20グループ登録することができます。

趙圁

グループダイヤルに登録するためには、あらかじめ電話帳を登録しておく必要があります。ファクス番号をそのまま入力してグループダイヤルに登録することはできません。

- 【ファクス】→【電話帳】→ 【登録/編集】→【グループ登録】を押す
- 2 【名前】を押して、画面に表示されているキーボードで電話帳に表示するグループ名を入力し、【OK】を押す名前は漢字/ひらがな/カタカナ16文字まで登録できます。読みがなは、自動的に16文字ま
- 3 【ヨミガナ】を押して、画面に表示されているキーボードで読みがなを編集し、【OK】を押す

「文字を入力する」

編集する必要がない場合は、そのまま手順4へ 進みます。読みがなは、電話帳検索時、五十 音順に並べ替えるときに使われます。

で入力されます。⇒ユーザーズガイド 応用編

4 【追加/消去】を押して、グループに 登録する相手先を選んでチェック マークを付ける

最大299件登録することができます。

- 5 登録する相手先をすべて選び終わったら、【OK】を押す
- 6 登録内容を確認し【OK】を押す
- 7 🚺 を押す

電話帳を編集する

電話帳に登録している名前や番号を変更したり、消去できます。

送信待ちのファクスがある宛先(タイマー送信やファクス転送先など)は、画面で薄く表示されます。送信待ちのファクスをキャンセルするまでは、それらの宛先を変更したり消去することはできません。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信待ちを確認または解除する」を参照してください。

電話帳を変更する

- 【ファクス】→【電話帳】→ 【登録/編集】→【変更】を押す
- プ 一覧から変更する相手先を押す
- **3** 変更したい内容(名前、ヨミガナ、宛 先)を選択する
- ▲ 内容を変更し【OK】を押す

文字を変更するときは、【▲】/【▶】を押してカーソルを移動して、修正する文字をハイライト表示し、【★】押します。その後新しい文字や数字を入力します。

- **5** 必要に応じて手順3、4を繰り返す
- 🔓 変更内容を確認し【OK】を押す
- 7 🚮 を押す

電話帳を消去する

- **1** 【ファクス】→【電話帳】→ 【登録/編集】→【消去】を押す
- 2 一覧から消去する相手先またはグループを選んでチェックマークを付ける
- 3 消去する相手先またはグループをすべて選び終わったら、【OK】を押す
- **4 (1)** を押す

困ったときには

コピーの基本

コピーの流れ

基本的なコピー操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 原稿をセットする

原稿をセットするには以下の2つの方法があります。

● ADF にセットする

複数枚数の原稿をセットして、自動的に連続してコピーできます。 原稿が正しくセットされると、画面に【原稿セットOK】と表示されます。

● 原稿台ガラスにセットする

1枚ずつ原稿を読み取ります。本や厚みのある原稿などもコピーできます。 ADFに原稿がないことを確認してください。

⇒62ページ「原稿セットで注意すること」

⇒ユーザーズガイド 応用編「必要なときに確認してほしいこと」

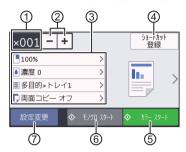
STEP 2 コピーモードに切り替える

画面の【コピー】を押してコピーモードに切り替えます。

コピー操作を行う場合には、必ずコピーモードになっていることを確認してください。



コピーモードに切り替えると、以下のようなコピー標準画面に切り替わります。



_		
1	部数	コピーする部数が表示されます。
2	部数入力ボタン	部数を増やすときは、【+】を押します。 部数を減らすときは、【-】を押します。 部数はダイヤルボタンでも変更できます。
3	コピー設定	現在設定されている以下の設定を確認、または一時的に変更できます。 ・ 拡大/縮小 ・ コピー濃度 ・ トレイ選択 ・ 両面コピー
4	ショートカット登 録	コピー機能の設定を入力後に【ショートカット登録】ボタンを押すと、設定内容をショートカット登録することができます。
(5)	カラー スタート	カラーでコピーします。
6	モノクロ スタート	モノクロでコピーします。
7	設定変更	コピー画質や拡大/縮小など、さまざまな設定を変更できます。 ⇒91ページ「コピー設定について」



STEP 3 部数を入力する

部数 (1~999) をダイヤルボタンで入力します。



STEP 4 コピー設定をする

簡単コピーメニューを選択します。

簡単コピーにはいろいろなコピーを最適に行うための設定値があらかじめ登録されています。 ⇒90ページ「簡単コピーメニューについて」

必要に応じて【設定変更】を押してコピーの什上がりかたを設定します。

⇒91ページ「コピー設定について |

● コピーの出力形式を設定したいとき

- ■トレイ選択 ⇒92ページ「用紙トレイを設定する」
- ■両面コピー ⇒93ページ「両面コピーをする」
- ■両面レイアウトコピー ⇒93ページ「両面コピーをする」、 ⇒94ページ「複数の原稿を1枚にまとめてコピーする 〔レイアウト コピー (N in 1コピー)〕」
- ■ソートコピー ⇒92ページ「1部ごとにコピーする (ソートコピー)|
- ■2 in 1 IDコピー⇒97ページ「2 in 1 IDコピーをする」
- コピーの倍率を変更したいとき
 - ■拡大·縮小コピー ⇒92ページ「拡大·縮小コピーをする」
- コピーの質を調整したいとき
 - ■コピー濃度 ⇒96ページ「コピー濃度を設定する」
 - ■画質 ⇒95ページ「画質を設定する」
 - ■コントラスト ⇒96ページ「コントラストを設定する」
 - ■カラー調整 ⇒ユーザーズガイド 応用編
 - ■地色除去コピー ⇒ユーザーズガイド 応用編
- ●コピーで使用する用紙を節約したいとき
 - ■用紙節約 ⇒94ページ「複数の原稿を1枚にまとめてコピーする 〔レイアウト コピー (N in 1コピー)〕」



STEP 5 スタートする

● ADF からコピーするとき

【カラースタート】または【モノクロスタート】を押します。 正しく原稿がセットされていない場合は、原稿台ガラスの読み取りがスタートします。

● 原稿台ガラスからコピーするとき

【カラー スタート】または【モノクロ スタート】 を押します。



コピーを途中で中止したいとき 【を押します。

簡単コピーメニューについて

簡単コピーとは、いろいろなコピーを最適に行うための設定値があらかじめ登録されている機能です。通常のコピーを行う場合は、【標準】を選択してください。以下の表は、簡単コピーメニューとそれぞれの初期設定値を表しています。■部分は簡単コピー機能を有効にする値であるため変更しないでください。変更すると簡単コピーメニューは無効になります。

簡単コピー メニュー	レシート	標準	2in1 (ID)	2in 1	片面⇒両面	両面⇒両面	用紙節約
設定変更		通常のコピー をします。 お買い上げ時 の設定です。	カードサイズ の原稿の両面 を1枚の用紙 に割り付けて コピーしま す。	1枚の用紙に 割り付けてコ		両面1枚の原 稿を両面1枚 にコピーしま す。	両面コピー機能やレイアウトは一機能やロピー機能を使用して開いる用紙の消費量を抑えます。
拡大/縮小	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
コピー濃度	0	0	– 1	0	0	0	0
トレイ選択	多目的トレイ> トレイ 1 > トレイ 2 *> トレイ 3 *> トレイ 4 *	多目的トレイ> トレイ 1 > トレイ 2 **> トレイ3 **> トレイ4 *	多目的トレイ> トレイ 1 > トレイ 2 **> トレイ 3 **> トレイ 4 **	多目的トレイ> トレイ 1 > トレイ 2 **> トレイ3 **> トレイ4 *			
両面コピー	オフ	オフ	オフ	オフ	片面⇒両面	両面⇒両面	片面⇒両面
両面レイアウト コピー	長辺とじ⇒ 長辺とじ	長辺とじ⇒ 長辺とじ	長辺とじ⇒ 長辺とじ	長辺とじ⇒ 長辺とじ	長辺とじ⇒ 長辺とじ	長辺とじ⇒ 長辺とじ	長辺とじ⇒ 長辺とじ
コピー画質	レシート	自動	明るめ	自動	自動	自動	自動
コントラスト	0	0	0	0	0	0	0
スタック/ソート	スタックコピー	スタックコピー	スタックコピー	スタックコピー	スタックコピー	スタックコピー	スタックコピー
レイアウト コピー	オフ(lin1)	オフ(1in1)	2in 1 (ID)	2in1(縦長) ※2in1(横長) に変更可能	オフ(1in1)	オフ(1in1)	4in 1 (縦長) ※4in 1 (横長) に変更可能
カラー調整	0	0	0	0	0	0	0
地色除去コピー	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ	オフ

^{※:}オブションの増設用紙トレイ(MFC-L8610CDW の場合はLT-330CL、MFC-L9570CDW の場合はLT-330CL またはLT-340CL)を増設したときにメニューが表示されます。

コピー設定について

必要に応じて、コピーの仕上げに関する設定を行います。

分類	機能	設定操作	参照
倍率	拡大/縮小	【コピー】→【設定変更】→ 【拡大/縮小】	⇒92ページ「拡大·縮小コピーをする」
出力形式	トレイ選択	【コピー】→【設定変更】→ 【トレイ選択】	⇒92ページ「用紙トレイを設定する」
	両面コピー	【コピー】→【設定変更】→ 【両面コピー】	⇒93ページ「両面コピーをする」
	両面レイアウト コピー	【コピー】→【設定変更】→ 【両面レイアウトコピー】	⇒93ページ「両面コピーをする」 ⇒94ページ「複数の原稿を1枚にまと めてコピーする 〔レイアウト コピー (N in 1コピー)〕」
	ソートコピー	【コピー】→【設定変更】→ 【スタック/ソート】	⇒92ページ「1部ごとにコピーする (ソートコピー)」
	レイアウト コピー	【コピー】→【設定変更】→ 【レイアウトコピー】	⇒94ページ「複数の原稿を1枚にまと めてコピーする 〔レイアウト コピー (N in 1コピー)〕」
	2 in 1 IDコピー	【2 in 1 IDコピー】*	⇒97ページ「2 in 1 IDコピーをする」
質	コピー濃度	【コピー】→【設定変更】→ 【コピー濃度】	⇒96ページ「コピー濃度を設定する」
	画質	【コピー】→【設定変更】→ 【コピー画質】	⇒95ページ「画質を設定する」
	コントラスト	【コピー】→【設定変更】→ 【コントラスト】	⇒96ページ「コントラストを設定する」
	カラー調整	【コピー】→【設定変更】→ 【カラー調整】	⇒ユーザーズガイド 応用編を参照して ください。
	地色除去コピー	【コピー】 → 【設定変更】 → 【地色除去コピー】	⇒ユーザーズガイド 応用編を参照して ください。

※:MFC-L9570CDW は【2 in 1 ID Copy】と表示されます。

拡大・縮小コピーをする

倍率を変えてコピーすることができます。

- **1** 原稿をセットした後、<mark>■</mark>【コピー】を 押し、部数を入力する
- ? 【設定変更】→【拡大/縮小】を押す
- <mark>3</mark> 倍率を選択し【OK】[※]を押す

【カスタム(25-400%)】を選択したときは、ダイヤルボタンで倍率(25%~400%)を入力して【OK】を押してください。

- ※:MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次の手順に進んでください。
- 4 【カラー スタート】または 【モノクロ スタート】を押す

||個-星|||-

原稿や倍率によっては画像が欠ける場合があります。

用紙トレイを設定する

コピーするときに使用するトレイを、一時的に変更 することができます。

- ¶ 原稿をセットした後、■【コピー】を 押し、部数を入力する
- 2 【設定変更】→【トレイ選択】を押す
- **3** トレイを選択して【OK】[※]を押す
- ※:MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次 の手順に進んでください。

||個-国||-

【用紙トレイ#2のみ】~【用紙トレイ#4のみ】または 【トレイ2】~【トレイ4】はオブションの増設用紙トレイを増設したときに表示されます。

4 【カラー スタート】または 【モノクロ スタート】を押す

1部ごとにコピーする (ソートコピー)

コピーした用紙を1部ごとにまとめて、ページ順に並べて出力します。



- ¶ 原稿をセットした後、 【コピー】を
 押し、部数を入力する
- 2 【設定変更】→【スタック/ソート】を 押す
- 3 【ソートコピー】を押して【OK】**を 押す
- ※: MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次 の手順に進んでください。
- 4 【カラー スタート】または 【モノクロ スタート】を押す

原稿を原稿台ガラスにセットしている場合は 次の原稿をセットした後、【読み取り開始】を 押します。

この操作を繰り返し、最後の原稿を読み取ったら、【読み取り完了】を押します。

原稿の読み込み中に【メモリがいっぱいです】と表示されたときは⇒151ページ「画面にエラーメッセージが表示された!(エラーメッセージー覧)」を参照してください。

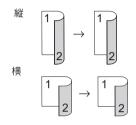
両面コピーをする

片面2枚の原稿を両面1枚、または両面1枚の原稿を両面1枚にコピーすることができます。

両面コピーはADFから原稿送りさせることをおすすめします。

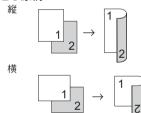
両面印刷ができる用紙は、A4サイズ($60g/m^2 \sim 105g/m^2$)のみです。

両面→両面

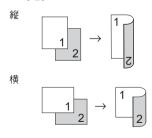


片面→両面

長辺とじ原稿

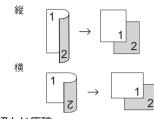


短辺とじ原稿

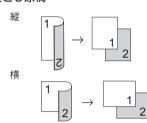


両面→片面 (MFC-L9570CDWのみ)

長辺とじ原稿



短辺とじ原稿



- 1 原稿をセットした後、 []【コピー】を 押し、部数を入力する
- 2 【設定変更】→【両面コピー】を押す
- **3** とじ方向を設定する場合は、【とじ方 向】を押す
- 4 両面コピーの方法を選択して【OK】**
 を押す
- %:MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次の手順に進んでください。

5 【カラー スタート】または 【モノクロ スタート】を押す

原稿を原稿台ガラスにセットしている場合は 次の原稿をセットした後、【読み取り開始】を 押します。

この操作を繰り返し、最後の原稿を読み取ったら、【読み取り完了】を押します。

11億一月11 -

- ●【両面⇒両面】/【片面⇒両面】は、【コピー】→【】】→【両面⇒両面】/【片面⇒両面】の簡単コピーメニューからも設定できます。
- ●原稿台ガラスからの両面コピーは、「片面⇒両面」の みです。

複数の原稿を1枚にまとめてコピーする (レイアウト コピー (N in 1コピー))

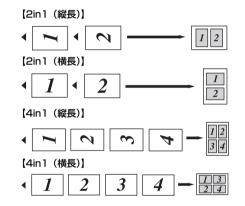
2枚または4枚の原稿を1枚にコピーすることができます。

コピーのしかたは以下の種類から選択できます。

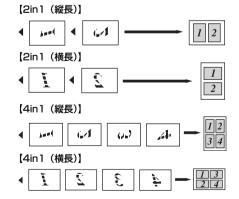
|| (編-屋)|| -

2 in 1 IDコピーの場合は、⇒97ページ「2 in 1 IDコピー をする」を参照してください。

ADFの場合



原稿台ガラスの場合



- ¶ 原稿をセットした後、[1]【コピー】を 押し、部数を入力する
- ② 【設定変更】→【レイアウト コピー】 を押す
- 3 レイアウトを選択して【OK】[※]を押す 【オフ(1in1)】/【2in1(縦長)】/【2in1(横長)】/【4in1(縦長)】/【4in1(横長)】から選択します。
- ※:MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次の手順に進んでください。
- 4 【カラー スタート】または 【モノクロ スタート】を押す

原稿を原稿台ガラスにセットしている場合は 次の原稿をセットした後、【読み取り開始】を 押します。

この操作を繰り返し、最後の原稿を読み取ったら、【読み取り完了】を押します。

11億一日11-

- レイアウトコピー(N in 1コピー)では、拡大/縮小 機能は使えません。
- ●用紙のサイズは「A4」または「USレター」がセット されていることを確認してください。

画質を設定する

【コピー画質】の設定を変更します。 画質は以下の中から選択することができます。

- •【自動】:
 - 自動的に画質を調整します。
- 【テキスト】:

薄い文字をはっきりと印刷します。

- •【写真】:
- グラデーションをきれいに印刷します。 •【レシート】:
- レシートの文字をきれいに印刷します。 設定変更で【2 in 1 (ID)】を選択したときは、画質 は以下の中から選択することができます。
- •【自動】: 自動的に画質を調整します。
- •【明るめ】: 顔色を明るく印刷します。
- ¶ 原稿をセットした後、□【コピー】を 押し、部数を入力する
- 2 【設定変更】→【コピー画質】を押す
- 画質を選択して【OK】[※]を押す
- ※: MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次の手順に進んでください。
- 4 【カラー スタート】または 【モノクロ スタート】を押す

コピー濃度を設定する

コピーの濃度を5段階で調整することができます。

- **1** 原稿をセットした後、██【コピー】を 押し、部数を入力する
- 2 【設定変更】→【コピー濃度】を押す
- 3 濃度を選択して【OK】[※]を押す
- ※: MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次の手順に進んでください。
- 4 【カラー スタート】または 【モノクロ スタート】を押す

コントラストを設定する

コントラストを5段階で調整することができます。

- 1 原稿をセットした後、■【コピー】を 押し、部数を入力する
- ? 【設定変更】→【コントラスト】を押す
- 3 コントラストを選択して【OK】[※]を 押す
- ※:MFC-L9570CDW は【OK】が表示されません。次の手順に進んでください。
- 4 【カラー スタート】または 【モノクロ スタート】を押す

2 in 1 IDコピーをする

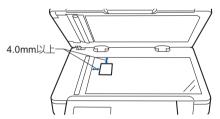
IDカードや身分証明書などカードサイズの表裏を、そのサイズのままコピーすることができます。原稿は原稿台ガラスにセットしてください。ADFからコピーはできません。

||個-星||

IDカードや身分証明書などの個人情報の取り扱いには、十分注意してください。

- 1 ホーム画面で【<】、【>】を押して■■【2 in 1 IDコピー】[※]を押す
- ※: MFC-L9570CDW は【2 in 1 ID Copy】と表示されます。
- 2 部数を入力する
- 3 原稿台ガラスの左側に、裏向きにしてコピーするカードをおく

イラストのように、原稿台ガラスの左側に、端から4.0mm以上空けてカードをセットしてください。



- 【2in1 (ID)】を選択すると、【コピー濃度】の設定は 【-1】になります。
- ●【コピー】→【2in1 (ID)】のブリセットコピーメニューからも設定できます。その場合は、【コピー画質】の設定は【明るめ】、【コピー濃度】の設定は【-1】になります。

- 4 【カラー スタート】または 【モノクロ スタート】を押す
- 5 表面のスキャンが終わったら、原稿 台ガラスのカードを裏返して【裏面 を開始】を押す

USBダイレクトプリントの基本

USBダイレクトプリントの流れ

パソコンを使用しないで、USBメモリーやデジタルカメラから直接データをプリントする操作の流れを説明します。

10億一月11-

- セキュリティ設定やUSBハブ機能付きのUSBメモリーなど、ご使用のUSBメモリーによっては、本製品に接続しても動作しない場合があります。
- ●本製品は、PictBridge(ピクトブリッジ)に対応していません。ただし、お使いのデジタルカメラがマスストレージ モードに対応している場合は、デジタルカメラ内のメモリーカードをUSBメモリーと同様に記憶装置として認識します。デジタルカメラをマスストレージ接続モードに設定し、本製品とUSBケーブルで接続してください。写真データを印刷するときは本製品の画面を操作します。
- セキュリティ機能ロック3.0が [オン] **の場合は、USBダイレクトブリントを使用することができません。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「使用できる機能を制限する [セキュリティ機能ロック3.0]」を参照してください。
- 本製品の前面と背面に USB メモリーが接続されている場合、どちらの USB メモリーから印刷するか画面操作が必要になります。(MFC-L9570CDWのみ)

STEP 1 データ形式を確認する

※:USBダイレクトプリントが制限されているときのみ

USBダイレクトプリントで印刷できるデータ形式は以下のとおりです。

ただし、PRN形式の場合は、STEP 4で印刷の設定をすることができません。

・PDF version1.7 (一部のJBIG2イメージファイル、JPEG2000イメージファイルおよびレイヤー情報を持つファイルは未対応です。)

ポイント

- · JPEG
- · Fxif+JPFG
- ・PRN(本製品のプリンタードライバー で作成されたデータ)

・TIFF (ブラザー製品でスキャンしたデータ)

· XPS version1.0形式

PRN形式のファイルを保存したいとき

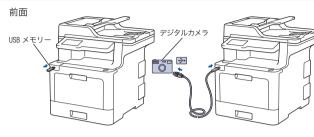
プリンタードライバー画面で [ファイルへ出力] 項目にチェックを付けます。



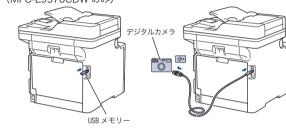
STEP 2 USBメモリーを本製品に接続する

USBメモリー、またはデジタルカメラの USB ケーブルを USBメモリー差込口に接続します。本製品がUSBメモリー またはデジタルカメラを認識すると、画面にUSBメニューが表示されます。

本製品がディーブスリーブモードのときは、USBメモリーを接続しても認識しません。
 で押して待ち受け状態にしてください。









STEP 3 印刷するフォルダーやデータを選択する

(【USB】→)【USBダイレクトプリント】を押して、上下にフリック、または【**^**】/【**▽**】を押してフォルダーやデータを選択します。

● 操作方法

- ・フォルダー内を表示するときは、【フォルダー名】を押します。
- 1つ上の階層に戻るときは、■tを押します。

● フォルダー名やデータ名の表示

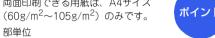
- フォルダー名の前に が表示されます。
- ・画面に表示できない特殊な文字は、空白(スペース)が表示されます。

STEP 4 印刷内容を設定する

● プリントしたい部数(1~999)をダイヤルボタンで入力する

【テンポラリ設定】を押し、上下にフリック、または【ヘ】/【∨】を押して以下の設定項目を選択し ます。設定後、 で1つ前の画面に戻ります。

- 用紙タイプ
- 田紙サイズ
- ・レイアウト
- ・印刷の向き (JPEG 形式選択時のみ)
- · 両面印刷: JPEG形式選択時は設定できません。 両面印刷できる用紙は、A4サイズ



- · 部単位
- トレイ選択
- プリント画質
- · PDF オプション (PDF 形式選択時のみ)



印刷内容をあらかじめ設定したいとき

操作パネルからのメニューで設定してお くことができます。

⇒ユーザーズガイド 応用編「USB ダイレ クトプリント」を参照してください。



STEP 5 プリントを開始する

以下の順で操作を行い、プリントを開始します。

●【カラー スタート】または【モノクロ スタート】を押す

印刷が終わるまでUSBメモリーやデジタルカメラを抜かないでください。

● ******* を押す

プリントの基本

プリントの流れ

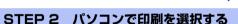
パソコンからプリントする操作の流れを説明します。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 準備する(プリンタードライバーのインストール)

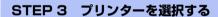
ドライバー / ユーティリティー CD-ROMの中にあるプリンタードライバーをインストールします。 (Windows® のみ) **

** Macintoshのプリンタードライバーは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター) (support.brother.co.ip)から、ダウンロードしてください。

⇒かんたん設置ガイド



アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。 ⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク



[印刷] ダイアログボックスで本製品のプリンター名を選択します。

STEP 4 印刷内容を設定する

印刷設定ダイアログボックスで印刷の詳細を設定し、[OK] をクリックします。

用紙サイズ、印刷の向き、部数、用紙種類、印刷品質、カラー/モノクロ、文書種類、レイアウト、両面印刷/小冊子印刷、給紙方法などを設定します。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 5 プリントを開始する

[印刷] をクリックします。

スキャンの基本

スキャンの流れ

原稿をパソコンに読み込みます。スキャンには、操作パネルからスキャンする方法とパソコンからスキャンする方法があります。手順の詳細については、参照先をご確認ください。

STEP 1 準備する(スキャナードライバーのインストール、ネットワーク設定)

スキャンする前に以下の2つを準備します。すでに準備が終了している場合は、STEP 2から操作してください。

● スキャナードライバーをインストールする

ドライバー/ユーティリティーCD-ROMの中にあるスキャナードライバーをインストールします。(Windows®)※

**Macintoshのスキャナードライバーは、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター) (support.brother.co.jp) から、ダウンロードしてください。

⇒かんたん設置ガイド

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

● ネットワークを設定する

ネットワークプリンターとして使用している場合は、ネットワークの設定は終了しています。

まだネットワークの設定が終了していない場合は、本製品にTCP/IPを設定します。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 2 スキャンのしかたを決める

スキャンの目的や特徴によって、スキャンのしかたが異なります。ご都合に応じて、最適なスキャン方法 を決めてから操作を始めてください。

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 3 原稿をセットする

原稿をセットするには以下の2つの方法があります。

● ADF にセットする

複数枚数の原稿をセットして、自動的に連続してスキャンできます。自動両面スキャン[※]もできます。 ※MFC-L9570CDWのみ

● 原稿台ガラスにセットする

1枚ずつ手動でスキャンします。本や厚みのある原稿などもスキャンできます。

⇒62ページ「原稿セットで注意すること」

●操作パネルからスキャンする

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 4 スキャンモードに 切り替える

画面の【スキャン】を押してスキャンモード に切り替えます。

スキャン操作を行う場合には、必ずスキャンモードになっていることを確認してください。



STEP 5 スキャンの機能を選択する

機能を選択します。

- · USBメモリ (スキャン to USB)
- · PC
- ·Eメール送信 **1
- ·(S)FTPサーバー
- ・ネットワーク **2
- · SharePoint®
- ・クラウド
- ·Webサービス*2
- ※1 MFC-L8610CDWは、インターネットファクスの ダウンロードが必要です。
- ※2Windows® 7、Windows® 8またはWindows® 10

STEP 6 保存先/送信先を選択する

- ・スキャンしたデータの保存先/送信先を選択します。USB接続の場合は保存先の選択が必要なときがあります。
- ・必要に応じて、画質やファイル名、両面スキャンの読み取り(ADFに原稿をセットした場合)などを設定します。(MFC-L9570CDWのみ)



STEP 7 スキャンを開始する

【スタート】を押します。

●パソコンからスキャンする

⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク

STEP 4 アプリケーションで スキャンを選択する

アプリケーション側でスキャンボタンまたは スキャンメニューを選択します。

STEP 5 スキャンの詳細を設定する

ダイアログボックスで、解像度や明るさ、画像の種類などスキャンの詳細を設定します。



STEP 6 スキャンを開始する

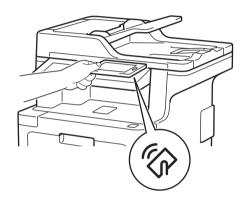
ダイアログボックスでスキャン開始を指示し ます。

NFC の基本

NFC 機能を使って印刷/スキャンする (MFC-L9570CDWのみ)

NFC(近距離無線通信)で印刷/スキャンする

NFC 機能に対応しているAndroid™端末を操作パネルにあるNFC マークに当てると、Android™端末上のデータ(写真、PDF ファイル、テキストファイル、ウェブページおよび電子メールメッセージ)を印刷したり、本製品でスキャンした写真や書類をAndroid™端末に送ることができます。



本機能を使用するためには、Android™端末に、「Brother iPrint&Scan」をインストールする必要があります。 「Brother iPrint&Scan」について詳しくは、「モバイルプリント&スキャンガイド」をご覧ください。 (support.brother.co.jp)

11億一月11 -

- NFC (近距離無線通信) 機能を備えていれば、至近距離にある2つの装置のあいだで、簡単なデータ処理やデータ交換 および無線接続が可能になります。
- ご使用の際は、本製品とAndroid™ 端末のNFC 機能がオンになっていることを確認してください。

日常のお手入れ

定期メンテナンス

以下の部品を定期的に清掃することをおすすめします。

・用紙トレイ ・原稿台ガラス ・スキャナーウインドー ・コロナワイヤー ・ドラムユニット ・給紙ローラー

4 警告



■ ドラムユニットやトナーカートリッジを 火の中に投げ込まないでください。 また、火気のある場所に保管しないでください。 トナーに引火して、火災の原因となります。









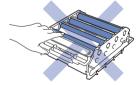
- 本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。 また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障の原因になります。 可燃性スプレーの例は次のとおりです。
 - ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
 - ・アルコールなどの有機溶剤や液体
- こぼれたトナーはほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。掃除機は使用しないで ください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

1 重要

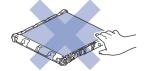
- 中性洗剤を使ってください。シンナーやベンジンを浸した布で拭かないでください。
- アンモニアの成分を含んでいる洗剤は使わないでください。
- 操作パネルはアルコールを浸した布で拭かないでください。操作パネルにひびが入ったり、パネル上の印刷が消 えたりすることがあります。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストの色の付いている部分には触れないようにしてください。

<トナーカートリッジ>





<ベルトユニット>





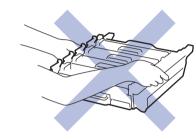
<廃トナーボックス>



困ったときには

! 重要

- ドラムユニットやトナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って 手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 感光ドラムの表面は指で触れないでください。
- ドラムユニットを持つときは、側面を持たず緑色の取っ手を持ってください。



本製品外部を清掃する

本製品は柔らかい布で軽く拭いてください。

タッチパネルを清掃する

- 本製品の ⑤ を長押しして電源をオフ にする
- 2 乾いた柔らかい布で軽く拭く



3 製品の ⑤ を押して電源をオンにする

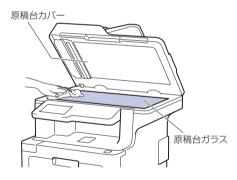
原稿台ガラスとスキャナー読み取り 部を清掃する

いつもきれいな画質を得るためにスキャナーの清掃を行ってください。スキャナーが汚れていると、そのまま画質の汚れとなって送信やコピーがされます。送信やコピーで黒っぽくなったり、細い線が入るときには、スキャナーを清掃してください。

||福-星|||-

清掃には水やぬるま湯を含ませた柔らかい布を固く絞ってご使用ください。

- 本製品の ⑤ を長押しして電源をオフ にする
- ク 原稿台カバーを開ける
- **3** 清掃する
 - 1 原稿台ガラスと原稿台カバーを拭く



2 原稿台カバーの白色の部分と ADF 読み取り 部を拭く

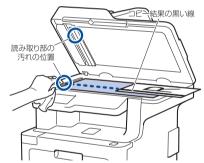


3 読み取り部カバーを開けて、内側の白色の 部分とADF読み取り部を拭く (MFC-L9570CDWのみ)



趙圁

■コピーで黒く細い線が入るときには、ADF 読み取り部の清掃を行ってください。非常に細かい汚れ(ボールペンのインクや修正液など)が付着している場合がありますので、ていねいに拭いてください。



■汚れが見えない場合は、ADF 読み取り部のガラスを手で触れて汚れの位置を確認し、水やぬるま湯を含ませた柔らかい布で念入りに拭いてください。最後にADFに原稿をセットしてコピーし、黒い線が消えたか確認してください。

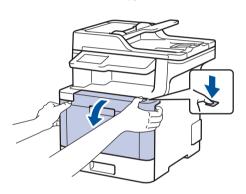
△ 原稿台カバーを閉じる

本製品の (4) を押して電源をオンにする

本製品内部を清掃する

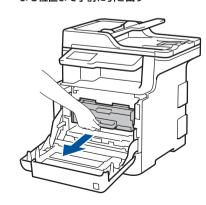
本製品内部のスキャナーウインドーが汚れていると、 印刷の濃度が薄くなります。次の手順でスキャナー ウインドーを清掃してください。

- 本製品の ⑤ を長押しして電源をオフ にする
- 2 フロントカバーを開ける フロントカバーリリースボタンを押して、 フロントカバーを開ける

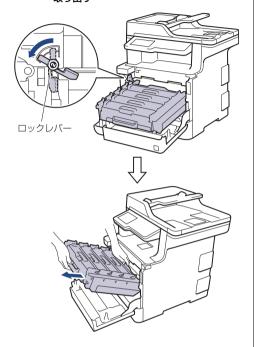


3 ドラムユニットを取り出す

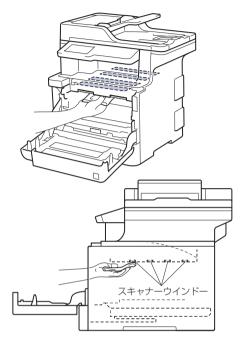
1 ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止 まる位置まで手前に引き出す



2 本製品左側にある緑色のロックレバーを止まる位置まで矢印の方向に回し、ドラムユニットの緑色の取っ手を持って本製品から取り出す



4 柔らかい乾いた布でスキャナーウイ ンドーを拭く

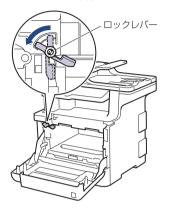


題意

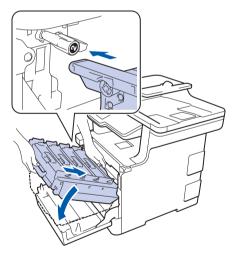
スキャナーウインドーはアルコールを浸した布で 拭かないでください。

5 元の状態に戻す

1 本製品左側にある緑色のロックレバーが上がっていることを確認する

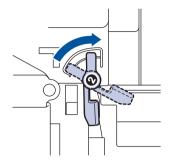


2 ドラムユニットの先端の部分を入れる

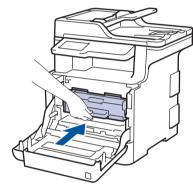


3 ロックレバーが止まる位置までイラストの 矢印の方向に回す

ドラムユニットを奥へ押し込む前にロック レバーを下げてください。



4 ドラムユニットを奥へ押し込む



5 フロントカバーを閉じる

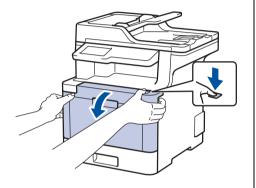
6 本製品の ⁽¹⁾ を押して電源をオンに する

コロナワイヤーの清掃

コロナワイヤーが汚れていると、印刷された画像が 黒っぽく汚れたり、垂直の線が入ることがあります。 印刷したページに汚れが入る場合は、コロナワイヤー を清掃してください。

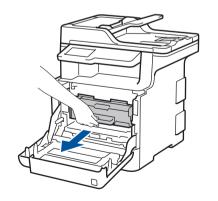
1 フロントカバーを開ける

フロントカバーリリースボタンを押して、 フロントカバーを開ける



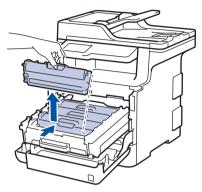
ゲラムユニットを取り出す

ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止 まる位置まで手前に引き出す



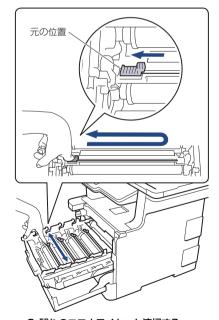
3 トナーカートリッジを取り出す

すべてのトナーカートリッジをドラムユ ニットから取り出す



▲ 清掃する

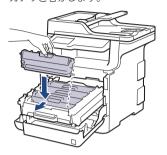
- 1 緑色のつまみを2~3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する
- 2 緑色のつまみを元の位置に戻す 元の位置に戻っていないと、印刷した用紙 に縦縞が入る場合があります。

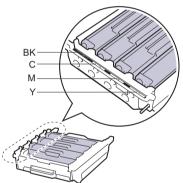


3 残りのコロナワイヤーも清掃する

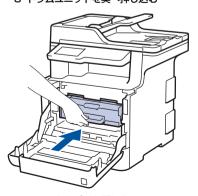
5 元の状態に戻す

1 トナーカートリッジをドラムユニットの色表示に合わせて、正しい位置に取り付ける 取り付け後、トナーカートリッジの取っ手を手前に倒します。正しく取り付けると、カチッと音がします。





- 2 残りのトナーカートリッジもドラムユニットに取り付ける
- 3 ドラムユニットを奥へ押し込む

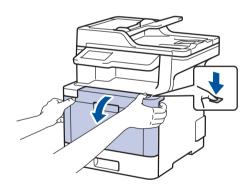


4 フロントカバーを閉じる

ドラムユニットの清掃

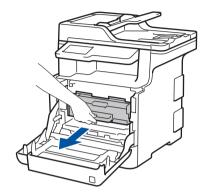
印刷したページに約94mm間隔で規則的な汚れが見 つかったときは、ドラムユニットの清掃が必要です。

- ドラムチェックシートを印刷する
- 1 本製品が待機状態になっていることを確認する
- 2 (全てのメニュー)→【レポート印刷】
 → 【ドラム汚れ印刷】を押す
 - ※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。
 - 3 (はい) を押す ドラムチェックシートが印刷されます。
- 2 本製品の ⑤ を長押しして電源をオフにする
 - 3 フロントカバーを開ける フロントカバーリリースボタンを押して、 フロントカバーを開ける

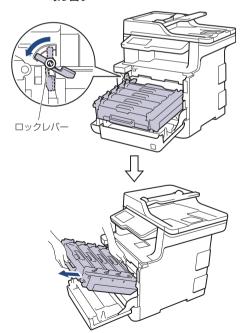


4 ドラムユニットを取り出す

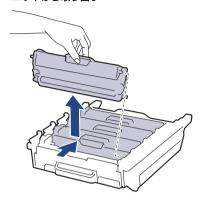
1 ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



2 本製品左側にある緑色のロックレバーを止まる位置まで矢印の方向に回し、ドラムユニットの緑色の取っ手を持って本製品から取り出す

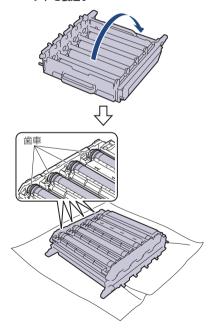


3 すべてのトナーカートリッジをドラムユ ニットから取り出す



5 清掃する

1 ドラムユニットの歯車が緑色の取っ手の左側になるように、取っ手を持ってドラムユニットを裏返す



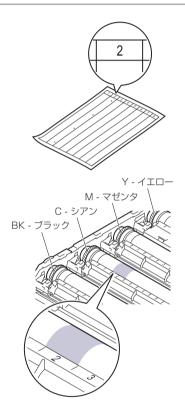
2 印刷したドラムチェックシートを確認する ドラムユニットと該当する番号を確認します。

3 感光ドラムの汚れの場所を探す

ドラムチェックシートの番号とドラムユニットの該当番号を照らし合わせ、感光ドラムの汚れの場所を探します。

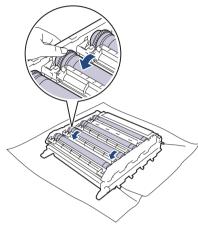
||億一日|||

例)ドラムチェックシートの「2」の欄に汚れの点がある場合は、ドラムユニットの該当番号「2」の範囲内の感光ドラムに汚れがあります。

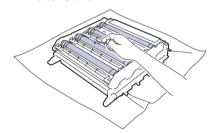


4 感光ドラムの汚れの場所を特定する

ドラムユニットの端を手前にゆっくり回しながら、感光ドラムの汚れの場所を手前にします。



5 感光ドラムの表面に付いた汚れや付着物を 綿棒で拭き取る



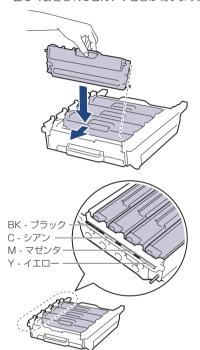
胆息

- ■感光ドラムの表面を液体や尖ったもので清掃しないでください。
- ■電動器具は使用しないでください。

6 ドラムユニットを裏返す

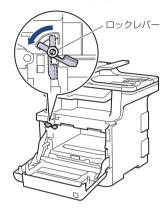
7 トナーカートリッジがロックされる ようにドラムユニットに取り付ける

正しく装着されるとカチッと音が鳴ります。

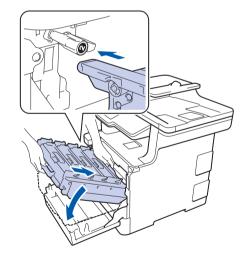


? 元の状態に戻す

1 本製品左側にある緑色のロックレバーが上 がっていることを確認する

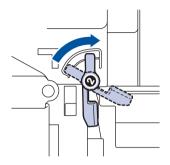


2 ドラムユニットの先端の部分を入れる

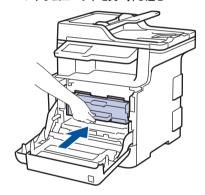


3 ロックレバーが止まる位置までイラストの 矢印の方向に回す

ドラムユニットを奥へ押し込む前にロックレバーを下げてください。



4 ドラムユニットを奥へ押し込む

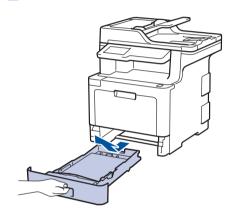


5 フロントカバーを閉じる

給紙ローラーの清掃

給紙ローラーが汚れていると、用紙を正常に給紙しないことがあります。その場合は、以下の手順で給紙ローラーを清掃してください。

- 本製品の ⑤ を長押しして電源をオフ にする

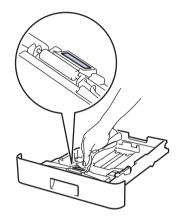


3 用紙トレイから用紙を取り出す

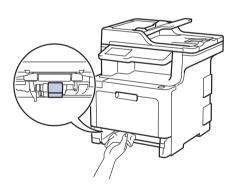
用紙トレイ内につまった用紙がある場合は取り除いてください。

4 清掃する

1 水またはぬるま湯を浸した柔らかい布を固く 絞り、用紙トレイ内の分離パッドを拭く



2 本製品内部にある給紙ローラー(2つ)を拭く



- 5 用紙をセットして、用紙トレイを本 製品に戻す
- 6 本製品の ◎ を押して電源をオンに する

消耗品の交換

消耗品

トナーカートリッジ ・標準タイプ: TN-491BK (ブラック) / TN-491C (シアン) / TN-491M (マゼンタ) / TN-491Y (イエロー) ・大容量タイプ: TN-493BK (ブラック) / TN-493C (シアン) / TN-493M (マゼンタ) / TN-493Y (イエロー) ・超大容量タイプ: TN-499BK (ブラック) / (MFC-L9570CDW) TN-499C (シアン) / TN-499M (マゼンタ) / TN-499Y (イエロー)	ドラムユニット DR-491CL
⇒124ページ	⇒128ページ
ベルトユニット BU-330CL	廃トナーボックス WT-320CL
⇒134ページ	⇒140ページ

トナーカートリッジとドラムユニットについて

趙圁

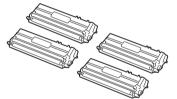
本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量がなくなったり、ドラムユニットが寿命により使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを廃却し交換してください。



ドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けた状態

トナーカートリッジ

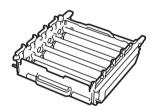
型番、印刷可能枚数については以下の表を参照してください。



シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック の文字を書いたり表面に色づけするため の粉末(トナー)が入っています。



型番: DR-491CL



トナーを用紙に写すユニットです。

	シアン		マゼンタ		イエロー		ブラック	
	型番	印刷可能枚数	型番	印刷可能枚数	型番	印刷可能枚数	型番	印刷可能枚数
付属トナーカート リッジ (MFC-L8610CDW)	-	約1,800枚	-	約1,800枚	-	約1,800枚	-	約3,000枚
付属トナーカート リッジ (MFC-L9570CDW)	_	約4,000枚	-	約4,000枚	-	約4,000枚	-	約4,500枚
標準トナーカート リッジ	TN-491C	約1,800枚	TN-491M	約1,800枚	TN-491Y	約1,800枚	TN-491BK	約3,000枚
大容量トナーカー トリッジ	TN-493C	約4,000枚	TN-493M	約4,000枚	TN-493Y	約4,000枚	TN-493BK	約4,500枚
超大容量トナー カートリッジ (MFC-L9570CDW)	TN-499C	約9,000枚	TN-499M	約9,000枚	TN-499Y	約9,000枚	TN-499BK	約9,000枚

印刷可能枚数はJIS X 6932 (ISO/IEC 19798) 規格に基づく公表値を満たしています。
(JIS X 6932 (ISO/IEC 19798) とはカラー電子写真方式プリンター用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。)

交換のしかたについては、⇒124ページ「トナーカートリッジの交換」、または⇒128ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

困ったときには

トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、弊社直販サイトのダイレクトクラブでもご購入できます。インターネット、電話またはご注文シートのFAXにてご注文いただくことができます。

●インターネットからのご注文

ブラザーダイレクトクラブ direct.brother.co.jp

ブラザーダイレクトクラブ



●お電話でのご注文

フリーダイヤル: 000120-118-825

(土・日・祝日、長期休暇を除く9時~12時、13時~17時)

●FAXでのご注文

ご注文シートをダイレクトクラブまでFAXしてください。

FAX番号: 052-825-0311

トナーカートリッジとドラムユニット交換時の注意

▲ 警告



■ ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。 また、火気のある場所に保管しないでください。 トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。







- 本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。 また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障の原因になります。 可燃性スプレーの例は次のとおりです。
- ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー アルコールなどの有機溶剤や液体など
- トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用 しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

A注意

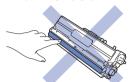
- トナーが飛び散ることがありますので、目に入ったりしないように注意してください。
- 誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれ た場合は、医師にご相談ください。

! 重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用 意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 使用済みのトナーカートリッジにはトナーの粉が残っている場合があるので、取り扱いには注意してください。
- ドラムユニットを直射日光や過度の室内光が当たる場所に長時間放置しないでください。ドラムユニットが損傷 することがあります。
- トナーカートリッジは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 120 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のトナーカートリッ ジやリサイクルトナーを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- ドラムユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。⇒ 120 ペー ジ「トナーカートリッジとドラムユニットについて」を参照してください。純正品以外のドラムユニットを使用 した場合、本製品の保証が無効になります。
- ドラムユニットとトナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが飛び散って手 や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 新しいトナーカートリッジの保護カバーを取り外した後、トナーカートリッジをドラムユニットに取り付けてくだ さい。

1 重要

■ 印刷品質の劣化を防止するため、イラストの色の付いている部分には触れないようにしてください。



<トナーカートリッジ>





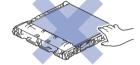


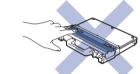
<ベルトユニット>



<廃トナーボックス>







- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意 し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正のドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。 本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- ドラムユニットを持つときは、側面を持たず緑色の取っ手を持ってください。



- ■トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前に開封してください。トナーカートリッジを開封したま ま長期間放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- ■使用済みのトナーカートリッジを廃棄するときは、新品のトナーカートリッジが入っていた袋に入れ、しっ かりと封をして、粉末がカートリッジからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店 にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒44ページ「消耗品の回収リサイク ルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。
- ■ドラムユニットは本製品に取り付ける直前に開封してください。
- ■使用済みのドラムユニットを廃棄するときは、新品のドラムユニットが入っていた袋に入れ、しっかりと 封をして、粉末がドラムユニットからこぼれないようにしてください。販売店またはサービス実施店にお 渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。⇒44ページ「消耗品の回収リサイクルに ついて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、地域の規則に従って廃棄してください。

トナーカートリッジの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。⇒44ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

||個-星||-

- 本製品は、次の2つの方法でトナーカートリッジの交換時期を検出します。①印刷に使用される各色のドット数のカウントによる検出。②現像ローラーの回転数のカウントによる検出。このいずれかが上限値になると印刷を停止し、画質劣化や製品指傷を防ぎます。
- ●最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- トナーカートリッジを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。 詳しくは⇒106ページ「定期メンテナンス」を参照してください。

まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ

本製品はトナーカートリッジの寿命を検知し、交換時期が近づくと画面に以下のメッセージが表示されます。

まもなくトナー交換

11(2)-5-11 -

- ●画面に【まもなくトナー交換】のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの交換時期が近づいています。 新しいトナーカートリッジを購入し、【トナーを交換してください】と表示される前に準備しておいてください。
- ●印刷結果がかすれる場合は、トナーカートリッジ内のトナーを均等にするために、両手でドラムユニット(トナーカートリッジを装着したまま)を持ち、数回左右にゆっくりと振ってください。

トナーカートリッジ交換のメッセージ

さらに使い続けると画面に以下のメッセージが表示されます。

トナーを交換してください

交換する必要のあるトナーカートリッジの色が表示されます。

一度この表示になるとトナーカートリッジを交換しないと印刷やコピーができなくなります。新しいトナーカートリッジに交換してください。

お近くでトナーカートリッジが手に入らないときは、⇒121ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を参照してください。

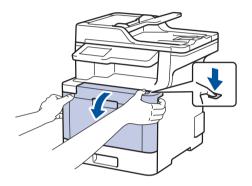
トナーカートリッジを交換する

本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は 🐠 を押してオンにします。

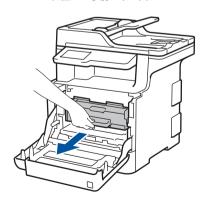
2 フロントカバーを開ける

フロントカバーリリースボタンを押して、 フロントカバーを開ける

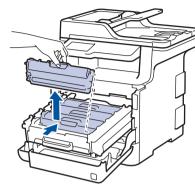


3 トナーカートリッジを取り外す

1 ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に取り出す

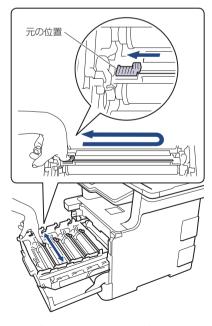


2 すべてのトナーカートリッジをドラムユ ニットから取り外す



4 コロナワイヤーを清掃する

- 1 緑色のつまみを2~3回往復させ、ドラムユニット内部のコロナワイヤーを清掃する
 - 2 緑色のつまみを元の位置に戻す 元の位置に戻っていないと、印刷した用紙 に縦縞が入る場合があります。



3 残りのコロナワイヤーも清掃する

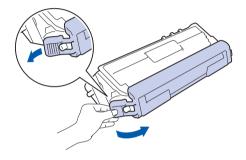
5 交換する

1 新しいトナーカートリッジを開封する

題意

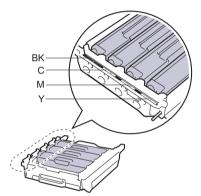
トナーカートリッジは、本製品に取り付ける直前 に開封してください。トナーカートリッジを開封 したまま長期間放置すると、トナーの寿命が短く なります。

2 保護カバーを取り除く



3 トナーカートリッジをドラムユニットの色表示に合わせて、正しい位置に取り付ける 取り付け後、トナーカートリッジの取っ手を手前に倒します。正しく取り付けると、カチッと音がします。

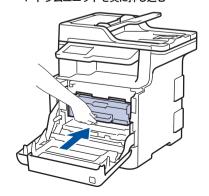




4 残りのトナーカートリッジもドラムユニットに取り付ける

6 元の状態に戻す

1 ドラムユニットを奥に押し込む



困ったときには

2 フロントカバーを閉じる



画面に【お待ちください】と表示されますので、 そのままお待ちください。途中で本製品の電源を オフにしたり、フロントカバーを開けたりすると、 新しいトナーを検知できない場合があります。

ドラムユニットの交換

本製品は、ドラムの回転数によってドラムユニットの交換時期が決定され、あらかじめ設定されている回転数に達すると、画面にドラムユニットの交換をお知らせするメッセージが表示されます。印刷を続けることもできますが、印刷品質が低下します。

プラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは⇒44ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。

- ●ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換周期は、1ジョブが1ページの場合は30,000枚、1ジョブが3ページの場合は50,000枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこれよりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- ●最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- ドラムユニットを交換するタイミングに合わせて、本製品も掃除することをおすすめします。 ⇒106ページ「定期メンテナンス」を参照してください。
- お近くでドラムユニットが手に入らないときは、⇒ 121 ページ「トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法」を 参照してください。

ドラムユニットエラーのメッセージ

【ドラム お手入れ】のメッセージが表示されたときは、コロナワイヤーが汚れています。コロナワイヤーの清掃をしてください。⇒112ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

コロナワイヤーの清掃をしても、【ドラム お手入れ】の表示が消えない場合は、新しいドラムユニットを購入し、交換してください。⇒130ページ「ドラムユニットを交換する」を参照してください。

ドラム お手入れ

まもなくドラムユニット交換のメッセージ

本製品はドラムユニットの寿命を検知し、交換時期が近づくと画面に表示して、お知らせします。 【まもなくドラム交換】のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを購入し、【ドラム交換】と表示される前に準備しておいてください。

まもなくドラム交換

しばらくの間はドラムユニットを交換せずに継続して印刷できることもありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、 新しいドラムユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ドラムユニット交換のメッセージ

さらに使い続けると画面に次のメッセージが表示されます。 【ドラム交換】のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットを交換してください。

ドラム交換

ドラムユニット停止のメッセージ

【ドラム停止】のメッセージが表示されたときは、印刷品質を保証できません。新しいドラムユニットに交換してください。

ドラムユニットを交換したときは、ドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

ドラム停止

ドラムユニットを交換する

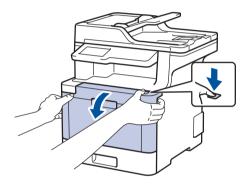
新しいドラムユニットに交換した場合は、ドラムユニットのカウンターをリセットする必要があります。

本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は 🚳 を押してオンにします。

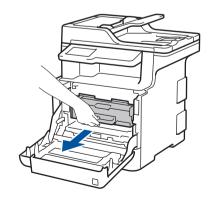
フロントカバーを開ける

フロントカバーリリースボタンを押して、 フロントカバーを開ける

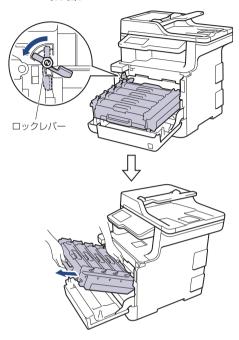


3 ドラムユニットを取り出す

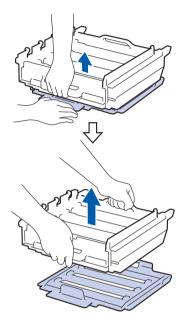
1 ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



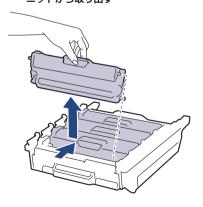
2 本製品左側にある緑色のロックレバーを止まる位置まで矢印の方向に回し、ドラムユニットの緑色の取っ手を持って本製品から取り出す



4 新しいドラムユニットを開封し、保 護力バーを外す

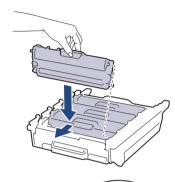


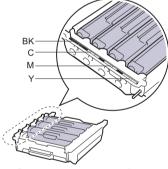
5 トナーカートリッジを取り出す すべてのトナーカートリッジをドラムユ ニットから取り出す



6 交換する

1 トナーカートリッジをドラムユニットの色表示に合わせて、正しい位置に取り付ける 取り付け後、トナーカートリッジの取っ手を手前に倒します。正しく取り付けると、カチッと音がします。

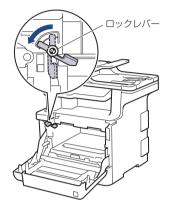




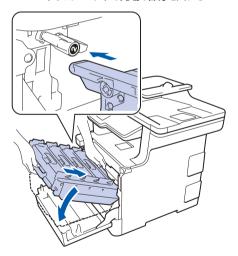
2 残りのトナーカートリッジもドラムユニットに取り付ける

7 元の状態に戻す

1 本製品左側にある緑色のロックレバーが上がっていることを確認する



2 ドラムユニットの先端の部分を入れる

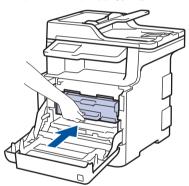


3 ロックレバーが止まる位置までイラストの 矢印の方向に回す

ドラムユニットを奥へ押し込む前にロック レバーを下げてください。



4 ドラムユニットを奥へ押し込む



5 フロントカバーを閉じる

困ったときには

ドラムユニットのカウンターをリセットする

ドラムユニットを交換したときは、以下の手順に従ってドラムユニットのカウンターをリセットしてください。

- 1 電源がオフの場合は、∅ を押してオ ンにします

※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。

- 3 タッチパネルのメッセージが変わる まで【ドラム寿命】を長押しする
- **4** 【はい】を押す

ベルトユニットの交換

プラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは⇒ 44 ページ「消耗品の回収リサイクル について | を参照してください。

まもなくベルトユニット交換のメッセージ

【まもなくベルト交換】のメッセージが表示されたときは、ベルトユニットの交換時期が近づいています。

まもなくベルト交換

11億一月11

画面に【まもなくベルト交換】が表示されていても、しばらくの間はベルトユニットを交換せずに継続して印刷できるこ ともありますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいベルトユニットを購入し、交換することをおすすめします。

ベルトユニット交換のメッセージ

さらに使い続けると画面に次のメッセージが表示されます。

【ベルト交換】のメッセージが表示されたときは、ベルトユニットを交換する必要があります。 ベルトユニットを交換したときは、ベルトユニットのカウンターをリセットしてください。

ベルト交換

▲ 警告



■ ベルトユニットを火の中に投げ込まないでください。 また、火気のある場所に保管しないでください。 火災ややけどの原因となります。









- 本製品を清掃する際、可燃性のスプレー、有機溶剤などは使用しないでください。 また、近くでのご使用もおやめください。火災・故障・感電の原因になります。 可燃性スプレーの例は次のとおりです。
 - ・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー アルコールなどの有機溶剤や液体など
- トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用 しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

▲ 注意

- トナーが飛び散ることがありますので、目に入ったりしないように注意してください。
- 誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれ た場合は、医師にご相談ください。

! 重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- ベルトユニットは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。純正品以外のベルトユニットを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- ドラムユニットを持つときは、側面を持たず緑色の取っ手を持ってください。



趙貫

- ■使用済みのベルトユニットを廃棄するときは、新品のベルトユニットが入っていた袋に入れ、しっかりと 封をしてください。
 - 販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。 ⇒44ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、 地域の規則に従って廃棄してください。
- ■ベルトユニットの誤った取り扱いによる故障は保証の対象とはなりません。
- ■ベルトユニットは再利用しないでください。

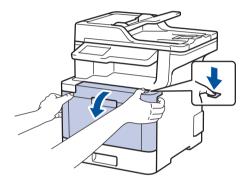
ベルトユニットを交換する

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は 💿 を押してオンにします.

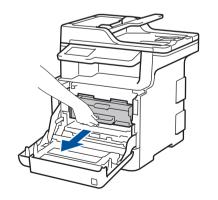
フロントカバーを開ける

フロントカバーリリースボタンを押して、 フロントカバーを開ける

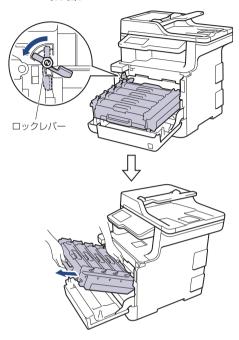


3 ドラムユニットを取り出す

1 ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す

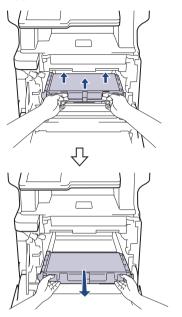


2 本製品左側にある緑色のロックレバーを止まる位置まで矢印の方向に回し、ドラムユニットの緑色の取っ手を持って本製品から取り出す



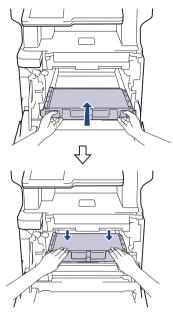
4 ベルトユニットを取り出す

ベルトユニットの緑色の部分を両手で持っ てベルトユニットを持ち上げ、ゆっくり取 り出す



5 交換する

新しいベルトユニットを開封し、本製品に 取り付ける

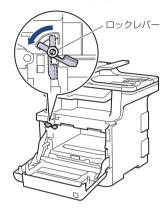


! 重要

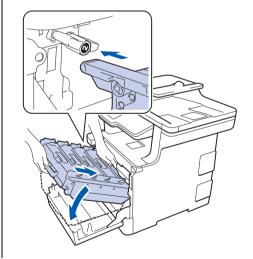


6 元の状態に戻す

1 本製品左側にある緑色のロックレバーが上がっていることを確認する

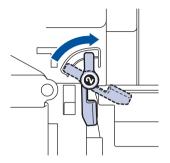


2 ドラムユニットの先端の部分を入れる

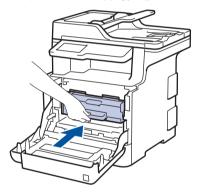


3 ロックレバーが止まる位置までイラストの 矢印の方向に回す

ドラムユニットを奥へ押し込む前にロック レバーを下げてください。



4 ドラムユニットを奥へ押し込む



5 フロントカバーを閉じる

ベルトユニットのカウンターをリセットする

ベルトユニットを交換したときは、ベルトユニット のカウンターをリセットしてください。

- **1** 電源がオフの場合は、∅ を押してオ ンにします
- - ※:MFC-L9570CDW は【全てのメニュー】からの操作 になります。
 - 3 タッチパネルのメッセージが変わる まで【ベルト 寿命】を長押しする
 - ▲ 【はい】を押す

廃トナーボックスの交換

ブラザー製消耗品のリサイクルにご協力をお願いいたします。詳しくは⇒44ページ「消耗品の回収リサイクル について | を参照してください。

まもなく廃トナーボックス交換のメッセージ

【まもなく廃トナーボックス交換】のメッセージが表示されたときは、廃トナーボックスの交換時期が近づいて います。

まもなく廃トナーボックス交換

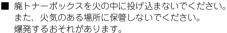
廃トナーボックス交換のメッセージ

【廃トナーボックス交換】のメッセージが表示されたときは、廃トナーボックスが一杯になっているので、廃ト ナーボックスを交換してください。

廃トナーボックス交換

▲ 警告

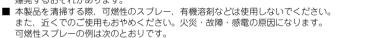












- ・ほこり除去スプレー ・殺虫スプレー アルコールを含む除菌、消臭スプレー
- ・アルコールなどの有機溶剤や液体など
- ▮ トナーがこぼれたときは、ほうきで掃除するか、水で湿らせ問く絞った布で拭き取ってください。掃除機は使用 しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

A 注意

- トナーが飛び散ることがありますので、目に入ったりしないように注意してください。
- 誤ってトナーが目に入ってしまったときは、すぐに水で洗い流してください。もし、炎症などの症状があらわれ た場合は、医師にご相談ください。

! 重要

- ドラムユニット、トナーカートリッジを本製品から取り外した場合は、あらかじめ平らな場所に新聞紙などを用意し、その上に置いてください。トナーが飛び散ることがありますので、汚れてもよい紙を用意してください。
- トナーが飛び散って手や衣服が汚れた場合は、すぐに拭き取るか冷たい水で洗い流してください。
- 廃トナーボックスは、印刷品質を保証するように特別に調整されたブラザー純正品をご使用ください。純正品以外の廃トナーボックスを使用した場合、本製品の保証が無効になります。
- ドラムユニットを持つときは、側面を持たず緑色の取っ手を持ってください。



趙圁

■使用済みの廃トナーボックスを廃棄するときは、新品の廃トナーボックスが入っていた袋に入れ、しっか りと封をしてください。

販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。 ⇒44ページ「消耗品の回収リサイクルについて」を参照してください。なお、お客様で処理される場合は、 地域の規則に従って廃棄してください。

■廃トナーボックスは再利用しないでください。

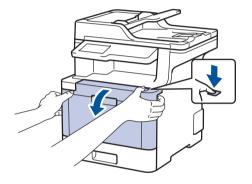
廃トナーボックスを交換する

1 本製品の電源がオンになっていることを確認する

電源がオフの場合は 🚳 を押してオンにします。

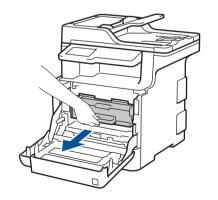
フロントカバーを開ける

フロントカバーリリースボタンを押して、 フロントカバーを開ける

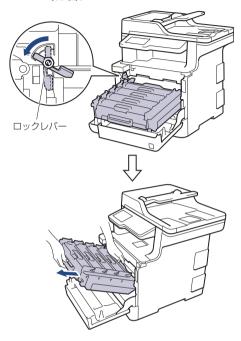


3 ドラムユニットを取り出す

1 ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



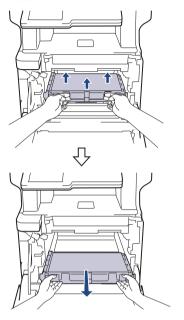
2 本製品左側にある緑色のロックレバーを止まる位置まで矢印の方向に回し、ドラムユニットの緑色の取っ手を持って本製品から取り出す



困ったときには

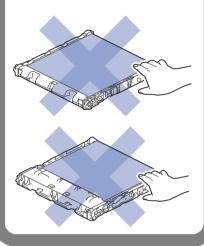
4 ベルトユニットを取り出す

ベルトユニットの緑色の部分を両手で持っ てベルトユニットを持ち上げ、ゆっくり取 り出す

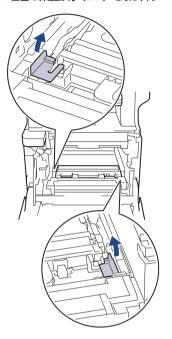


! 重要

印刷品質の劣化を防止するため、イラストの 色の付いている部分には触れないようにして ください。

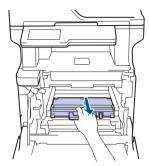


5 廃トナーボックスを取り出す 1 橙色の保護部材(2つ)を取り外す



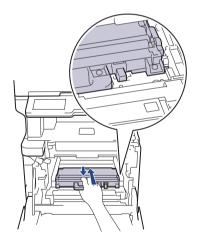
この手順は、はじめて廃トナーボックスを取り出すときのみ必要です。橙色の保護部材は工場出荷時に取り付けられています。廃トナーボックスの交換後、再度取り付ける必要はありません。

2 青色の取っ手を持って廃トナーボックスを 取り出す



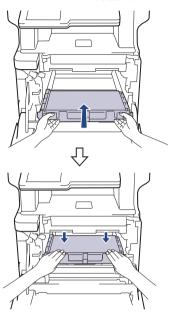
6 交換する

新しい廃トナーボックスを開封し、青色の 取っ手を持って本製品に取り付ける



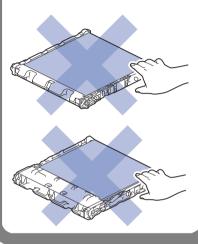
7 元の状態に戻す

1 ベルトユニットを、本製品に戻す

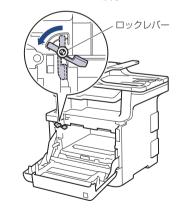


! 重要

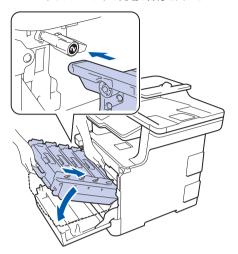
印刷品質の劣化を防止するため、イラストの 色の付いている部分には触れないようにして ください。



2 本製品左側にある緑色のロックレバーが上 がっていることを確認する

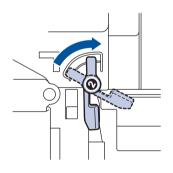


3 ドラムユニットの先端の部分を入れる

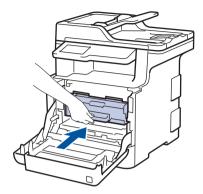


4 ロックレバーが止まる位置までイラストの 矢印の方向に回す

ドラムユニットを奥へ押し込む前にロック レバーを下げてください。



5 ドラムユニットを奥へ押し込む



6 フロントカバーを閉じる

定期交換部品の交換

画面に以下のエラーメッセージが表示されたときは、お客様相談窓口にご連絡ください。

- PF キットMP 交換
- PF キット1 交換
- PF キット2 交換
- PF キット3 交換

- PF キット4 交換
- ヒーター 交換レーザー 交換

1169-Fatt

- PF キットMPとは多目的トレイ用のローラーホルダーと分離パッドのキットです。
- PF キット1~4は標準用紙トレイおよび増設用紙トレイ用のローラーホルダー、分離パッド、分離パッドバネのキットです。

PF キットMPの概算寿命は50,000枚、PF キット1、PF キット2、PF キット3、PF キット4、ヒーターおよびレザーユニットの概算寿命は100,000枚です。寿命の確認は⇒ユーザーズガイド 応用編「必要なときに確認してほしいこと」を参照してください。

本製品を再梱包するときは

本製品を引越しなどで移動させるときには、購入時に梱包されていた箱や部品を使って再梱包します。以下に再梱包する手順を説明します。

▲警告

- 安全のため、本製品を持ち運ぶ際は、必ず 2 人以上でお持ちください。また、本製品を置くときには、指をはさまないように注意してください。
- 本製品を移動するときは、側面の持ち手を持ってください。本製品の底面を持って運ばないでください。
- オブションのトレイをご使用の場合は、本製品から取り外してください。



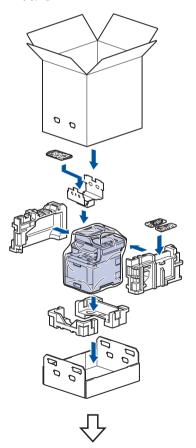
A 注意

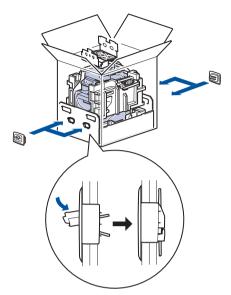
再梱包を行う場合は、前もって電源をオフにして10分以上待ち、本製品内部を十分に冷ましてください。

! 重要

- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材を使用して、お買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

- 1 本製品の®を長押しして電源をオフにし、本製品の熱が冷めるまで10分以上待つ
- 2 コード、ケーブルを取り外す
 - 1 すべてのケーブルを取り外す2 電源コードをコンセントから抜く
- マイス 本製品や付属品を梱包する
 - 1 本製品をビニール袋に入れる
 - 2 イラストのように、箱型トレイボックスを 入れる

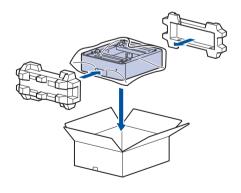




3 箱を閉じ、テープを貼って完全に閉じる

増設用紙トレイの再梱包

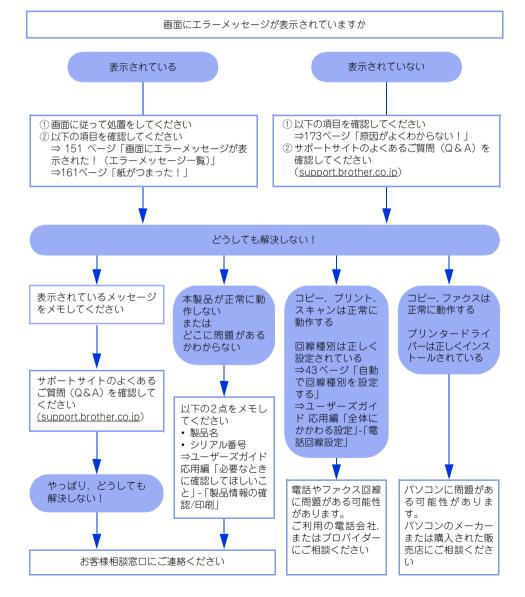
増設用紙トレイ (MFC-L8610CDW の場合はLT-330CL、MFC-L9570CDW の場合は LT-330CL/LT-340CL) をお持ちの方は、イラストのように増設用紙トレイを再梱包してください。



4 困ったときには

解決のステップ~修理依頼される前に~

本製品を使用中にトラブルが起きたときの解決までのステップを説明します。 修理依頼される前にここを読んでみてください。



画面にエラーメッセージが表示された!(エラーメッセージ一覧)

本製品や電話回線に異常が発生した場合は、エラーメッセージとともに対処方法が画面に表示されます。画面に表示された対処方法や、以下の処置を行ってもエラーが解決しないときは、エラーメッセージを控えた後でお客様相談窓口へ連絡してください。

NFC機能が搭載された Android™端末をお持ちの場合、画面にメッセージが表示された状態で、本体の操作パネルのNFC のロゴに端末をかざすと、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)に接続し、端末の画面に「よくあるご質問(Q&A)」ページが表示されます。(サポートサイトの接続には、別途通信料がかかります。)あらかじめ本体とAndroid™端末のNFC 設定がオンになっていることをご確認ください。

画面表示

メンテナンス情報 PF キット1 交換 PF キット2 交換 PF キット3 交換

PF キット4 交換

メンテナンス情報 PF キットMP 交換

解決方法

PF キットの交換が必要です

お客様相談窓口にご連絡ください。

PF キット MP の交換が必要です

お客様相談窓口にご連絡ください。

色ずれ補正

【OK】を押して、再度色補正または色ずれ補正を行ってください

色補正や色ずれ補正については、→ユーザーズガイド 応用編「色合いや色ずれを補正する」を参照してください。

色補正

新しいベルトユニットを取り付けてください

⇒ 134 ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。

何度もエラーメッセージが表示される場合は、本製品を購入し た販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください

印刷データがいっぱいです

■を押し、印刷データを消去してください

セキュリティ印刷のデータを保存している場合、印刷するかデータを消去してメモリーの空き容量を確保してください。

印刷中のとき

解像度を下げてからもう一度試してください。⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワークを参照してください。 または、保存されているデータを消去して、メモリーの空き容量を確保してください。

印刷できません

画面表示

解決方法

本製品の ^(図) を長押しして電源をオフにし、数秒後に ^(図) を押して、もう一度電源をオンにしてください

メモリーに記憶されたファクスデータは、電源をオフにしても消去されません。ファクスデータをパソコンに保存するときは、⇒ユーザーズガイド 応用編「転送・リモコン」を参照してください。

フロントカバーを完全に閉じてください

それでも問題が解決しない場合は、本製品のメモリーに残っているファクスデータを別のファクシミリに転送した後、お客様相談窓口にご連絡ください

ファクスデータの転送方法は、⇒ 159 ページ「エラーが発生したときのファクスの転送方法」を参照してください。

カバーが開いています

定着ユニットカバーを完全に閉じてください

バックカバーを開けて、定着ユニットカバーを閉め直してください。紙がつまっている場合は、紙を取り除き、定着ユニットカバーを閉めてください。

フロントカバー、または ADF カバーを完全に閉じてください

紙詰まり MPトレイ

多目的トレイでつまっている用紙を取り除いてください

⇒ 164 ページ「多目的トレイに用紙がつまったとき」を参照してください。

紙詰まり 後ろ

本製品の背面でつまっている用紙を取り除いてください

⇒ 166 ページ「バックカバーに用紙がつまったとき」を参照してください。

もしエラーが解決されない場合は【リトライ】を押してください。

紙詰まり トレイ 1 紙詰まり トレイ 2 紙詰まり トレイ 3 紙詰まり トレイ 4

用紙トレイでつまっている用紙を取り除いてください

⇒ 165 ページ「用紙トレイに用紙がつまったとき」を参照してください。

紙詰まり 内部

本製品の内部でつまっている用紙を取り除いてください

⇒ 168 ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。

紙詰まり 両面

用紙トレイの裏側につまっている用紙を取り除いてください

⇒ 171 ページ「両面印刷時に用紙がつまったとき」を参照してください。

結露が発生しています

解決方法

本製品の電源をオンのままで、フロントカバーを完全に開けます。そのままの状態で 30 分放置し結露の原因となる水蒸気などを取り除いた後、フロントカバーを閉じて、電源を入れ直してください

それでも問題が解決されない場合は、本製品を購入した販売店、またはお客様相談窓口にで連絡ください。

原稿が詰まっています

ADF につまっている原稿を取り除いてください

原稿を取り除いたら、■を押してください。

読み込む原稿を短くして、読み込ませてください

■を押して、原稿をセットし直してください。

サイズエラー

印刷可能な用紙サイズをドライバーで設定して、印刷しなおし てください

トレイが対応していない用紙サイズを指定しています。

サイズエラー 両面

両面印刷可能な正しい用紙サイズ(A4)をセットしてください

を押します。両面印刷できない用紙がセットされている可能性があります。確認して正しい用紙をセットしてください。両面印刷可能な用紙をプリンタードライバーで設定してください。両面印刷できる用紙サイズの詳細は、⇒ユーザーズガイド 応用編「用紙仕様」を参照してください。

使用不能な USB 機器です

接続した USB 機器を取り外して、電源を入れ直してください

本製品に対応していない、または壊れている USB 機器が接続されている可能性があります。

接続した USB 機器 (USB メモリーなど) を確認してください

接続している USB 機器 (USB メモリーなど) が、フォーマット されていない、壊れている、または互換性がない可能性がありま す。また、正しく差し込まれているか確認してください。

消耗品 お知らせ まもなくトナー交換

画面に表示された色の新しいトナーカートリッジを購入し、画面に【トナーを交換してください】が表示される前に準備しておいてください

(BK):ブラック、(C):シアン、(M):マゼンタ、(Y):イエロー 画面に【トナーを交換してください】が表示されるまでトナーカー トリッジをご使用できますが、しだいに印刷品質は低下しますの で、新しいトナーカートリッジに交換することをおすすめします。 ⇒ 124ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。

トナーを交換してください

画面に表示されている色のトナーカートリッジを交換してくだ さい

ファクスを印刷中、画面に【トナーを交換してください】が表示された場合は、ファクスデータはメモリーに保存されます。 ⇒124ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。

解決方法

トナーが確認できません

ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカート リッジを取り外してください

再度トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください

トナーがセットされていま せん

画面に表示されている色のトナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください

(BK): ブラック、(C): シアン、(M): マゼンタ、(Y): イエロー ⇒ 125 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してく ださい。

ドラムユニットを取り出し、ドラムユニットからトナーカート リッジを取り出してください

再度、トナーカートリッジをドラムユニットに戻し、ドラムユニットを本製品に戻してください。

消耗品 お知らせ まもなくドラム交換

新しいドラムユニットを購入し、【ドラム交換】と表示される 前に準備しておいてください

印刷品質が目立って低下したら、ドラムユニットを交換してください。⇒ 128 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

消耗品 お知らせ ドラム交換

ドラムユニットの交換時期です

印刷品質が目立って低下したら、ドラムユニットを交換してください。

ドラムユニットのカウンターをリセットしてください

⇒ 133 ページ「ドラムユニットのカウンターをリセットする」を参照してください。

ドラム停止

ドラムユニットを交換してください

⇒ 128ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

ドラムユニットがありません

フロントカバーを開けてドラムユニットを取り付けてください

ドラム お手入れ

コロナワイヤー(ドラムユニット)を掃除してください

⇒ 112ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

トナーカートリッジがドラムユニットに装着されているか確認してください

⇒ 125 ページ「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。

消耗品 お知らせ まもなくベルト交換

解決方法

新しいベルトユニットを購入し、画面に【ベルト交換】が表示 される前に準備しておいてください

画面に【ベルト交換】が表示されるまでベルトユニットをご使用 できますが、しだいに印刷品質は低下しますので、新しいベルト ユニットに交換することをおすすめします。

⇒ 134 ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。

消耗品 お知らせベルト交換

ベルトユニットを交換してください

⇒ 134 ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。

ベルトユニットのカウンターをリセットしてください

⇒ 139 ページ「ベルトユニットのカウンターをリセットする」 を参照してください。

ベルトユニットがありません。

ベルトユニットを取り付けてください

⇒ 134 ページ「ベルトユニットの交換」を参照してください。

消耗品 お知らせ まもなく廃トナーボックス 交換 新しい廃トナーボックスを購入し、画面に【廃トナーボックス 交換】が表示される前に準備しておいてください

廃トナーボックス交換

廃トナーボックスを交換してください

⇒ 140 ページ 「廃トナーボックスの交換」を参照してください。

廃トナーボックスがありま せん フロントカバーを開けて廃トナーボックスを取り付けてくだ さい

⇒ 140 ページ 「廃トナーボックスの交換 | を参照してください。

スキャンできません

■ を押して、両面スキャン用の原稿サイズかどうかを確認し てください

⇒ユーザーズガイド 応用編「原稿のこと」、⇒ 63 ページ「原稿をセットする」を参照してください。

スキャンできません xx

本製品の ⁽³⁾ を長押しして電源をオフにし、数秒後に ⁽³⁾ を押してもう一度電源をオンにしてください

メモリーに記憶されたファクスデータは、電源をオフにしても消去されません。ファクスデータをパソコンに保存するときは、⇒ユーザーズガイド、応用編「転送・リモコン」を参照してください。

正しく読み取れません

原稿を取り出し、本製品の ② を長押しして電源をオフにし、 数秒後に ③ を押してもう一度電源をオンにして読み取り直 してください。

メモリーに記憶されたファクスデータは、電源をオフにしても消去されません。ファクスデータをパソコンに保存するときは、⇒ユーザーズガイド 応用編「転送・リモコン」を参照してください。

解決方法

正しく読み取れません xx

本製品の ◎ を長押しして電源をオフにし、数秒後に ◎ を押してもう一度電源をオンにしてください

メモリーに記憶されたファクスデータは、電源をオフにしても消去されません。ファクスデータをパソコンに保存するときは、⇒ユーザーズガイド、応用編「転送・リモコン」を参照してください。

タッチパネルエラー

本製品の ◎ を長押しして電源をオフにして、数秒後に ◎ を押してもう一度電源をオンにしてください

電源をオンにした直後はタッチパネルに触れないでください。

タッチパネルの操作面や隙間に異物がないか確認してください タッチパネルの下側の隙間の異物は、かための紙などを挿入して かき出してください。

小さい用紙を印刷します

バックカバーを開けてください

もし印刷された用紙がバックカバー内にあれば取り除き、【リトライ】を押してください。

トレイが多すぎます

本製品の ◎ を長押しして電源をオフにし、増設用紙トレイを 取り外してください

トレイ 1 が開いています トレイ 2 が開いています トレイ 3 が開いています トレイ 4 が開いています

用紙トレイを本製品に取り付けてください

トレイ2を確認できませんトレイ3を確認できません

トレイを一度引き出し、しっかりと押し戻してください

ハブはサポートしていませ ん

USB メモリー差込口から USB ハブを外してください USB メモリー差込口は、USB ハブに対応していません。

ヒーター確認中

本製品の 🚳 を長押しして電源をオフにしてください 数秒後に 🊳 を押してもう一度電源をオンにして、そのまま 15 分お待ちください

メモリーに記憶されたファクスデータは、電源をオフにしても消去されません。

まもなく用紙切れまもなく用紙切れトレイ1まもなく用紙切れトレイ2まもなく用紙切れトレイ3まもなく用紙切れトレイ3まもなく用紙切れトレイ4

新しい用紙を購入し、画面に【用紙がありません】と表示される前に準備しておいてください。

メモリがいっぱいです

解決方法

■ を押して、受信できなかったジョブデータを消去してくだ さい

セキュリティ印刷のデータを保存している場合、印刷するかデータを消去してメモリーの空き容量を確保してください。

ファクス送信中のとき

を押してからもう一度試してください。ファクス送信の場合、原稿が複数枚のときは【読み取り分送信】を押して読み込まれた分だけを送信してください。

コピー実行中のとき

■ を押してからもう一度試してください。コピー実行中の場合、原稿が複数枚のときは【読み取り分コピー】を押して読み込まれた分だけをコピーしてください。

印刷中のとき

解像度を下げてからもう一度試してください。⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワークを参照してください。 または、保存されているデータを消去して、メモリーの空き容量を確保してください。

スキャン中のとき

以下の方法で一度に送るデータの容量を少なくし、もう一度試してください。

- 原稿を何回かに分けてください。
 - 解像度を下げてください。⇒ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワークを 参照してください。
 - 【ファイルサイズ】を【小】に設定してください。⇒ユーザーズガイド パソコン 活用&ネットワークを参照してください。
- 「ファイル形式」を【高圧縮PDF シングルページ】または【高圧縮PDF マルチページ】に設定してください。

または、メモリー残量を増やすためファクスの蓄積データを消去してください。⇒81ページ「ファクスをメモリーから消去する」を参照してください。

メンテナンス情報 ヒーター交換

メンテナンス情報 レーザー交換

用紙がありません 用紙がありません MP トレイ 用紙がありません トレイ 1 用紙がありません トレイ 2 用紙がありません トレイ 3 用紙がありません トレイ 4

ヒーターの交換が必要です

お客様相談窓口にご連絡ください。

レーザーの交換が必要です

お客様相談窓口にご連絡ください。

用紙をトレイにセットしてください。

用紙ガイドが正しくセットされているか確認してください。

用紙がトレイにある場合は、一度用紙を取り除き、再度セット してください。

用紙ガイドが正しくセットされているか確認してください。

用紙サイズが合いません

用紙サイズ間違い MP 用紙サイズ間違い トレイ 1 用紙サイズ間違い トレイ 2 用紙サイズ間違い トレイ 3 用紙サイズ間違い トレイ 4

用紙種類が違います

用紙を送れません トレイ 1 用紙を送れません トレイ 2 用紙を送れません トレイ 3 用紙を送れません トレイ 4

両面印刷できません

冷却中 しばらくお待ちください

ログの書き込みができませ ん

ファクスメモリが少なくな りました

解決方法

正しい用紙をセットしてください

用紙サイズ設定で設定した用紙と、トレイにセットしている用紙 が違う可能性があります。確認して正しい用紙をセットしてくだ さい。または【リトライ】を押してください。

正しい種類の用紙をトレイに入れて【リトライ】を押してください

用紙を補給するか、用紙を正しくセットしてください

それでも問題が解決しない場合は、給紙ローラーが汚れている可能性があります。給紙ローラーを清掃してください。⇒ 117 ページ「給紙ローラーの清掃」を参照してください。

バックカバーを完全に閉じてください

両面印刷可能な正しい用紙サイズ(A4)を選択してください

■ を押し、プリンタードライバーで設定を確認してください。 設定した用紙サイズの用紙をトレイに入れてください。

ファンの音を聞き、回転しているかどうか確認してください

ファンが回転している場合は、換気口が塞がれていないか確認してください。換気口の前に障害物があるときは取り除き、電源をオンにしたまま約10分お待ちください。

ファンが回転していない場合は、本製品の ⁽¹⁾ を長押しして電源をオフにして、数分後に電源を入れ直してください。メモリーに記憶されたファクスデータは、電源をオフにしても消去されません。

それでも問題が解決しない場合は、本製品のメモリーに残っているファクスデータを別のファクシミリに転送した後、お客様相談窓口にご連絡ください

ファクスデータの転送方法は、⇒ 159 ページ「エラーが発生したときのファクスの転送方法」を参照してください。

印刷ログ機能の設定内容を確認してください

詳しくは、管理者にお問い合わせください。

💹 を押し、不要データを消去してください

見るだけ受信の受信ファクスを、メモリ受信を使用し印刷するか 不要データを消去してメモリの空き容量を確保してください。

エラーが発生したときのファクスの転送方法

【印刷できません】などのエラーが解決されない場合は、本製品でファクスメッセージを印刷できません。以下の方法でメモリーに残っているファクスメッセージを別のファクス機かパソコンに転送できます。

別のファクス機に転送する場合

↑ を押して、エラーメッセージを閉じる

> ファクス番号の入力画面が表示されたときは、 メモリーにファクスメッセージが残っています。手順3に進んでください。

- ※:MFC-L9570CDWは【全てのメニュー】からの操作になります。
- 3 転送先のファクス番号を入力し、 【スタート】を押す

||**633-**||39||-

発信元登録がされていないと転送ができません。

本製品と接続しているパソコンにファ クスメッセージを転送する場合

- **↑ ▼** を押して、エラーメッセージを閉じる
- ※:MFC-L9570CDW は【全てのメニュー】からの操作 になります。
- 3 【オン】を押す

4 メッセージを確認して、【OK】を押すパソコンのPC-FAX 受信を起動させてください。起動方法について詳しくは、
⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワークを参照してください。

5 PC-FAX 受信を起動させたパソコン を選ぶ

> USB接続しているパソコンを選ぶ場合は、 【<USB>】を選んで【OK】を押します。

- 6 【本体では印刷しない】を押す
 - みるだけ受信を設定している場合は、表示 されません。
 - メモリーにファクスメッセージがあるときは、【ファクスをPC に転送しますか?/はい/いいえ】と表示されます。
- 7 【はい】を押す
- 8 🚹 を押す

||福-屋||

この操作後は、受信したファクスは、パソコンに転送されます。エラーが解決され、本製品で印刷できるようになったら、【PCファクス受信】の設定を【オフ】に戻してください。詳しくは、⇒ユーザーズガイド応用編を参照してください。

通信管理レポートを別のファクス機に 転送する場合

- ↑ を押して、エラーメッセージを閉じる
- ※: MFC-L9570CDW は【全てのメニュー】からの操作 になります。
- 3 転送先のファクス番号を入力し、 【スタート】を押す

||福-足||-

発信元登録がされていないと転送ができません。

日常のお手入れ

紙がつまった!

紙づまりのときのメッセージ

画面にエラーメッセージが表示されます。解除方法を説明するイラストと説明文を【 \P 】または【 \P 】で見ることができます。

原稿がつまったとき

⇒162ページ「原稿がつまったとき」を 参照してください。 原稿が詰まっています

用紙がつまったとき

⇒164ページ「用紙がつまったとき」を 参照してください。 **紙詰まり XXXX**

【XXXX】は、紙づまりの場所によって表示が異なります。

! 重要

使用できない用紙は紙づまりや故障の原因になります。 ⇒49ページ「使用できない用紙」を参照してください。

原稿がつまったとき

画面に以下のように表示されたときは、ADFに原稿がつまっています。

原稿が詰まっています

ADFの入口で原稿がつまったときは

- 4 送り込まれていない原稿を取る
- 2 ADFカバーを開く
- 3 つまった原稿を取り除く 両手でゆっくり引き出してください。



11000-5011-

つまった原稿を取り除いたときに原稿が破れた場合は、 内部に原稿が残っていないか確認してください。

▲ ADFカバーを閉じる

ADF カバーの中心を押して、左右が閉じていることを確認してください。

5 🔀 を押す

ADF内で原稿がつまったときは

- 4 送り込まれていない原稿を取る
- **2** 原稿台カバーを開き、つまった原稿 を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



||福-屋||

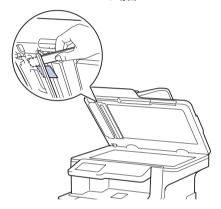
つまった原稿を取り除いたときに原稿が破れた場合は、 内部に原稿が残っていないか確認してください。

- **3** 原稿台カバーを閉じる
- 4 🔀 を押す

ADF内に破れた原稿(紙片)などがつまったときは

- **1** 原稿台カバーを開ける
- かたい紙などを使い、破れた原稿(紙 片)を取り除く

MFC-L8610CDWの場合



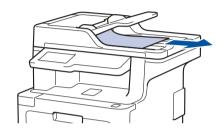
MFC-L9570CDWの場合



- 😮 原稿台カバーを閉じる
- 4 🗶 を押す

ADFの出口で原稿がつまったときは

- ◀ 送り込まれていない原稿を取る
- 2 **つまった原稿を取り除く** 両手でゆっくり引き出してください。



3 X を押す

用紙がつまったとき

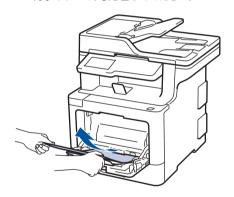
多目的トレイに用紙がつまったとき

画面に次のように表示されたときは、多目的トレイ に用紙がつまっています。

紙詰まり MPトレイ

- 多目的トレイからつまっていない用 紙を取り除く
- 2 多目的トレイからつまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



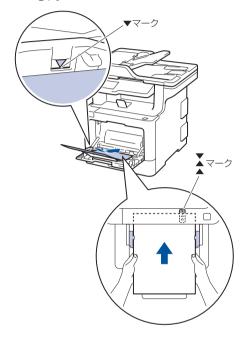
つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒168ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用 紙をよくさばく



△ 多目的トレイに用紙をセットする

用紙は用紙ガイドの両側にある▼マークより 下に収まるように入れてください。用紙の先端を▼と★マークの間の位置に合わせてください。



5 【リトライ】を押す

用紙トレイに用紙がつまったとき

画面に以下のように表示されたときは、用紙トレイ に用紙がつまっています。

紙詰まり トレイ 1

紙詰まり トレイ 2

紙詰まり トレイ3

紙詰まり トレイ 4

本製品から用紙トレイを完全に引き 出す



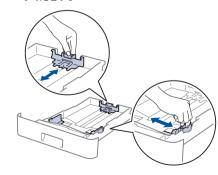
2 つまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



- つまった用紙を下向きに引くと、かんたんに取り除くことができます。
- ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。
- つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合 は、本製品の内部に用紙が残っていないか確認して ください。詳しくは、⇒168ページ「本製品の内部に 用紙がつまったとき」を参照してください。
- 3 ロック解除ボタンを押しながら用紙 ガイドをスライドさせて、使用する 用紙の表示位置に合わせる

用紙ガイドが固定され動かないことを確認し てください。

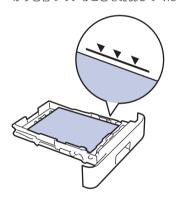


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用 紙をよくさばく



5 印字面を下にして用紙トレイに用紙 を入れる

- 用紙がトレイの中で平らになっていること、
 ▼▼マークより下の位置にあることを確認してください。
- 用紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかりと合っていることを確認してください。



6 用紙トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

バックカバーに用紙がつまったとき

画面に次のように表示されたときは、バックカバー 内に用紙がつまっています。

紙詰まり 後ろ

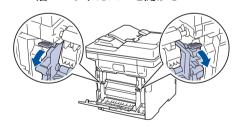
1 電源をオンにしたまま、本製品の熱 が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がオフの場合は **(**) を押してオンにし、10分以上待ちます。

グバックカバーを開ける



3 左右の緑色のつまみを手前に引き、定 着ユニットカバーを開ける



||福-屋||

灰色のレバーが、 ✓ マークに合わせて下げられている 場合は、定着ユニットカバーを開ける前に灰色のレバー を上げてください。

困ったときには

▲警告

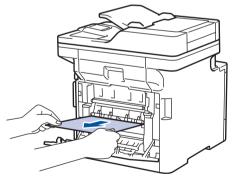


本製品の使用直後は、内部は非常に高温になって いる部分があります。本製品のバックカバーを開 けたときは、イラストの色の付いている部分には 触れないでください。やけどのおそれがあります。



4 定着ユニットからつまった用紙を取 り除く

両手でゆっくり引き出してください。



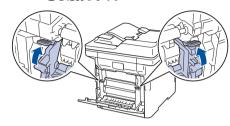
||個-国||

- ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。
- つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒168ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。

5 元の状態に戻す

1 定着ユニットカバーを閉じる

左右の緑色のつまみが上がり固定されたことを確認します。



2 バックカバーを閉じる

||**|||||||-|||**|||

手順3で灰色のレバーを動かしている場合は、定着ユニットカバーを閉めた後に、灰色のレバーを ✓ マークに合わせてください。

本製品の内部に用紙がつまったとき

画面に以下のように表示されたときは、本製品の内部に用紙がつまっています。

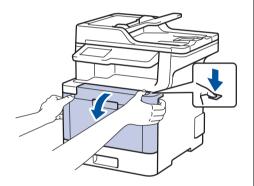
紙詰まり 内部

1 電源をオンにしたまま、本製品の熱 が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がオフの場合は 💿 を押してオンにし、10分以上待ちます。

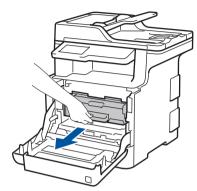
フロントカバーを開ける

フロントカバーリリースボタンを押して、 フロントカバーを開ける

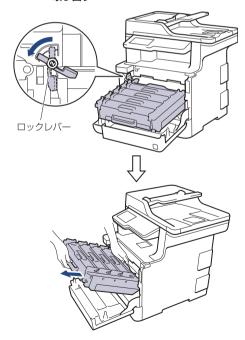


3 ドラムユニットを取り出す

1 ドラムユニットの緑色の取っ手を持ち、止まる位置まで手前に引き出す



2 本製品左側にある緑色のロックレバーを止まる位置まで矢印の方向に回し、ドラムユニットの緑色の取っ手を持って本製品から取り出す

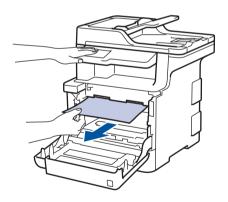


! 重要



4 つまった用紙を取り除く

つまった用紙をゆっくり引き出してください。



||個-国||

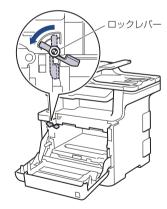
ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。

! 重要

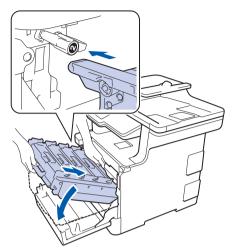


5 元の状態に戻す

1 本製品左側にある緑色のロックレバーが上がっていることを確認する



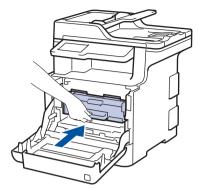
2 ドラムユニットの先端の部分を入れる



3 ロックレバーが止まる位置までイラストの 矢印の方向に回す ドラムユニットを奥へ押し込む前にロック レバーを下げてください。



4 ドラムユニットを奥へ押し込む



5 フロントカバーを閉じる

- 本製品の内部からつまった紙や破れた紙を取り除い た後、本製品にパソコンからのデータが残っている 場合は、残りのデータが印刷されます。
- ●本製品の内部に用紙がつまっているときに本製品の電源をオフにした場合は、印刷開始後、不完全なデータを印刷することがあります。本製品の電源をオンにする前に、パソコンの印刷実行ジョブを削除してください。

両面印刷時に用紙がつまったとき

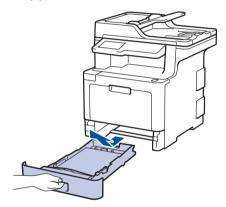
画面に以下のように表示されたときは、内部または 両面トレイに原稿がつまっています。

紙詰まり 両面

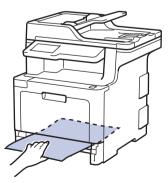
1 電源をオンにしたまま、本製品の熱 が冷めるまで10分以上待つ

本製品の電源がオフの場合は **(**) を押してオンにし、10分以上待ちます。

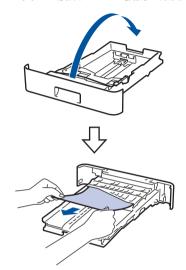
2 本製品から用紙トレイを完全に引き 出す



3 本製品の内部に詰まった用紙を取り 除く



4 本製品の内部に用紙がつまっていない場合は、用紙トレイから用紙を取り出し、用紙トレイの裏側を確認する



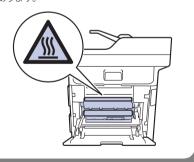
5 用紙トレイに用紙が詰まっていない 場合は、バックカバーを開ける



▲警告

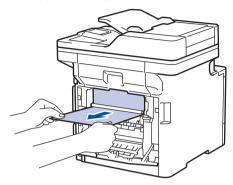


本製品の使用直後は、イラストの色の付いている 部分には触れないでください。やけどの恐れがあ ります。本製品内部には非常に高温になる部分が あります。



6 つまった用紙を取り除く

両手でゆっくり引き出してください。



- ペンやはさみのような先のとがったもので用紙を取り除かないでください。
- つまった用紙を取り除いたときに用紙が破れた場合は、本製品の内部に用紙が残っていないか確認してください。詳しくは、⇒168ページ「本製品の内部に用紙がつまったとき」を参照してください。

7 本製品のバックカバーをしっかりと 閉じる

用紙トレイを本製品に戻す

しっかりと奥までセットされているか確認し てください。

原因がよくわからない!

困ったときには(コピー/印刷)

コピー/印刷ができない

ここを確かめてください

電源コードは差さっていますか

本製品の電源はオンになっていますか

自動電源オフ機能で電源がオフになって いませんか

トナーカートリッジが正しく取り付けられていますか

給紙ローラーが汚れていませんか

画面に【用紙を送れません】と表示されていませんか

用紙トレイに用紙を多くセットしていま せんか

原稿が正しく送り込まれていますか (ADF 使用時)

対処方法

コンセントに電源コードを確実に差し込んでくださ い。

本製品の砂を押して電源をオンにしてください。

<電源がオンにならない場合>

(落雷やパワーサージなどの) 瞬間的に発生する大電流によって、本製品内部で安全装置が動作した可能性があります。

本製品の ®を長押しして電源をオフにして、電源 プラグを抜いてください。10分後に電源プラグを 差し込み、 ®を押して電源をオンにしてください。

本製品の電源がオンになっていることを確認してください。

オフのときは、●を押して電源をオンにしてください。

トナーカートリッジとドラムユニットを正しく取り付けてください。⇒ 124 ページ「トナーカートリッジの交換」、⇒ 128 ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

⇒ 117ページ 「給紙ローラーの清掃」 を参照してく ださい。

用紙がまっすぐにセットされていることを確認して ください。また、用紙が丸まっていないか、用紙が 折れ曲がっていないか確認してください。

用紙を少し減らしてセットしてください。

- 原稿を一度取り出し、もう一度確実に挿入してく ださい。
- ADF カバーをもう一度閉じ直してください。
- 原稿が薄すぎたり厚すぎたりしている場合や、原稿が折れ曲がったり、カールしていたり、しわになっている場合は、原稿台ガラスからファクスやコピーをしてください。
 - ⇒ 64 ページ「原稿台ガラスにセットする」を参照してください。
- 原稿のサイズを確認してください。
- 原稿挿入口に破れた原稿などがつまっている場合があります。ADFカバーを開け、つまっている原稿を取り除いてください。
 - ⇒ 162 ページ「原稿がつまったとき」を参照して ください。

多目的トレイに用紙を正しくセットして いますか

プリンタードライバーの給紙方法は正しいですか

封筒を給紙しない

原稿が斜めになって送り込まれていませんか(ADF 使用時)

用紙トレイに用紙を正しくセットしていますか

用紙トレイが正しくセットされていますか

用紙がつまっていないか確認してください

バックカバー内部の左右両側の灰色レバー の位置はあっていますか

対処方法

用紙をよくさばき、用紙の先端をすらし、用紙の先端が軽く当たるまで差し込んでください。用紙が用紙ガイドの両端にある▼マークより下に収まっているか確認してください。

⇒ 55 ページ [多目的トレイに用紙をセットする] を 参照してください。

プリンタードライバーの給紙方法を確認してください。

- 多目的トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの [給紙方法] が [多目的トレイ] になっていることを確認してください。
- 用紙トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの [給紙方法] が [自動選択] または [トレイ1] になっていることを確認してください。
- 増設用紙トレイから印刷したい場合は、プリンタードライバーの[給紙方法]が[トレイ2]、[トレイ3]または[トレイ4]になっていることを確認してください。

多目的トレイから封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

原稿ガイドを原稿に合わせてください。

⇒ 51 ページ「用紙トレイに用紙をセットする」を 参照してください。

⇒ 51 ページ「用紙トレイに用紙をセットする」を 参照してください。

⇒161ページ「紙がつまった!」を参照してください。 フロントカバー、またはバックカバーを確実に閉め てください。

バックカバー内部の左右両側の灰色レバーの位置を確認してください。⇒51 ページ 「用紙トレイに用紙をセットする」、⇒55 ページ 「多目的トレイに用紙をセットする」を参照してください。

日常のお手入れ

両面印刷ができない

ここを確かめてください

プリンタードライバーの設定は正しいで すか

用紙サイズを正しく設定していますか

バックカバーが完全に閉じていますか

対処方法

プリンタードライバーが[両面印刷]に設定されて いるか確認してください。

用紙サイズが正しく設定されているか確認してくだ さい。

バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

排紙トレイから用紙が落ちる

ここを確かめてください

排紙ストッパーは開いていますか

対処方法

上面排紙トレイの排紙ストッパーを開けてくださ W.



コピーできない

ここを確かめてください

コピーモードになっていますか

セキュリティ機能ロック 3.0 が設定され ていませんか

対処方法

【コピー】を押してコピーモードにしてください。

本製品の管理者にセキュリティ機能ロック 3.0 が設 定されていないか確認してください。

パソコンから印刷できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください

①ケーブルが正しく接続されていますか

②本製品が通常で使用になるプリンター に設定されていますか

対処方法

- 本製品側とパソコン側の両方のケーブルを差し直 してください。(USBハブなどを経由しては接続で きません。)
- 複数の機器がパソコンに接続されている場合は、 一時的に本製品以外を取り外して、印刷・コピー・ ファクス・スキャンができるか試してください。

本製品のアイコンにチェックマークが付いているか 確認してください。付いていない場合は、以下の手順に従って、チェックマークを付けます。

<Windows® 10>

スタートボタンを右クリック [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリン ター に 設 定] を ク リッ ク し て [Brother MFC-XXXX series] にチェックを入れます。

<Windows Server® 2012 R2, $\sharp t$ cl \sharp Windows Server® 2016>

スタート画面上で、「コントロール パネル」をクリックし、「ハードウェア」の「デバイスとプリンターの表示」をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、「通常使うプリンターに設定」をクリックしてチェックを入れます。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012> デスクトップの右下にマウスを移動し、メニューバーが表示されたら [設定] - [コントロールパネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

くWindows® 7、またはWindows Server® 2008 R2>

⑤メニューから [デバイスとプリンター] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、通常使うプリンターに設定] をクリックしてチェックを入れます。

<Windows Server® 2008>

⑤メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[通常使うプリンタに設定] をクリックしてチェックを入れます。

③ 画面にエラーメッセージが表示されて いませんか ⇒ 151 ページ「画面にエラーメッセージが表示された! (エラーメッセージー覧)」を参照してください。

④ オフラインの状態になっていませんか

対処方法

本製品がオフラインになっていないか確認します。 <Windows® 10>

スタートボタンを右クリック「コントロール パネ ル] をクリックし、「ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。 本製品のアイコンを右クリックし、「印刷ジョブの 表示] - [Brother MFC-XXXX series] をクリッ クします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフラ インで使用する] にチェックがある場合は、オフラ インの状態です。「プリンターをオフラインで使用 する] をクリックし、チェックを外してください。 <Windows Server® 2012 R2、または Windows

Server® 2016>

スタート画面上で、「コントロール パネル〕をク リックし、「ハードウェア」の「デバイスとプリン ターの表示〕をクリックします。

本製品のアイコンを右クリックし、「印刷ジョブの 表示〕をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフ ラインで使用する] にチェックがある場合は、オフ ラインの状態です。「プリンターをオフラインで使 用する]をクリックし、チェックを外してください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012> デスクトップの右下にマウスを移動し、メニュー バーが表示されたら「設定] - 「コントロール パネ ル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。 本製品のアイコンを右クリックし、「印刷ジョブの 表示〕をクリックします。「プリンター」をクリッ クし、[プリンターをオフラインで使用する] に チェックがある場合は、オフラインの状態です。 チェックを外してオンラインにしてください。

<Windows® 7、またはWindows Server® 2008 R2> ◎メニューから[デバイスとプリンター]をクリッ **夕します。本製品のアイコンを右クリックし、[印** 刷ジョブの表示]をクリックします。

[プリンター] をクリックし、[プリンターをオフ ラインで使用する]にチェックがある場合は、オ フラインの状態です。チェックを外してオンライ ンにしてください。

<Windows Server® 2008>

◎メニューから [コントロール パネル] - [ハー ドウェアとサウンド] - 「プリンタ」の順にクリッ クします。本製品のアイコンを右クリックし、〔プ リンタをオンラインで使用する] がメニューにあ る場合は、オフラインの状態です。[プリンタをオ ンラインで使用する]をクリックしてください。

<Macintosh>

「システム環境設定] - 「プリンタとスキャナ」をク リックします。本製品のアイコンを選択し、[-] ボ タンをクリックしてアイコンを削除した後、[+] ボタンをクリックして、再度本製品を登録します。

⑤一時停止の状態になっていませんか

対処方法

本製品が一時停止の状態になっていないか確認します。 <Windows® 10>

スタートボタンを右クリック [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示] - [Brother MFC-XXXX series] をクリックします。

[Brother MFC-XXXX series - 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、「再印刷」をクリックしてください。

<Windows Server® 2012 R2、または Windows Server® 2016>

スタート画面上で、「コントロール パネル」をクリックし、「ハードウェア」の「デバイスとプリンターの表示」をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョブの表示]をクリックします。

[Brother MFC-XXXX series - 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再印刷] をクリックしてください。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012> デスクトップの右下にマウスを移動し、メニュー バーが表示されたら [設定] - [コントロール パネ ル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックしま す。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷ジョ ブの表示] をクリックします。

[Brother MFC-XXXX series - 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再印刷] をクリックしてください。
<Windows® 7、またはWindows Server® 2008 R2>

[Brother MFC-XXXX series - 一時停止] が表示されていたら、再開させたい印刷データを右クリックし、[再印刷] をクリックしてください。

<Windows Server® 2008>

●メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[印刷の再開] がメニューにある場合は、一時停止の状態です。[印刷の再開] をクリックしてください。

⑥印刷待ちのデータがありませんか

対処方法

印刷に失敗した古いデータが残っている場合があり ます。以下の方法でデータを削除してください。

<Windows® 10>

スタートボタンを右クリック [コントロール パネ ル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。 本製品のアイコンを右クリックし、「印刷ジョブの 表示] - [Brother MFC-XXXX series] をクリッ クします。

印刷データを選択し、「ドキュメント」メニューか ら「キャンセル」を選択します。

<Windows Server® 2012 R2、または Windows Server® 2016>

スタート画面上で、[コントロール パネル]をク リックし、「ハードウェア」の「デバイスとプリン ターの表示〕をクリックします。本製品のアイコ ンを右クリックし、「印刷ジョブの表示」をクリッ クします。

印刷データを選択し、「ドキュメント」メニューか ら [キャンセル] を選択します。

- <Windows® 8、または Windows Server® 2012> デスクトップの右下にマウスを移動し、メニュー バーが表示されたら [設定] - [コントロール パネ ル] をクリックし、「ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックしま す。本製品のアイコンを右クリックし、「印刷ジョ ブの表示]をクリックします。印刷データを選択 し、「ドキュメント」メニューから「キャンセル〕 を選択します。
- <Windows® 7、またはWindows Server® 2008 R2> 🚳 メニューから [デバイスとプリンター] をクリッ **グします。本製品のアイコンを右クリックし、[印** 刷ジョブの表示]をクリックします。 印刷データを選択し、[ドキュメント] メニューか

ら「キャンセル」を選択します。

<Windows Server® 2008>

🚳 メニューから「コントロール パネル〕-「ハー ドウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリッ クします。本製品のアイコンをダブルクリックし て、印刷データを選択します。[ドキュメント] メ ニューから「キャンセル」を選択します。

⑦印刷先(ポート)の設定が間違っていませんか

対処方法

<Windows® 10>

スタートボタンを右クリック [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] - [Brother MFC-XXXX series] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。 <Windows Server® 2012 R2、または Windows Server® 2016>

はNet と0107 スタート画面上で、[コントロール パネル] をク リックし、[ハードウェア] の [デバイスとプリン ターの表示] をクリックします。本製品のアイコ ンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を クリックします。[ポート] タブをクリックして、

印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows® 8、または Windows Server® 2012> デスクトップの右下にマウスを移動し、メニュー バーが表示されたら [設定] - [コントロール パネル] をクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

<Windows Server® 2008>

◎メニューから [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [プリンタ] の順にクリックします。本製品のアイコンを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。[ポート] タブをクリックして、印刷先のポートを正しく設定します。

® セキュリティ機能ロックが設定されて いませんか ネットワーク管理者に連絡して、セキュリティ機能 ロックが設定されていないか確認してください。

印刷解像度が高すぎる可能性があります。印刷解像 度を低く設定してください。

⑩ お使いのパソコンを再起動して、本製品の電源を入れ直してください

本製品とパソコンを確認しても印刷できない場合は、パソコンを再起動し、本製品の電源を入れ直してください。

⑪プリンタードライバーをアンインストールし、再インストールしてください

本製品の電源を入れ直しても印刷できない場合は、 プリンタードライバーをアンインストールしてから パソコンを再起動し、もう一度ドライバーをインス トールしてください。

コピー/印刷結果が悪い

印刷した内容に問題がある場合は、はじめに以下の手順を確認してください。

- それでも解決しない場合は、「こんなコピー /印刷結果のときは」の問題例やイラストを確認し、対処方法に従ってください。
- 本製品の仕様を満たしている用紙を使用しているか確認してください。⇒ 46 ページ「用紙の基本」を参照してください。
- 2. ドラムユニットとトナーカートリッジが正しく取り付けられているか確認してください。

こんなコピー/印刷結果のときは

印刷結果が圧縮され、水平の縞が現れる または、上下左右の文章が切れる



色付きの文字・鉛筆などで書いた薄い文字の原稿をコピーしたときに、印刷結果 が薄い



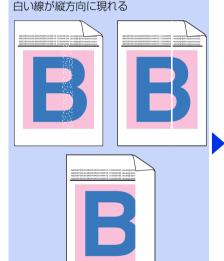
対処方法

原稿の上下左右に印刷不可能領域があるので、ご利用のアプリケーションソフトで余白を調整して印刷し直してください。

画質の設定を【テキスト】または【レシート】に設定し、コピー濃度やコントラストを調整してください。⇒95ページ「画質を設定する」、⇒96ページ「コピー濃度を設定する」、⇒96ページ「コントラストを設定する」を参照してください。

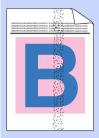
全体的に色が薄い、またはぼやけている

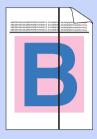




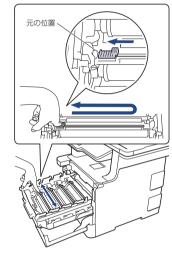
- プリンタードライバーの拡張機能から色補正を行います。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「色補正」を参照してください。
- コピーの場合は、コピー濃度やコントラストを調整してください。⇒ 96 ページ「コピー濃度を設定する」、⇒ 96 ページ「コントラストを設定する」を参照してください。
- 【省エネモード】の【トナー節約モード】が【オフ】になっているか確認してください。
 詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「省エネ設定」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 46 ページ「用紙の基本」、⇒「ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク」を参照してください。
- 4つすべてのトナーカートリッジをゆっくり振ってください。
- 乾いた起毛がない柔らかい布で、スキャナーウインドーの汚れやちりをふき取ってください。詳しくは、⇒109ページ「本製品内部を清掃する」を参照してください。
- 乾いた起毛がない柔らかい布で、原稿台ガラスやスキャナーウインドーの汚れやちりをふき取ってください。詳しくは、⇒108ページ「原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する」、⇒109ページ「本製品内部を清掃する」を参照してください。
- 小さな紙片や異物が製品内部やトナーカートリッジ、ドラムユニットなどに挟まっていないか確認してください。

色の付いた線が縦方向に現れる



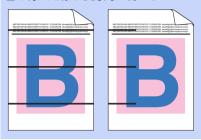


- 原稿台ガラスの読み取り部を清掃してください。
 詳しくは、⇒ 108 ページ「原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する」を参照してください。
- ドラムユニットの緑色のつまみをスライドさせて、ドラムユニットのコロナワイヤー(各色に 1本ずつ)をすべて清掃してください。詳しくは、⇒112ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。
 ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置にある
- ドラムユニットの緑色のつまみが元の位置にあることを確認してください。



- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに 交換してください。詳しくは、⇒ 124ページ「ト ナーカートリッジの交換」を参照してください。交 換するトナーカートリッジの色を特定する方法も 含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソ リューションセンター)(support.brother.co.jp) の「よくあるご質問(Q&A)」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒128ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

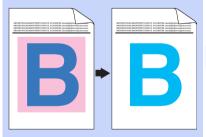
色の付いた線が横方向に現れる



白い部分が現れる

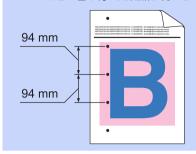


何も印刷されない または一部の色が抜けている

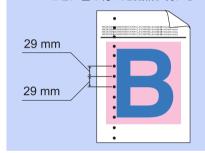


- 線の間隔が29mmごとの場合は、問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒124ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(support.brother.co.ip)の「よくあるで質問(Q&A)」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 128ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 46 ページ「用紙の基本」、⇒「ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク」を参照してください。
- 高温多湿などの特定の環境条件がこの問題の原因になる場合があります。設置環境を確認してください。⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 128ページ「ドラムユニットの交換」を 参照してください。
- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに 交換してください。詳しくは、⇒ 124ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交 換するトナーカートリッジの色を特定する方法も 含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(support.brother.co.jp)の「よくあるご質問(Q&A)」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 128ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。

94mm ごとに色の付いた斑点が現れる



29mm ごとに色の付いた斑点が現れる



トナーが飛び散り、汚れる



対処方法

- 数ページ印刷しても問題が解決しない場合は、ドラム表面に汚れが付着した可能性があります。詳しくは、⇒113ページ「ドラムユニットの清掃」を参照してください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 128ページ「ドラムユニットの交換」を 参照してください。

・問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに 交換してください。詳しくは、⇒ 124ページ「ト ナーカートリッジの交換」を参照してください。交 換するトナーカートリッジの色を特定する方法も 含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソ リューションセンター)(<u>support.brother.co.ip</u>) の「よくあるご質問(Q&A) をご覧ください。

- 本製品の設置環境を確認してください。湿気、高温などは、この問題の原因になる場合があります。
 ⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- ・問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに 交換してください。詳しくは、⇒ 124ページ「ト ナーカートリッジの交換」を参照してください。交 換するトナーカートリッジの色を特定する方法も 含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソ リューションセンター)(support.brother.co.jp) の「よくあるご質問(Q&A)」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒128ページ「ドラムユニットの交換」を 参照してください。

印刷の色が異なる

対処方法

- プリンタードライバーの拡張機能から色補正を行います。本製品で印刷できる色とコンピューターのモニターで表示される色は異なります。詳しくは、⇒ユーザーズガイド応用編「色合いや色ずれを補正する」を参照してください。
- コピーの場合は、コピー濃度やコントラストを調整してください。⇒ 96 ページ「コピー濃度を設定する」、⇒ 96 ページ「コントラストを設定する」を参照してください。
- •【省エネモード】の【トナー節約モード】が【オフ】 になっているか確認してください。詳しくは、⇒ ユーザーズガイド 応用編「省エネ設定」を参照し てください。
- 画像品質が悪いと感じる場合は、プリンタードライバーの [グレーの印刷を改善する] のチェックボックスをオフにしてください。詳しくは、⇒「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」を参照してください。
- 黒色部分の画像品質が予想していたものと異なる場合は、プリンタードライバーの[黒色を強調して印刷する]のチェックボックスにチェックをしてください。詳しくは、⇒「ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク」を参照してください。
- 問題の色を特定し、新しいトナーカートリッジに 交換してください。詳しくは、⇒ 124ページ「ト ナーカートリッジの交換」を参照してください。交 換するトナーカートリッジの色を特定する方法も 含めた解決方法は、サポートサイト (ブラザーソ リューションセンター) (<u>support.brother.co.ip</u>) の「よくあるご質問(Q&A)|をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 128ページ「ドラムユニットの交換」を 参照してください。

色ズレが起こる





- ・本製品を固く水平な面の上に設置しているか確認 してください。
- 色ずれ補正を行ってください。詳しくは、⇒ユー ザーズガイド応用編「色ずれ補正」を参照してく ださい。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒ 128ページ「ドラムユニットの交換」を 参照してください。
- 新しいベルトユニットに交換してください。詳しくは、⇒134ページ「ベルトユニットの交換」を 参照してください。

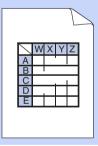
色むらが起こる



対処方法

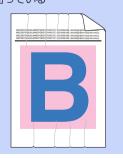
- プリンタードライバーの拡張設定から色補正を行います。詳しくは、⇒ユーザーズガイド 応用編「色補正」を参照してください。
- コピーの場合は、コピー濃度やコントラストを調整してください。⇒96ページ「コピー濃度を設定する」、⇒96ページ「コントラストを設定する」を参照してください。
- プリンタードライバーの[グレーの印刷を改善する]のチェックボックスをオフにしてください。詳しくは、⇒「ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク」を参照してください。
- ・濃さの異なっている色を特定し、その色の新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、⇒ 124 ページ「トナーカートリッジの交換」を参照してください。交換するトナーカートリッジの色を特定する方法も含めた解決方法は、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)(Support.brother.co.ip) の「よくあるご質問(Q&A)」をご覧ください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒128ページ「ドラムユニットの交換」を 参照してください。

細線の画像が欠けている



- 【省エネモード】の【トナー節約モード】が【オフ】 になっているか確認してください。詳しくは、⇒ ユーザーズガイド 応用編「省エネ設定」を参照してください。
- ブリンタードライバーの印刷の解像度を変更してください。⇒「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」を参照してください。
- Windows®プリンタードライバーを使用している場合は、[パターン印刷を改善する] のチェックボックスにチェックを入れてください。⇒「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」を参照してください。

しわが寄っている



- バックカバーが正しく閉められているか確認して ください。
- バックカバー内部の左右両側の灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒46ページ「用紙の基本」、⇒「ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク」を参照してください。

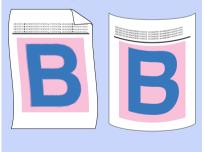
前の画像が何度も現れる



印刷された箇所を指でこすると色がにじむ



カールまたはうねり



- 本製品の設置環境を確認してください。湿気、高温などは、この問題の原因となる場合があります。
 ⇒「安全にお使いいただくために」を参照してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 46ページ「用紙の基本」、⇒「ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク」を参照してください。
- バックカバー内部の左右両側の灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。
- 新しいドラムユニットに交換してください。詳しくは、⇒128ページ「ドラムユニットの交換」を 参照してください。
- バックカバー内部の左右両側の灰色のレバーが持ち上がっているか確認してください。
- プリンタードライバーで適切な用紙種類を選択しているか確認してください。詳しくは、⇒ 46 ページ「用紙の基本」、⇒「ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク」を参照してください。
- プリンタードライバーで [トナーの定着を改善する] を選択してください。それでも解決しない場合は、用紙種類で [超厚紙] を選択してください。また封筒の場合は、[封筒(厚め)] を選択してください。
- プリンタードライバーで、[用紙のカールを軽減する]を選択してください。詳しくは、⇒「ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワーク」を参照してください。それでも解決しない場合は、用紙種類で [普通紙]を選択してください。また封筒の場合は、「封筒(薄め)]を選択してください。
- 本製品を頻繁に使わない場合は、用紙トレイに用紙をいれたまま長時間放置されてしまいます。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいた後に向きを180度回転させてください。
- 高温多湿の場所で放置した用紙は使用しないでください。新しい用紙を本製品にセットしてください。
- 用紙がバックカバーから排出されるようにバック カバーを開けてください。

日常のお手入れ

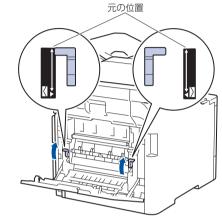
こんなコピー/印刷結果のときは

封筒にしわが寄ったり折れ曲がって 印刷される



対処方法

封筒に印刷するときは、バックカバーを開け、バックカバー内部の左右両側の灰色レバーを手前に引いて ◀/▶マークを ☑ マークに合わせてください。印刷が終わったら、灰色レバーを持ち上げ、元の位置まで戻してください。



それでも解決しない場合は、バックカバーを開けたまま、多目的トレイから封筒を1枚ずつ給紙してください。

困ったときには(スキャン)

スキャンできない

このような場合は

スキャン中にエラーが表示される

対処方法

Nuance™ PaperPort™14SE をお使いの場合は、「デスクトップ」 - [スキャン設定] をクリックして、ブラザーTWAIN ドライバー(TWAIN: TW-Brother MFC-XXXX LAN) を選択してください。

OCR が使用できない

ネットワークスキャンが使用できない

解像度を上げてもう一度スキャンしてください。

⇒「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」 を参照してください。

困ったときには(電話/ファクス)

ファクスできない

ここを確かめてください

本製品が正しく設定されていますか

ファクスを送信/受信できる相手とできない相手がいますか

ダイヤルできますか

送信結果レポートで、結果欄にエラーと 印刷される

原稿を正しくセットしていますか

登録している電話番号に、ポーズ【P】 が入っていませんか

IP フォンを使用していますか

対処方法

回線種別を正しく設定してください。 ⇒ 43 ページ「電話回線のこと」、⇒ユーザーズガイ ド 応用編「全体にかかわる設定」を参照してください。

【安心通信モード】を設定してください。このとき、 【標準】→【安心(VoIP)】の順にお試しください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」を参照 してください。

- 電話線を正しく接続してください。
- 接続されている電話機の受話器が上がっている場合は受話器を戻し、本製品の【オンフック】を押して相手先のファクス番号を入力し、ファクスを送信してください。詳しくは、⇒70ページ「ファクスを手動で送信する」を参照してください。

もう一度ファクスを送信してください。問題が続い ている場合、電話会社に問い合わせ、回線を確認し てください。

原稿を正しくセットしているか確認してください。

登録している電話番号に、ポーズ【P】が入っている 場合は、削除してください。

ご利用しているプロバイダーへファクス通信が保障 されていることを確認してください。

ここを確かめてください

IP 網を使用した専用線を使用していますか

ADSI 環境ですか

対処方法

【安心通信モード】を【標準】に変更してください。 または、一般電話回線を選択して送信してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」を参照 してください。

- ブランチ(並列)接続をしないでください。
- ラインセパレータ(分岐器)を使用すると改善する場合があります。

ファクスできない(応用編)

このような場合は

自動受信できない

対処方法

- ・呼び出しベル回数が多すぎないか確認してください。受信モードのときは呼び出しベル回数を6回以下に、留守モードのときは呼び出しベル回数を2回以下に設定してください。⇒77ページ「呼び出しベル回数を設定する」を参照してください。
- ・自動で用紙に印刷したいときは、【メモリ受信】の設定を【オフ】にしてください。
 ⇒ユーザーズガイド応用編「ファクス受信」、
 ⇒ユーザーズガイド応用編「転送・リモコン」を参照してください。

リモート受信できない

- 【リモート受信】の設定を【オン】にしてください。
 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス受信」を参照してください。
- リモート起動番号を本製品に接続されている電話機のダイヤルボタンで正しくダイヤルしてください。お買い上げ時は「#51」に設定されています。
 →ユーザーズガイド応用編「ファクス受信」を参照してください。
- メモリーがいっぱいになっている場合があります。メモリー内部のデータを印刷するか、メモリーの内容を消去してください。

⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」、 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス受信」を参 照してください。

構内交換機(PBX)に内線接続したとき に、ファクス受信できない 【特別回線対応】の設定を【PBX】にしてください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」を参照 してください。

それでも受信できないときは、お客様相談窓口にご 連絡ください。

IP 網を使用している

「0000」や選択番号をダイヤルした後、約3秒間待ってから相手の番号や電話帳をダイヤルしてください。

このような場合は

ファクスを複数枚送信できない

対処方法

- ADF を使用する場合 リアルタイム送信が【オン】になっていることを 確認して送信してください。
- ・原稿台ガラスを使用する場合 リアルタイム送信が【オフ】になっていることを 確認して送信してください。それでも送信に失敗 する場合は、メモリーの容量が不足している可能 性があります。その場合は、ADF を使用して送信 してください。⇒ユーザーズガイド 応用編「ファ クス送信」を参照してください。

リモコン機能が使えない

ここを確かめてください

トーン信号(ピッポッパッ)が出せない 電話機からかけていませんか

対処方法

トーン信号の出せる電話機からかけ直してください。

ファクスの画質が悪い

このような場合は

受信したファクスが分割されて 2 ページ に印刷される

受信したファクスの画像が乱れる

受信したファクスに縦の線が現れる

対処方法

【自動縮小】を【オン】にしてください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス受信」を参照 してください。

- 相手に画質を変更して送信してもらってください。
- ブランチ(並列)接続はしないでください。⇒安全にお使いいただくためにを参照してください。
- ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。緑色のつまみを2~3回往復させてください。緑色のつまみが必ず元の位置に戻してあるか確認してください。⇒112ページ「コロナワイヤーの清掃」を参照してください。

清掃後も線が現れる場合は、ドラムユニットを新しいものに交換してください。⇒ 128ページ「ドラムユニットの交換」を参照してください。それでも改善されない場合は、定着ユニットに汚れがある可能性があります。お客様相談窓口へご連絡ください。

相手側のファクス読み取り部が汚れている可能性があります。相手にファクス読み取り部の汚れを確認してもらってください。

このような場合は

受信したファクスに、水平の線が現れる または、行が抜ける

対処方法

- 回線状況が悪い可能性があります。相手にファクスを再送するように依頼してください。
- ・【安心通信モード】の設定を【標準】または【安心 (VoIP)】にしてください。⇒ユーザーズガイド 応 用編「ファクス送信」を参照してください。
- 相手側のファクス読み取り部が汚れている可能性があります。相手にファクス読み取り部の汚れを確認してもらってください。

相手側で受信したファクスが鮮明でない

- ・原稿台ガラスの読み取り部と原稿台カバー(白色の部分)、ADF 読み取り部を清掃してください。
 ⇒ 108ページ「原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する」を参照してください。
- ファクスの送信時に選択した解像度が適切でないことがあります。【ファイン】または【スーパーファイン】モードを使用してファクスを再送信してください。原稿が写真の場合は、【写真】モードを選択して送信してください。
 - ⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス送信」を参 照してください。

送信したファクスに縦の線が現れる

原稿台ガラスの読み取り部と原稿台カバー(白色の部分)、ADF読み取り部を清掃してください。⇒ 108ページ「原稿台ガラスとスキャナー読み取り部を清掃する」を参照してください。

送信したファクスに横の線が現れる

【安心通信モード】の設定を【標準】または【安心 (VoIP)】にしてください。⇒ユーザーズガイド 応用 編「ファクス送信」を参照してください。

電話がかけられない

ここを確かめてください

受話器から「ツー」という音が聞こえますか

ひかり電話を使用していますか

対処方法

本製品に接続している電話機が本製品の外付け電話 (EXT.) 端子に接続していることを確認してください。

- 手動で回線種別を【プッシュ回線】に設定してください。⇒ユーザーズガイド応用編「全体にかかわる設定」を参照してください。
- 一部つながらない番号があります。ご利用の電話 会社へお問い合わせください。

着信音が鳴らない

ここを確かめてください

電源は入っていますか

ひかり電話を使用していますか

ISDN を使用していますか

対処方法

本製品の電源がオンになっているか確認してください。 よた電源コードも確認してください。

VoIPアダプター側が、ナンバー・ディスプレイを使用しない設定になっているか確認してください。場合によっては、VoIPアダプターの設定が必要です。契約内容の確認や、VoIPアダプターの設定方法については、契約電話会社にお問い合わせください。

- ターミナルアダプターの電源が入っているか確認 してください。また、何も接続していない空きア ナログポートは「使用しない」に設定してくださ い。
- それでもうまくいかないときは、お使いになって いるターミナルアダプターのメーカーまたはご利 用の電話会社にお問い合わせください。
- ターミナルアダプターの自己診断モードで ISDN 回線の状況を確認してください。
 異常があった場合は NTT 故障係(113)へご連絡ください。
- ・本製品を接続しているアナログポートの設定を 「電話」にしてください。
- 「着信優先」または「応答平均化」を使用する設定 の場合、1~2回おきにしか着信できません。 ターミナルアダプターの設定で「着信優先」また は「応答平均化」を解除してください。
- ISDN 回線で、複数の回線を契約していますか
- ダイヤルイン番号またはiナンバーを着信させるアナログポートはグローバル着信を「しない」に設定してください。
- まだ問題がある場合は、お使いになっているター ミナルアダプターのメーカーまたは最寄りのNTT にお問い合わせください。

困ったときには

「声」をファクス信号音として誤って検出する

ここを確かめてください

【親切受信】が【オン】に設定されていませんか

対処方法

本製品の【親切受信】が【オン】に設定されていると、音に対して敏感になります。本製品は回線上の特定の音声をファクス機器の呼び出しと間違って、ファクスの受信トーンで応答することがあります。本製品に接続している電話機をお使いの場合は、⇒ユーザーズガイド 応用編「ファクス受信」を参照してください。

ナンバー・ディスプレイが使用できない

ここを確かめてください

電話番号が表示されない

ISDN を使用していますか

ひかり電話を使用していますか

対処方法

- ブランチ(並列)接続をしている場合は、ブランチ(並列)接続をしないでください。
- NTTのナンバー・ディスプレイサービスの契約をしてください。⇒ユーザーズガイド応用編「全体にかかわる設定」を参照してください。

本製品を接続しているターミナルアダプターのアナログポートから、番号情報が送出される設定になっているか確認してください。

VoIP アダプター側が、ナンバー・ディスプレイを使用しない設定になっているか確認してください。場合によっては、VoIP アダプターの設定が必要です。契約内容の確認や、VoIP アダプターの設定方法については、契約電話会社にお問い合わせください。

IPファクスで送受信できない

以下の順番で確認してください。

ここを確かめてください

- ①NTTのフレッツ光ネクストに契約して いますか
- ②ホームゲートウェイの光ファイバー ケーブル、LANケーブルが正しく接 続されていますか
- ③ ホームゲートウェイの電源スイッチが Onになっていますか

対処方法

NTT のフレッツ光ネクストに契約し、専用のホーム ゲートウェイを設置してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編「IP ファクスの設定をす る」を参照してください。

配線の接続を確認してください。 ⇒ 43 ページ「次世代ネットワーク(NGN)に接続 する場合」を参照してください。

電源スイッチが On になっているときは、電源コードを確認してください。

ここを確かめてください

- ④ ホームゲートウェイが正しく設定されていますか
- ⑤次世代ネットワーク (NGN) のサービスが、正常に提供されていますか
- ⑥ (送信時のみ)【データコネクト設定】の【IPファクス】が、【オフ】になっていませんか
- ①【TCP/IP】の【IP取得方法】が、 【Auto】または【DHCP】に設定されていますか
- ⑧ ホームゲートウェイの設定を変更していませんか
- ⑨ 相手側の設定は正しいですか

対処方法

ホームゲートウェイの設定を変更した場合は、本製品の電源を入れ直してください。 正しく設定されていても、うまくいかないときは NTTにお問い合わせください。

最寄りの NTT 窓口にお問い合わせください。

【専用】または【優先】に設定してください。 ⇒ユーザーズガイド 応用編 「IP ファクスの設定をす る」を参照してください。

【Auto】または【DHCP】に設定してください。 ⇒「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」 を参照してください。

本製品の電源を入れ直してください。

①~⑧を相手側に確認してもらってください。

困ったときには(その他)

突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される

ここを確かめてください

USB ケーブルや LAN ケーブルが長すぎ ませんか、破損または故障していません か

インターフェイス切替器を使用していますか

対処方法

- ・USBケーブルは長さが2.0m以下のものをおすす めします。
 - ケーブルが破損、故障している場合は交換してください。

インターフェイス切替器を取り外して、パソコンを 直接本製品に接続してください。

ネットワークに関するトラブル

ここを確かめてください

有線 LAN の設定が間違っていませんか

無線 LAN の設定が間違っていませんか

対処方法

【ネットワーク設定リスト】(⇒「ユーザーズガイド 応用編」)を印刷し、有線 LAN の設定を確認してく ださい。

有線 LAN の設定については、⇒「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク | を参照してください。

【無線 LAN レポート】(⇒「ユーザーズガイド 応用編」)を印刷し、無線LANの設定を確認してください。 無線 LAN の設定については、⇒「ユーザーズガイド パソコン活用&ネットワーク」を参照してください。

網掛け印刷がうまく印刷できない(Windows®のみ)

ここを確かめてください

プリンタードライバーの [パターン印刷 を改善する] を設定していますか

対処方法

以下の手順で設定を確認してください。

- 1 [基本設定] タブで [文書種類] のプルダウンメ ニューから [手動設定] を選択する
- 2 [設定] をクリックし、[パターン印刷を改善する] チェックボックスがチェックされていることを確 認する

パソコンの画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、 印刷ページには出てこない

ここを確かめてください

ヘッダーまたはフッターの設定が間違っ ていませんか

対処方法

ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

ネットワークリモートセットアップの接続に失敗した(Windows®のみ)

ここを確かめてください

ネットワークの設定を変更したり、別の 機器と置き換えたりしていませんか

対処方法

接続失敗のエラーメッセージ画面から [検索] をクリックし、表示される機器の一覧から、使用する機器 (本製品)を選び、再度設定してください。⇒ユーザーズガイドパソコン活用&ネットワークを参照してください。

スピーカーからの音(キータッチ音など)が割れる

ここを確かめてください

スピーカーの近くにアンテナがありませんか

対処方法

アンテナをスピーカーから遠ざけてください。

印刷速度がとても遅い

ここを確かめてください

印刷品質が高品質になっていませんか

スリープモードにしていませんか

対処方法

プリンタードライバーの設定を変更してください。

スリープモードの設定を確認してください。⇒ユーザーズガイド 応用編「省エネ設定」を参照してください。

バックカバーが完全に閉じていますか

バックカバーが完全に閉じているか確認してください。

画面の文字が読みにくい

ここを確かめてください

画面のコントラストの設定が適切ですか

対処方法

画面のコントラストの設定を変更してください。⇒ ユーザーズガイド 応用編「画面設定」を参照してく ださい。

困ったときには

Macintoshに接続したプリンターが表示されない

ここを確かめてください

ケーブルが正しく接続されていますか

プリンタードライバーはインストールさ れていますか

対処方法

ケーブルを正しく接続してください。

プリンタードライバーが正しくインストールされて いるかを確認してください。 [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] をク リックし、本製品が表示されているか確認してくだ さい。

本製品の動作中にUPSから警告音が鳴る

ここを確かめてください

UPS (無停電電源装置) を使用していま せんか

対処方法

本製品の電源プラグを直接コンセントに差し込んで ください。

その他

ここを確かめてください

印刷すると照明がちらついたり、パソコ ンの画面表示が不安定になっていません

対処方法

コンセントの容量が不足していると、このような現 象が起きる場合があります。 本製品の電源コードを別系統のコンセントに接続し

てください。

5 付録

索引

■ 索引の使いかた ・ このページでは、本書、ユーザーズガイド パソコン活用	& ネットワークで説明されている項目を検索できます.
APIPA	その他の機能
BRAdmin Light	電話帳登録
BRAdmin Professional	电前恢复球 ネットワーク PC-FAX
	ネットワーク管理ソフトウェア
ControlCenter	
DNS サーバー	ネットワーク共有印刷
IPP	ネットワークスキャンの設定
IPv6	ネットワーク設定レポート
IPアドレス	ネットワークプリンター診断修復ツール
IP 取得方法	ネットワークリモートセットアップ
NetBIOS name resolution	ノード名
PC-FAX	暗号化
POP3	プリンタードライバーの設定
SMTP	プリンター設定値のリスト
TCP/IP	ページの設定
TWAIN ドライバーの設定	リモートセットアップ
WIA ドライバー設定	
Windows® FAX とスキャン	数字
Windows [®] フォトギャラリー	2 in 1 ID ⊐ピー91, 97
WINS サーバー	2 1 10 2 91, 97
WINS 設定	
イーサネット	Α
印刷設定	ADF62, 63, 66, 69, 87, 89, 102, 162
インポート	7,57
ウェブブラウザーによる設定	
エクスポート	N
オートマチックドライバーインストーラー	N in 194
解像度	NFC 機能104
機能一覧	NFC センサー部18
ゲートウェイ	
サブネットマスク	U
透かし	•
スキャン用ドライバー	USB ダイレクトプリント98
スキャン to E メール送信	
スキャン to E メール添付	え
スキャン to FTP	エラーメッセージ一覧151
スキャン to OCR	エフースッセーシー員151
スキャン to SharePoint	
スキャン to イメージ	お
スキャン to ネットワーク	おすすめ機能14
スキャン to ファイル	お役立ちツール
ステータスモニター	おり、カリング が
セキュリティ機能ロック 3.0	/12 / / /
セキュリティプロトコル	

セキュリティ方式

か	व
解決のステップ15	0 スキャナー読み取り部108
回線種別4	3 スキャン102
拡大 / 縮小9	1
拡大・縮小コピー9	² ਦ
各部の名称1	9
画質91, 9	5 清掃106
紙づまり16	1 セットできる用紙47
画面の操作方法2	6
	¥
충	操作パネル18
•	
キャリアシート6	
給紙ローラー11	7
U	た
原稿6	2 ダイヤル回線43
原稿ガイド6	# /\- -11 -1 -\ \ .
原稿セット62,6	L . → 10° ± 11
原稿台ガラス	
原稿台スキャンサイズ6	
	•
_	中止70
こ	直接入力69
コピー8	
コピーが禁じられている物6	
コピー設定9	正明令视别品 147
コピー濃度91, 9	6
困ったときには(コピー/印刷)17	3 雷源 28
困ったときには(スキャン)19	0 電話回線 13
困ったときには(その他)19	
困ったときには(電話/ファクス)19	○ 電話能に登録する 8/1
コロナワイヤー11	2 雷話モード 76
コントラスト91, 9	6
さ	ح
と 再梱包14	_ 時計セット28
冉他己	_ F7 - M - F 9 9 2120, 124
丹呼060/12/12/19数/	トナーカートリッン交換のメッセーン124
	ドラムユニット113, 120, 128
L	ドラムユニット交換のメッセージ128
自動切換えモード7	
自動送信6	165
受信モード73, 7	卒
手動送信7	() 咳トナーボックフ 1/0
使用できない用紙4	9 咳トナーボックス六ీのメッカーシ 1/0
消耗品44, 11	9 発信示答録 30
消耗品の回収リサイクル4	4

رة.		ħ
ファクス受信71	レイアウトコピー	91, 94
ファクス専用モード73		
ファクス送信66		
プッシュ回線43		
プリント101		
^		
ベルトユニット134		
ベルトユニット交換のメッセージ		
ほ		
ホーム画面		
小		
*		
まもなくトナーカートリッジ交換のメッセージ 124		
まもなく廃トナーボックス交換のメッセージ 140		
まもなくベルトユニット交換のメッセージ134		
đ:		
無線 LAN197		
න		
メニュー22		
メモリがいっぱいです157		
メンテナンス106		
ф		
有線 LAN197		
よ 用紙46		
用紙残量通知 61		
用紙残量通知の通知レベル		
用紙トレイ165		
用紙のサイズ		
用紙のサイス		
用紙の全項		
HMMのタイク00 呼び出しベル回数		
好() (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (
ij		
リサイクル44		
リモコンアクセス203		
両面コピー91, 93		

- — — 一〈キリトリ線〉 — — — — — — -

リモコン アクセス

暗証番号



あなたの暗証番号を 記入してください。

リモコンアクセスの使用方法

- 1. プッシュボタン回線方式の電話機を使って、電話をかけます。
- 2. ファクシミリが応答して無音状態のときに、暗証番号を 入力します。 ①

- 3. 「ポー」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信していることを示します。
 - 「ポー」という音が聞こえなければ、ファクスメッセージ を受信していないことを示します。
- 4. 次に、短い「ピピッ」という音が続けて聞こえたらリモコンアクセスコマンドを入力します。
- 5.90を入力して、リモコンアクセスを終了します。

リモコンアクセスコマンドは、③、④を参照してください。

注意:間違った操作を行ったときには、短い「ピッ」という音が3回聞こえますので、もう1度やり直してください。

(2)

- - - - - - <キリトリ線〉 - - - - -

リモコンアクセスコマンド			
操作内容		ボタン操作	
メモリ受信を解除(※1)		951	
ファクス転送に設定(※2)		952	
電話呼び出しに設定(※2)		953	
ファクス転送番号の登録・変	更	954+転送番号+##	
メモリ受信を設定		956	
ファクスの取り出し		962+ダイヤル入力+##	
ファクス消去		963	
受信状況のチェック(※3)	ファクス	971	

操作	作内容	ボタン操作
受信モードの変更	外付け留守電	981
	自動切換え	982
	ファクス	983
終了		90

※1: 電話呼び出しや、ファクス転送の設定も解除されます。 ※2: 呼び出し番号・転送番号が登録されていないときは、呼び出し、転送機能をONにすることはできません。 ※3: 「ピー」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信しています。「ピピビッ」という音が聞こえたら、ファクスメッセージを受信していません。

3 4

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト (ブラザーソリューションセンター)

よくあるご質問(Q&A)や、最新のソフトウェア および製品マニュアル(電子版)のダウンロード など、各種サポート情報を提供しています。

サポート ブラザー 検 索



support.brother.co.jp

故障・トラブルかんたん診断

24時間対応のオンラインサービスです。 選択肢に沿って進むことで、解決策が 見つかります。万一、故障と診断された 場合は、そのまま修理を申し込むことが できます。



・・・・・・ ブラザーサポートナレ 24

Brother Online メスイ製品サポート

ご登録いただくと、お持ちの製品をより便利に、安心にご利用いただけるようになります。 オンラインユーザー登録 ▶ https://online.brother.co.jp

ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)

0570-061020

受付時間:月~十 9:00~18:00

日曜日·祝日·弊社指定休日を除きます。

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

安心と信頼の修理サービス

製品ご購入後1年間無償保証いたします。

※この場合、修理料金と出張料を無償とし、運送料含むその他費用はお客様の負担となります。

▶コールセンターでの診断後、修理が必要と判断された場合

お客様の製品設置場所にサービスエンジニアが出張し、修理を行います。

※製品の設置場所が離島および山間部の場合は、修理発生時に別途交通費が必要となります。

サービスパック3・5年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入/ご契約 して頂けるサービスメニューです。 ご購入日から3・5年の長期保守を割安にご 購入可能。

有償 サービスパック1年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1年単位 のサービスメニューです。

※各サービスパックには、技術料/部品代が含まれます。
※出張修理は原則、コール受付の翌営業日以降にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応 いたします。

出張修理契約には、出張料が含まれております。

※サービスパック1年は、ご購入後4年以内かつ当社基準に適合した製品であることが 条件になります。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問い合 わせください。

TEL: 052-824-3253

www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

※ユーザーズガイドに乱丁、落丁があったときは、「ブラザーコールセンター(お客様相談窓口)」にご連絡ください。

トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカー

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切ではない恐れがあります。海外で本製品 をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your machine may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- ●お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- ●本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後5年です。 (印刷物は2年です)





Version A